MICROLINE Pro 9800PS ユーザーズマニュアル

プリンタ機能編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

MICROLINE Pro 9800PS-X
MICROLINE Pro 9800PS-S
MICROLINE Pro 9800PS-E

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
　プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

マニュアルの構成

本製品のユーザーズマニュアルは、次のような8部構成になっています。目的に応じてお読みください。

プリンタ機能編（本書）

プリンタの使い方や持っている機能、消耗品の交換方法、紙づまり等のトラブルの対処方法、オプション類の取り付け方が載っています。

セットアップ編−Windowsをお使いの方−

Windowsのコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。

プリンタの設置が終わったら、お読みください。

セットアップ編−Macintosh、UNIX、Linuxをお使いの方−

Macintosh、UNIX、Linuxのコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。

プリンタの設置が終わったら、お読みください。

応用編

色々な用紙に印刷したい時、便利な機能を使って印刷したい時、添付のユーティリティを使って快適な印刷環境にしたい時、カラーを調整したい時などにお読みください。

設定管理ガイド

MLPro9800PSの基本的な設定方法や管理方法を説明します。UNIX、Windows NT/2000/Server2003、Novellサーバ上でPostScript印刷サービスを提供する設定方法についても説明します。

PS印刷ガイド

ネットワーク上のリモートワークステーションからMLPro9800PSに印刷ジョブを送信する方法、プリントオプション、MLPro9800PSが提供するフォントについて説明します。

カラーガイド

キャリブレーションおよびFiery Color Wise ProToolsに関する情報を提供します。

ジョブ管理ガイド

Command WorkStation/Command WorkStation LEおよびその他のユーティリティの機能、ならびにジョブ管理方法を説明します。本書は印刷ジョブフローの監視/管理を行うシステム管理者 / オペレータ、および同レベルのアクセス特権を持つユーザを対象に書かれています。

本書の表記

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE Pro 9800PS-X → MLPro9800PS-X
- MICROLINE Pro 9800PS-S → MLPro9800PS-S
- MICROLINE Pro 9800PS-E → MLPro9800PS-E
- MLPro9800PS-X、MLPro9800PS-S、MLPro9800PS-Eの総称 → MLPro9800PS
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0の総称 → Windows
- MacOS 9.2/9.2.1/9.2.2 → MacOS
- Mac OS X 10.2.4以降 → Mac OS X

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル(本書)をお読みください。

一般的な注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠警告</th></tr>
<tr><td></td><td>プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。
プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。
火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。
火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。
感電、火災、ケガのおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。
感電、火災、ケガのおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。
感電、火災、ケガのおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。
火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>通気口に物を差し込まないでください。
感電、火災、ケガのおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。
感電、火災のおそれがあります。</td></tr>
</table>

⚠警告

	電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発するおそれがあります。本プリンタの電池は交換する必要がありません。電池には手を触れないでください。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。
	UPS（無停電電源）を使用した場合の動作は保証していません。 無停電電源は使用しないでください。 火災のおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

目次

1 プリンタ本体について

各部の名称

用紙押さえ
トップカバー
マルチパーパストレイ（手差し）
トップカバーハンドル
操作パネル
トレイ1
用紙残量表示
トレイ1サイドカバー
用紙サイズラベル
フェイスダウンスタッカ
フェイスアップスタッカ
電源スイッチ
〈インタフェース部〉
プッシュスイッチ
イーサネットボードの初期化と自己診断テストをします。
ネットワークインタフェースコネクタ
ランプ
LINK 100Mランプ（緑）
100BASE-TXで接続すると点灯します。
LINK 10M ランプ（緑）
10BASE-Tで接続すると点灯します。
STATUSランプ（橙）
データ受信時に点滅します。
イーサネットボードの異常を検出した場合は次のいずれかの動作をします。
・一定間隔で点滅
・常に点灯
・常に消灯
パラレルインタフェースコネクタ
USBインタフェースコネクタ
通気口
電源コネクタ
インタフェース部

LEDヘッド（4個）
定着器ユニット
イメージドラムカートリッジ（C シアン）（青色）
イメージドラムカートリッジ（M マゼンタ）（赤色）
イメージドラムカートリッジ（Y イエロー）（黄色）
イメージドラムカートリッジ（K ブラック）（黒色）
トナーカートリッジ
イメージドラム
カートリッジ

ドラムバスケット
バスケットハンドル
ベルトユニット

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　：　10〜32°C
  周囲湿度　：　20〜80%RH（相対湿度）
  最大湿球温度：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

- 高温や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスのあたる環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。

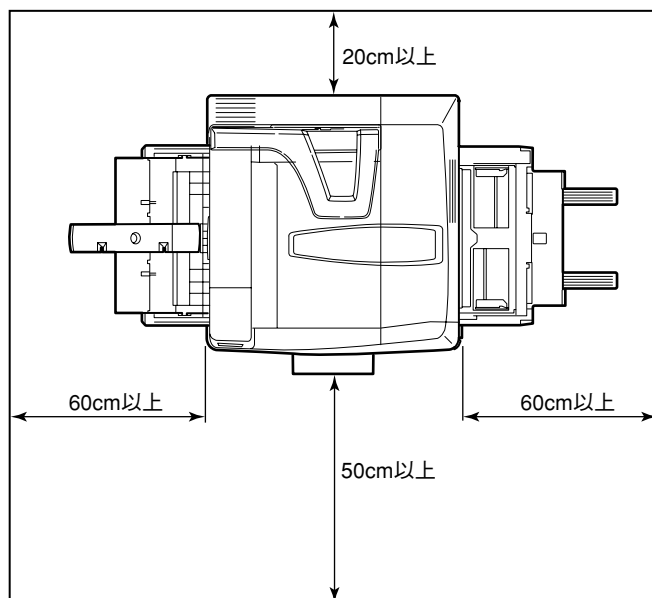
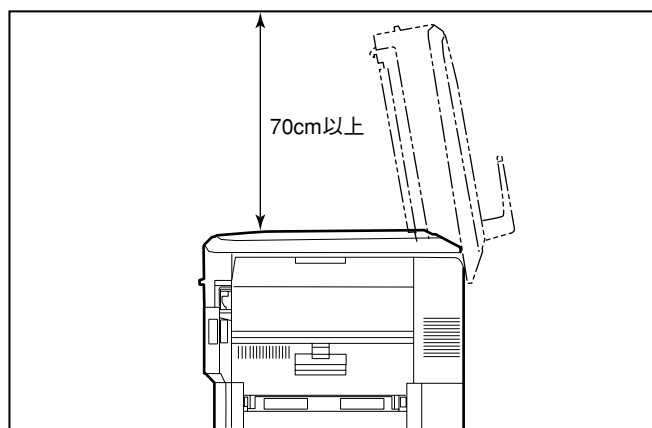
⚠注意

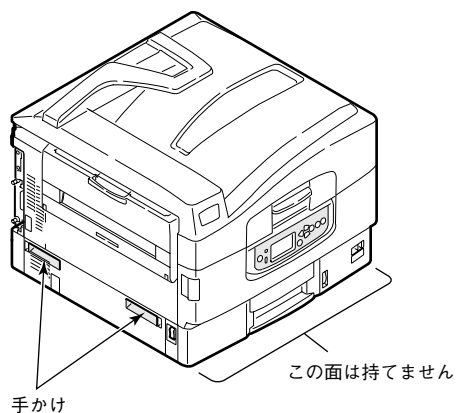
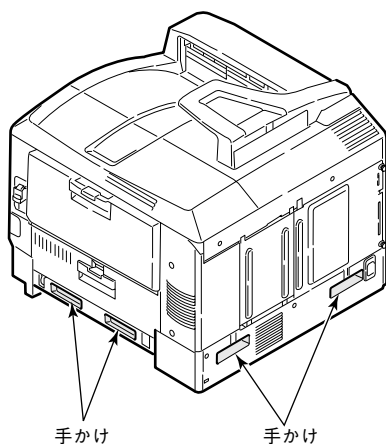
- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- このプリンタは重量が約72kgありますので、3人以上で持ち上げてください。

設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

プリンタより小さい台に乗せないでください。プリンタの機構に無理がかかり、プリンタが故障するおそれがあります。

平面図

側面図

設置作業時の注意

- 本プリンタは重量が約72kgあります。設置作業などでプリンタを持ち運びする場合は十分注意してください。
- 3人以上で持ち上げてください。
- 下図の手かけの部分を持ってください。

2 プリンタの使い方

電源を入れる

電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V±10%
  電源周波数　：　50Hzまたは60Hz±1Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は1500Wです。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

電源に関する注意

⚠警告

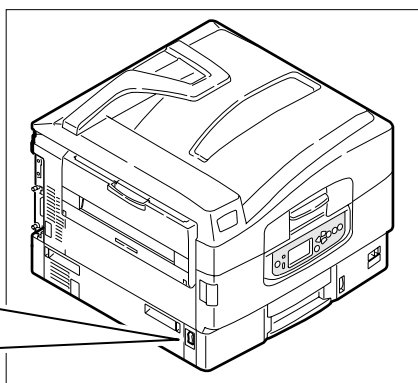
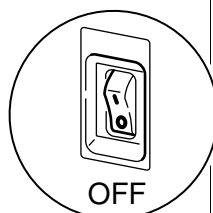
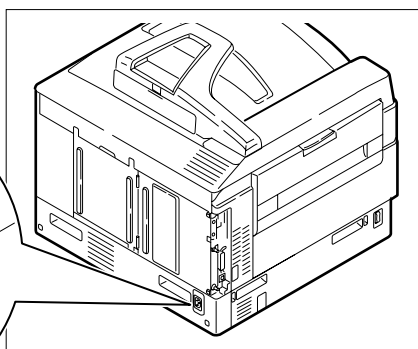
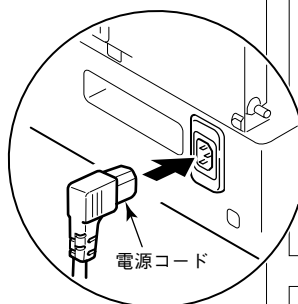
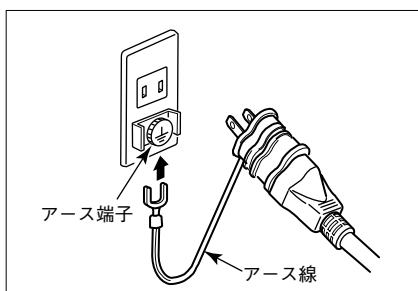
	電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。電源スイッチをオンにしたままで行うと、火災や感電の原因になります。
	アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。アース線を接続しないで使用すると、火災や感電の原因になります。 アースが取れない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
	アース線は水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。火災や感電、ガス爆発の原因になります。
	電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コードを引っ張ると、電源コードが傷み、火災や感電の原因になります。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災や感電の原因になります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
	電源コードをふんだり、電源コードの上には物を置いたりしないでください。コードが破損し、火災や感電の原因になります。
	電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。コードが過熱、損傷し、火災や感電の原因になります。
	破損した電源コードを使用しないでください。火災や感電の原因になります。
	たこ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
	本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
	延長コードは使用しないでください。延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。やむを得ず使用する場合は、定格100V 15A以上のものを使用してください。指定外のものを使うと火災や感電の原因になります。
	印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。故障や感電の原因になります。

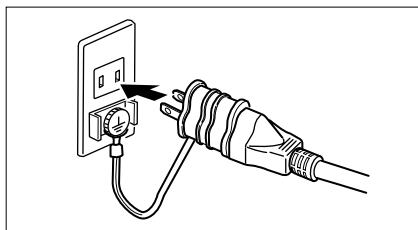
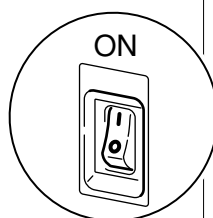
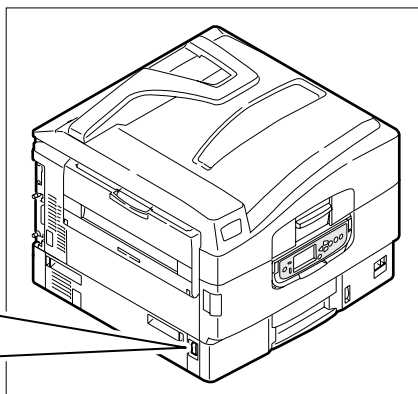
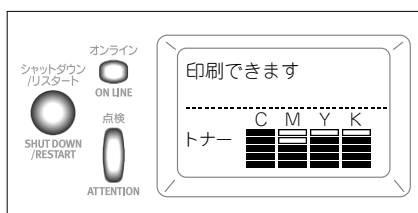
⚠警告

	連休や旅行で長時間使用しない場合は、安全のために電源コードを抜いてください。
	添付の電源コードを使用してください。他の電源コードを使用すると、感電や火災の原因になります。
	添付の電源コードを他の機器に使用しないでください。火災や感電の原因になります。
	UPS(無停電電源)を使用した場合の動作は保証していません。 無停電電源は使用しないでください。火災のおそれがあります。

電源の入れ方

手順（1から5まであります。）

1 電源スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。

2 電源コードをプリンタに差し込みます。

3 アース線をコンセントのアース端子に接続します。

⚠警告	感電のおそれがあります。

必ずアース線を接続してください。

4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 電源スイッチのオン(|)を押します。

印刷できる状態になると、操作パネルに[印刷できます]と表示します。

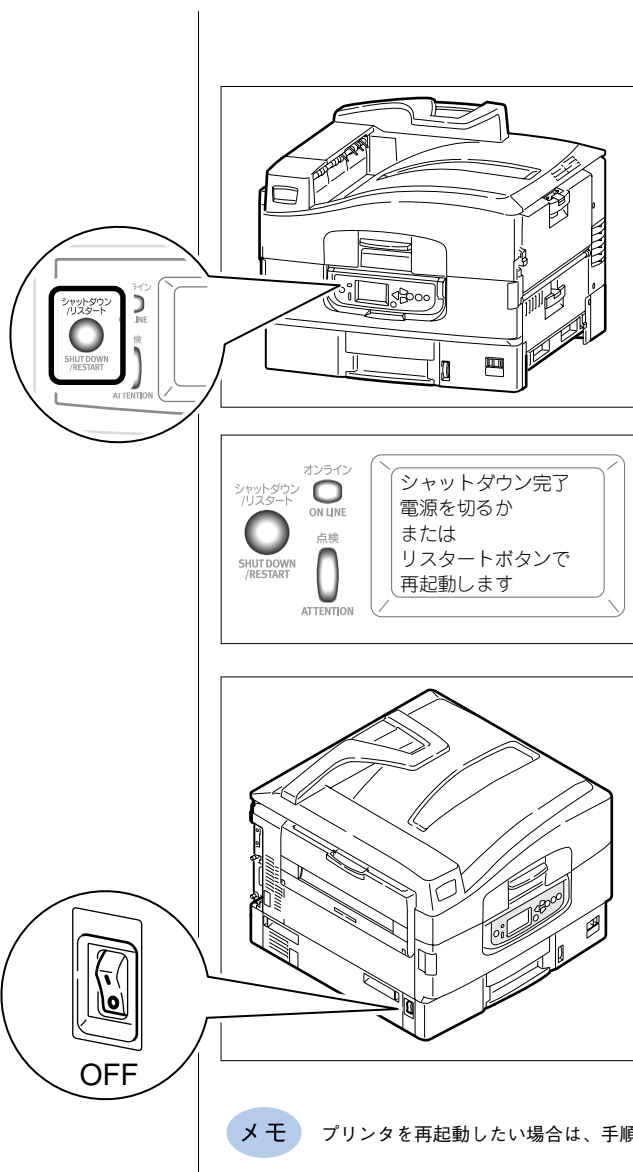
電源を切る

完全に電源を切る時は、以下の操作を行ってください。

いきなり電源を切ると、プリンタの内部部品に損傷を与え、使用不可能になることがあります。

手順（1から2まであります。）

1 操作パネルのシャットダウン/リスタートボタンを4秒以上押します。

2 操作パネルに［シャットダウン完了　電源を切るか　または　リスタートボタンで　再起動します］と表示されたら、電源スイッチのオフ（○）を押します。

メモ　プリンタを再起動したい場合は、手順2でシャットダウン/リスタートボタンを押します。

注　電源コードを外すときは、最初にコンセントから電源プラグを抜き、次にアース線を外してください。

ケーブルの接続

ケーブルの接続とシステム環境の関係

お使いのシステム環境によって、ご利用できるケーブルが異なります。

・ケーブルはプリンタに添付されていません。
・パラレル接続の双方向通信はサポートしていません。

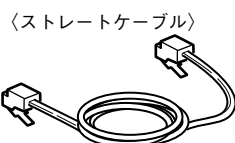
○：使用できます
×：使用できません

	ネットワーク接続	USB接続	パラレル接続
	・イーサネットケーブル(カテゴリ5、ツイストペア、ストレートケーブル) ・ハブ ・コア	・USBケーブル(USB2.0仕様) ・長さ2m以下	・パラレルケーブル(IEEEstd 1284-1994準拠の双方向対応) ・長さ1.8m以下
WindowsXP	○	○	○
Windows Server 2003	○	○	○
WindowsMe	○	○	○
Windows98	○	○	○
Windows95	○	×	○
Windows2000	○	○	○
WindowsNT4.0	○	×	○
Macintosh	○	○	×
Mac OS X	○	○	×
UNIX	○	×	×

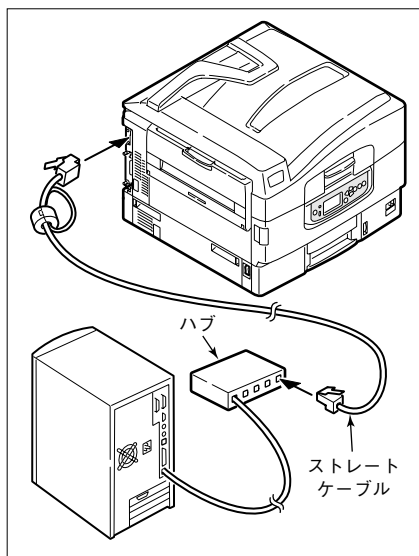
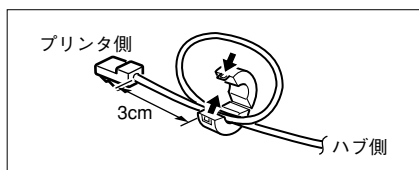
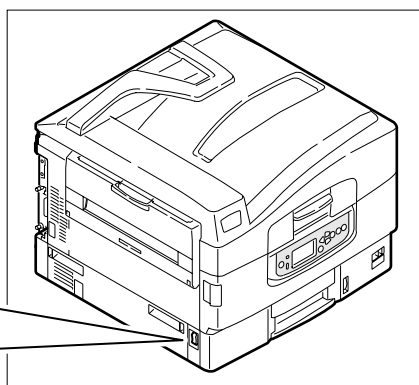
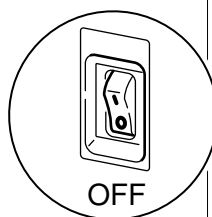
接続の仕方

プリンタにケーブルは添付されていません。お使いになる接続方法にあったケーブルを用意してください。

ネットワークケーブルで接続する場合

準備するもの： イーサネットケーブル(カテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレート)
ハブ
コア

手順 (1〜4まであります)

1 プリンタとコンピュータの電源をOFFにします。

プリンタの電源の切り方は「電源を切る」(19ページ)をご覧ください。

2 ストレートケーブルのプリンタに差し込むコネクタから約3cmの所に左図のように1重の輪を作り、コアをつけます。

3 ストレートケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

4 ストレートケーブルをハブに差し込みます。

USBケーブルで接続する場合

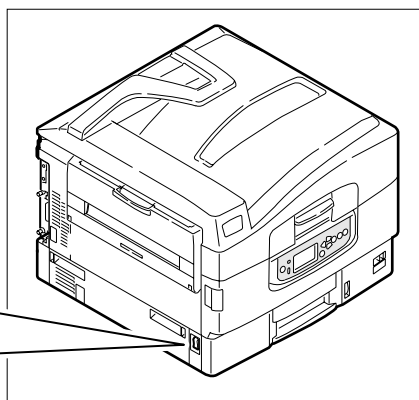
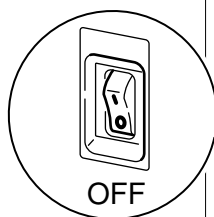
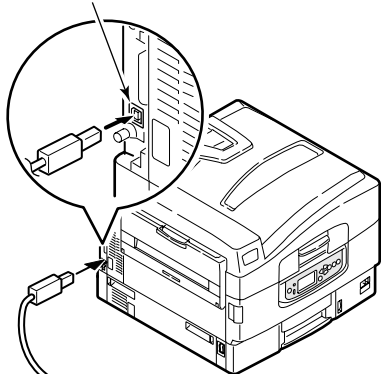
準備するもの： USBケーブル（USB2.0仕様）

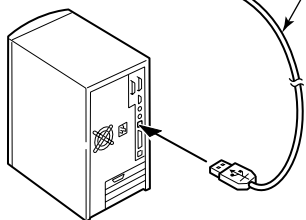
手順（1～3まであります）

1 プリンタとコンピュータの電源をOFF にします。

プリンタの電源の切り方は「電源を切る」（19ページ）をご覧ください。

2 USB ケーブルをプリンタのUSB インタフェースコネクタに差し込みます。

3 USBケーブルをコンピュータのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

USBインタフェースコネクタ

USBケーブル

注

USBケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

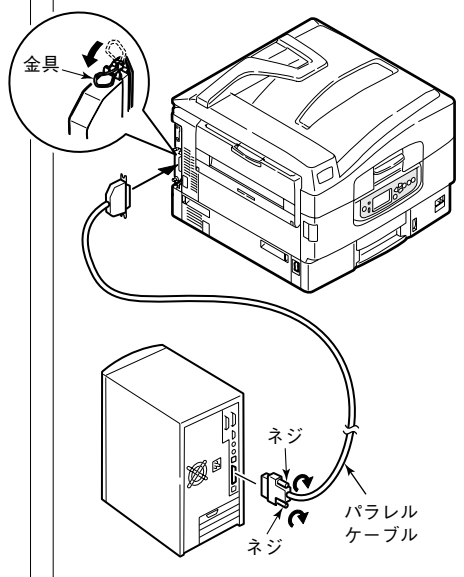
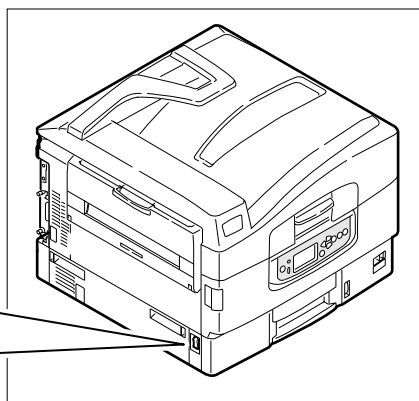
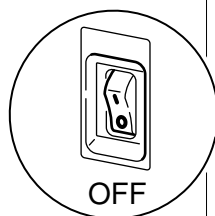
パラレルケーブルで接続する場合

準備するもの： パラレルケーブル
（IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブル）

〈パラレルケーブル〉

手順（1〜3まであります）

1 プリンタとコンピュータの電源をOFFにします。

プリンタの電源の切り方は「電源を切る」（19ページ）をご覧ください。

2 パラレルケーブルをプリンタのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、金具で固定します。

3 パラレルケーブルをコンピュータのパラレルインタフェースコネクタに差し込み、ネジで固定します。

用紙をセットする

使用できる用紙

使用できる用紙の種類は、普通紙、はがき、封筒、ラベル紙、光沢紙、OHPフィルム、部分印刷用紙、カラー用紙です。推奨紙、サイズ、厚さなどはそれぞれの用紙の項目をご覧ください。
高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外の用紙を使用すると、紙づまりなどの走行不良の原因となったり、印刷品位が低下する場合がありますので、事前に試し印刷を行い支障がない事を確認してから使用してください。

普通紙、カラー用紙、部分印刷用紙

推奨紙：　エクセレントホワイト（OKIカラーページプリンタ用紙）（A4、A3、A3ノビ）
推奨再生紙：　REFOREST 100（日本製紙製）、やしまR100（丸住製紙製）
推奨長尺紙：　エクセレントホワイト（OKIカラーページプリンタ用紙）（A4幅、A3ノビ幅）

サイズ	単位：mm(インチ)	厚さ	その他の条件
A4	210×297	連量55～230kg (64～268g/m²) 両面印刷（オプション）する場合は、 連量55～103kg (64～120g/m²) 長尺紙の場合は、連量110kg (128g/m²)	電子写真プリンタ用紙、電子写真コピー用紙、カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー用紙、電子写真プリンタ再生紙を使用してください。 カラー用紙の場合、用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で230℃に耐える用紙、かつ用紙特性が白色紙と同じ用紙 部分印刷用紙の場合、部分印刷に使用したインクが耐熱性で230℃に耐える用紙 両面印刷（オプション）できるカスタム用紙サイズは、幅100～328mm、長さ148～457.2mmです。 幅が100mm未満の用紙はマルチパーパストレイにセットしてください。 幅が100mm未満の用紙は自動給紙できません。オンラインボタンを押すことにより印刷できます。
A5	148×210		
A6	105×148		
B4	257×364		
B5	182×257		
A3	297×420		
A3ノビ	328×453		
A3ワイド	320×450		
タブロイド	279.4×431.8(11×17)		
ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞｴｸｽﾄﾗ	304.8×457.2(12×18)		
レター	215.9×279.4(8.5×11)		
リーガル(13ｲﾝﾁ)	215.9×330.2(8.5×13)		
リーガル(13.5ｲﾝﾁ)	215.9×342.9(8.5×13.5)		
リーガル(14ｲﾝﾁ)	215.9×355.6(8.5×14)		
エグゼクティブ	184.2×266.7(7.25×10.5)		
カスタム	幅　76.2～328 長さ 90～1200		

以下の用紙は使用しないでください。
・表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、表面が粗すぎる（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
・薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
・横目の用紙
・濡れている（湿っている）用紙
・静電気で貼り付いている用紙
・保管状態の悪い用紙
・絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
・のり・薬品などで加工をした用紙
・バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
・用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
・四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
・シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
・ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
・カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
・熱転写プリンタ用紙、インクジェット用紙、湿式PPC用紙、複写紙、和紙など

メモ　推奨紙エクセレントホワイト（OKIカラーページプリンタ用紙）をお求めの際は、168ページをご覧ください。

はがき

サイズ　単位：mm(インチ)		その他の条件
はがき	100×148	官製はがき、および折っていない官製往復はがきを使用してください。
往復はがき	148×200	

以下の用紙は使用しないでください。
- インクジェット用官製はがき
- 2mm以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

封筒

封筒についての詳細は、応用編の「封筒に印刷する」をご覧ください。

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
長形3号	120×235	坪量85g/m^2	クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒で、フラップ部が折れていないもの
長形4号	90×205		
角形2号	240×332		
角形3号	216×277		
角形8号	119×197		
洋形0号	120×235		
洋形4号	105×235		
Com-9	98.4×225.4(3.875×8.875)	24lb	クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒で、フラップ部がきちんと折れているもの
Com-10	104.8×241.3(4.125×9.5)		
DL	110×220(4.33×8.66)		
C5	162×229(6.38×9.02)		
C4	229×324(9.02×12.76)		
Monarch	98.4×190.5(3.875×7.5)		

以下の用紙は使用しないでください。
- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

ラベル紙

推奨ラベル紙：LBP-F7XXX（コクヨ製）

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
A4	210×297	0.1～0.2mm	電子写真プリンタ用または乾式PPC用のラベル紙を使用してください。 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しないラベル紙 印刷工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙
レター	215.9×279.4(8.5×11)		

OHPフィルム

推奨OHPフィルム：MLカラーOHPシート（A4サイズ）

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
A4	210×297	0.1～0.125mm	電子写真プリンタ用または乾式PPC用OHPフィルムをお使いください。 プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きないOHPフィルム
レター	215.9×279.4(8.5×11)		

光沢紙

推奨光沢紙：エクセレントグロス（OKIカラーページプリンタ用紙）（A4、A3、A3ノビ）

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
A4	210×297	連量110kg（128g/m^2）	室内温度25℃以下、湿度60%以下の環境でお使いください。
A3	297×420		
A3ノビ	328×453		

- 光沢紙に印刷する場合は、プリンタのメニューのメディアタイプを「光沢紙」に設定し、プリンタドライバの給紙方法を「光沢紙」を選択してください。
- 光沢紙は、推奨紙「エクセレントグロス」をご使用ください。その他の光沢紙は使用できません。
- 光沢紙の場合、地にトナーが付着することがあります。

推奨OHPフィルムMLカラーOHPシート、推奨光沢紙エクセレントグロス（OKIカラーページプリンタ用紙）をお求めの際は、168ページをご覧ください。

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度20℃、湿度50%RHの環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

用紙と給紙トレイ

○：使用できます
△：制限があります
×：使用できません

用紙の種類	トレイ1	トレイ2～5 （オプション）	マルチパーパストレイ／ 手差し*2
普通紙	△*1	△*1	△*3
はがき	○	×	○
封筒	×	×	○
ラベル紙	×	×	○
OHPフィルム	○	×	○

*1　幅が100mm未満もしくは長さが457mmを超えるカスタムサイズの用紙はセットできません。非定型の用紙は、できるだけマルチパーパストレイからご使用ください。
*2　「手差し」とは、マルチパーパストレイにセットした用紙に、オンラインボタンを押すことにより1枚ずつ印刷することをいいます。
*3　幅が100mm未満の用紙は自動給紙できません。オンラインボタンを押すことにより印刷できます。

用紙と排出先

○：使用できます
△：制限があります
×：使用できません

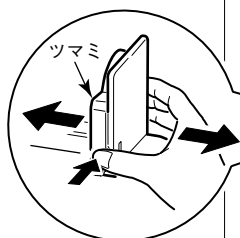
用紙の種類	フェイスアップスタッカ （印刷面を上にして排出）	フェイスダウンスタッカ （印刷面を下にして排出）
普通紙	○	△*1
はがき	○	×
封筒	○	×
ラベル紙	○	×
OHPフィルム	○	×

*1　カスタムサイズの用紙は、幅とサイズによっては排出できないことがあります。

用紙のセット方法

トレイ1を使う場合

メモ

トレイ2〜5(オプション)の場合も、トレイ1と同様にセットします。

手順（1から6まであります。）

1 トレイ１を引き出します。

2 用紙ストッパのツマミを握り、用紙サイズに合わせます。

※用紙ストッパと用紙との間にスキ間ができないよう、セットしてください。

3 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

注

A4、レター、B5サイズの用紙は、横送り、縦送りのどちらでもセットできます。その他のサイズの用紙は縦送りでセットしてください。

〈用紙のセットの向き〉

4 印刷面を下に向けて、トレイ1の右側によせて用紙をセットします。

5 用紙ガイドのツマミを握り、用紙サイズに合わせます。

※はがき〜Ａ３ ノビの定型サイズ（B6は除く）の場合、用紙ガイドがロックしていることを確認してください。

※B6および定型外サイズの場合は、用紙ガイドと用紙の間にスキ間ができないようにセットしてください。

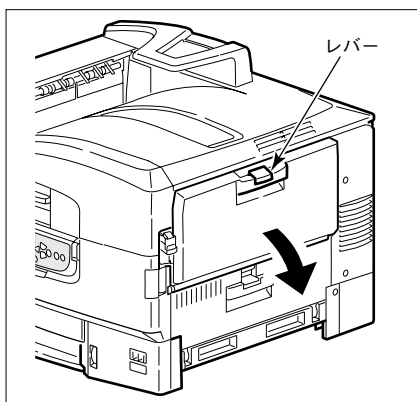
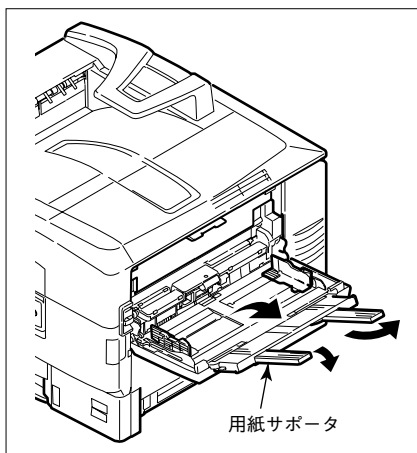
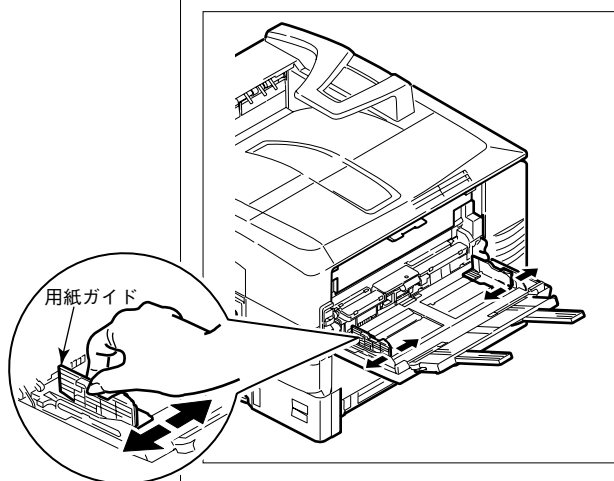
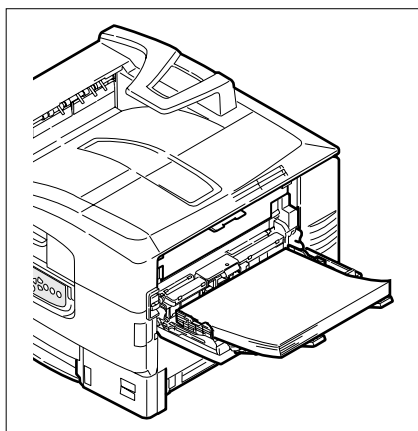
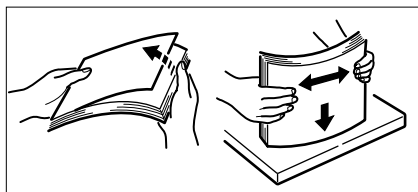
6 トレイ１をプリンタに戻します。

注

B6および定型外サイズの用紙を使用する場合、用紙ガイドがロックされないので、特に注意して静かにトレイをプリンタに戻してください。トレイを勢いよくプリンタに入れると、用紙がズレて斜行したり、紙づまりなどの原因となります。

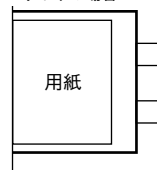
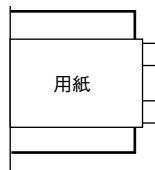
マルチパーパストレイを使う場合

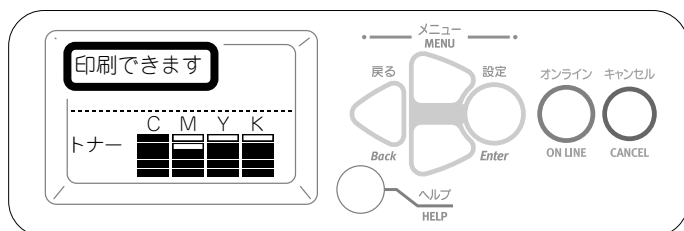
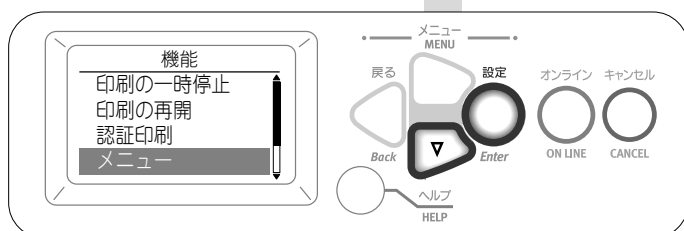
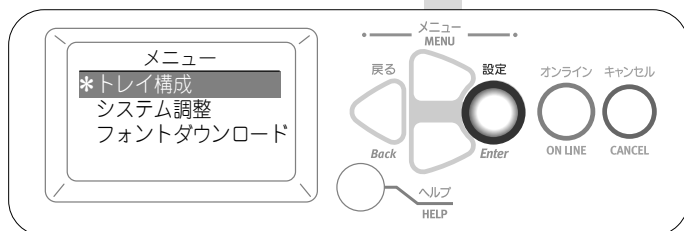
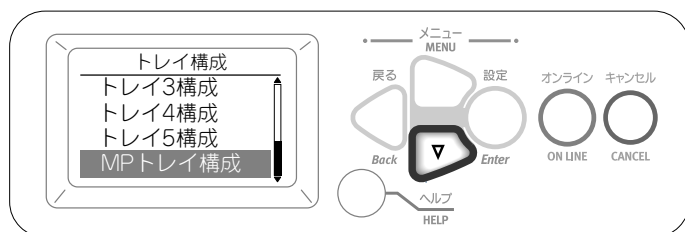
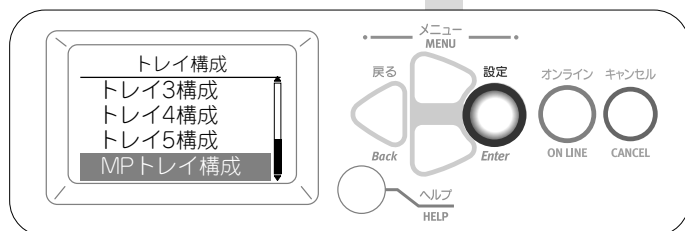
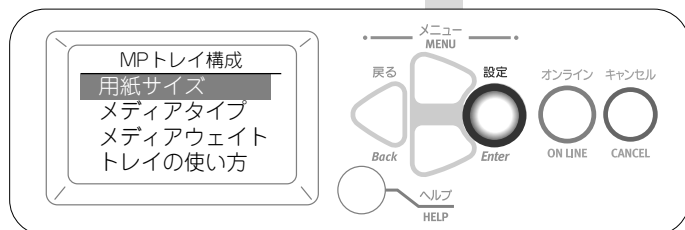
手順（1から6まであります。）

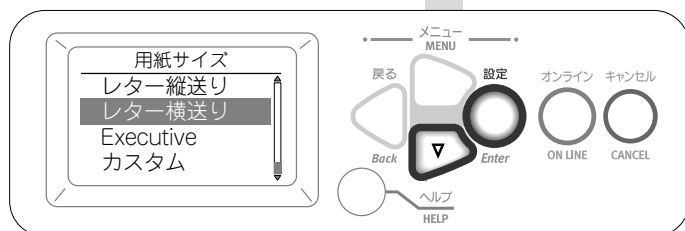
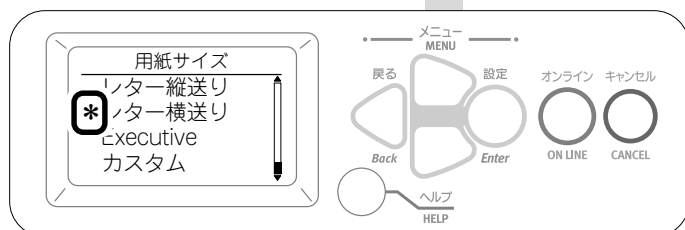
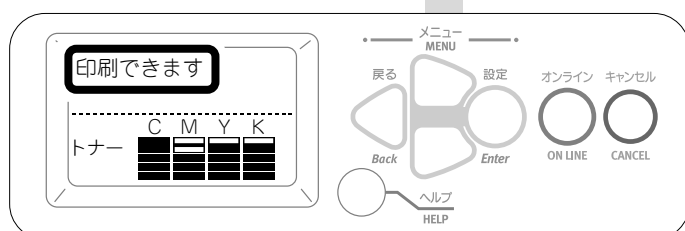
1 プリンタの右側面のレバーを押し、マルチパーパストレイを開けます。

2 用紙サポータを開けます。

3 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

4 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

5 印刷面を上に向けて用紙をセットします。

〈用紙のセットの向き〉

A4、レター、B5サイズの用紙は、横送り、縦送りのどちらでもセットできます。その他のサイズの用紙は縦送りでセットしてください。

6 操作パネルで、マルチパーパストレイの用紙サイズの設定を行います。

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、設定ボタンを押します。

❸ ［トレイ構成］が選択されていることを確認して、設定ボタンを押します。

❹ ボタンを数回押し、[MP トレイ構成] を選択します。

❺ 設定ボタンを押します。

❻ [用紙サイズ] が選択されていることを確認して、 設定ボタンを押します。

❼ ボタンを数回押してセットした用紙サイズを選択し、 設定ボタンを押します。
ここでは [レター横送り] を選択した場合を例にしています。

❽ [レター横送り] の左側に [*] が付き、[MP トレイ構成] の表示に戻ります。

❾ オンラインボタンを押します。

[印刷できます] と表示します。

これで完了です。

メモ 幅が100mm未満のカスタム用紙の場合、[用紙を入れてください　マルチパーパストレイ]が表示されたら、 オンラインボタンを押して印刷します。

印刷結果の排出方法

印刷結果の排出方法は次の2通りあります。

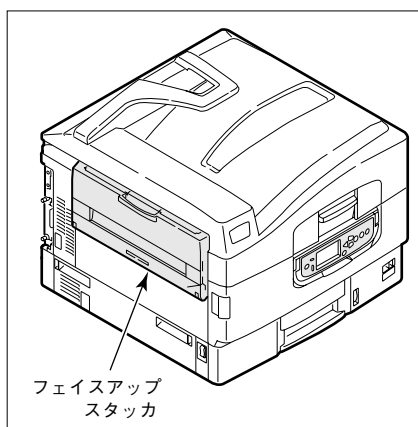
フェイスダウン........... 印刷面を下にして排出します。
印刷結果をページ順に取り出せます。

フェイスアップ........... 印刷面を上にして排出します。
印刷結果をページと逆順に取り出せます。
OHPフィルムやはがき、封筒に印刷するときはこちらを使用します。

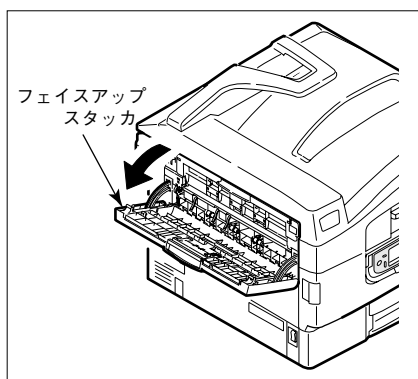
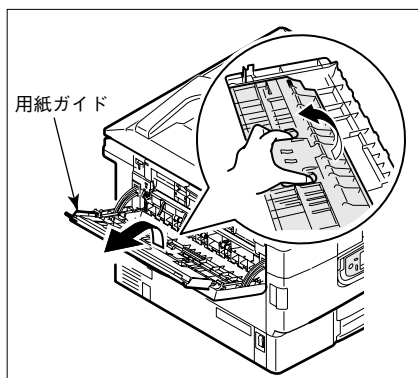
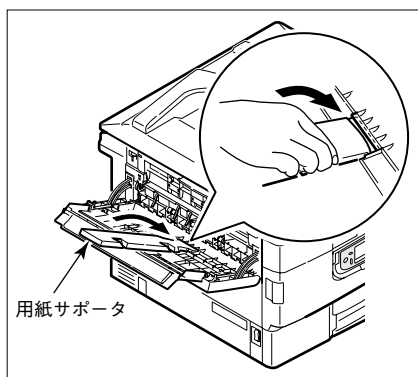
フェイスダウン(印刷面を下)で排出する

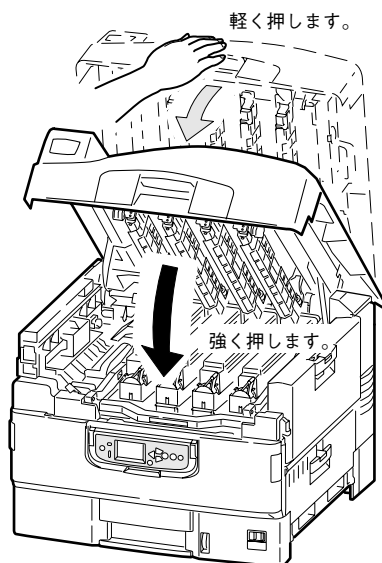
手順

1 プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを閉じます。

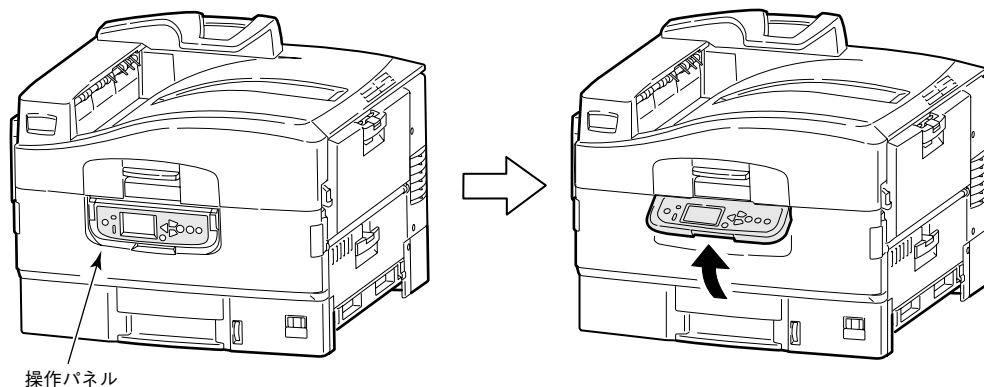
通常は閉じた状態になっています。

フェイスアップ(印刷面を上)で排出する

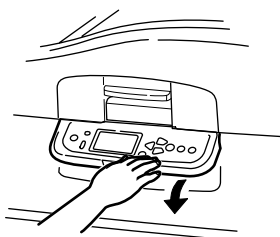
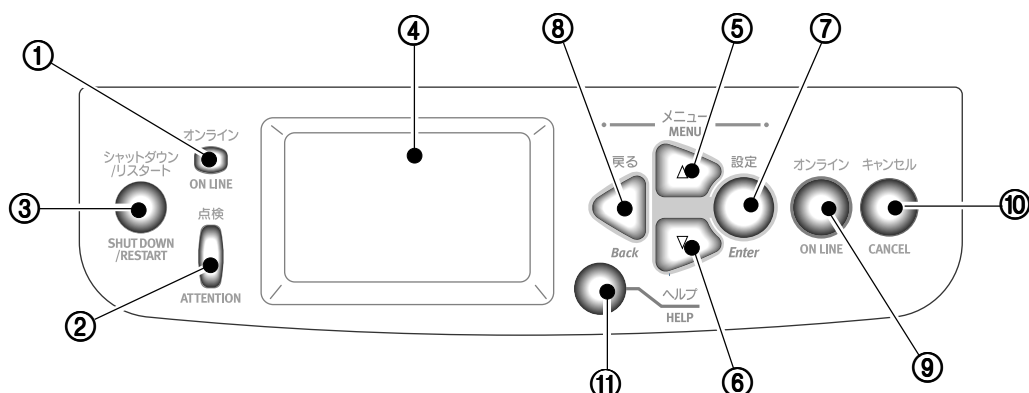
手順（1から3まであります。）

1 プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを開けます。

2 用紙ガイドを開けます。

3 用紙サポータを所定の位置にセットします。

トップカバーを閉じる時の注意

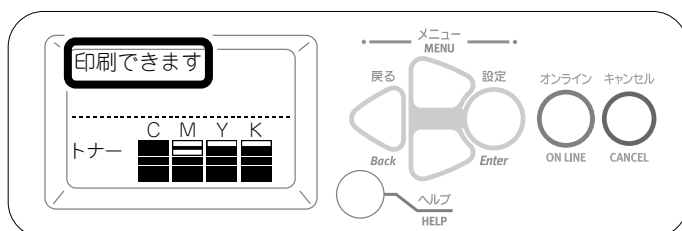
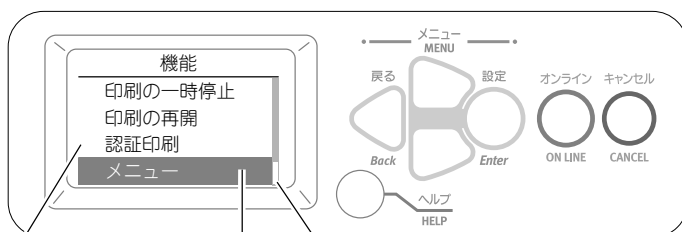
トップカバーは、安全のため、一定の力を加えないと閉じないように設計されています。トップカバーを閉じる時は、最初は軽く押し、途中から強めに押してください。

3 操作パネルについて

操作パネルの向きを変える

操作パネルは図のように角度を変えることができます。
見やすい角度にしてお使いください。

パネルはやや強めに押すと下がります。

液晶パネルを押さないでください。

各部の名称

①	オンラインランプ	点灯：印刷できる状態です。 点滅：データを処理中です。 消灯：データを受信できない状態です。(オフライン)
②	点検ランプ	通常は消灯しています。 点灯：エラーが発生していますが、印刷できます。 点滅：エラーが発生していて印刷できません。
③	シャットダウン/リスタートボタン	プリンタの電源を切りたいときや再起動したいときに押します。
④	表示部	プリンタの状態を表示します。
⑤	▲ボタン	メニューモードに入り、表示内容を上に進めます。
⑥	▼ボタン	メニューモードに入り、表示内容を下に進めます。
⑦	設定ボタン	メニューモードで表示される項目を確定します。
⑧	戻るボタン	メニューモードで直前に表示した項目に戻ります。
⑨	オンラインボタン	印刷できる状態(オンライン)とオフラインを切り替えます。
⑩	キャンセルボタン	印刷をキャンセルしたいときやメニューモードを抜けたいときに押します。
⑪	ヘルプボタン	表示部の左下にHELPと表示しているときに押すと、エラーの解除方法を表示します。

操作方法

メニューマップ印刷を行いたいときや、トレイに関する設定を変更したいときは、操作パネルのメニューボタンを押し、機能設定メニューを表示させ、項目を選択して行います。
機能設定メニューの一覧は、付録の操作パネルのメニュー一覧(172ページ)をご覧ください。
また、操作パネルから行えることは、4章プリンタの主な機能について(41ページ)をご覧ください。

▲または▼ボタンを押すと、下のような機能設定メニューを表示します。

- プリンタの管理者用パスワードを設定した場合、[管理者用メニュー]、[キャリブレーション]ではパスワードの入力が必要となります。管理者用パスワードの初期値は設定されていません。
- [印刷集計]メニューのパスワードの初期値は[0.0.0.0]です。パスワードを設定した場合は、4桁の数字を入力します。

スクロールバーがある場合は、表示部に表示されていない項目があります。▲または▼ボタンを押して表示させてください。

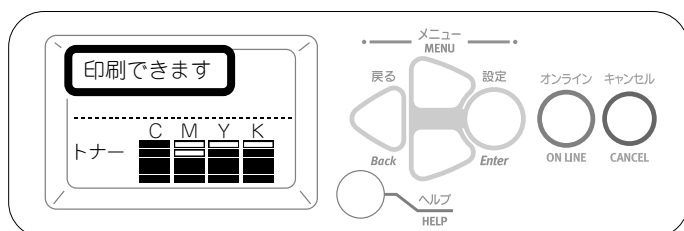
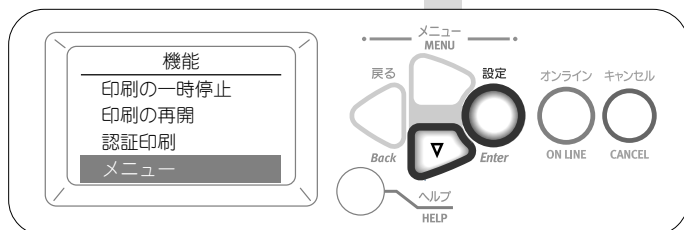
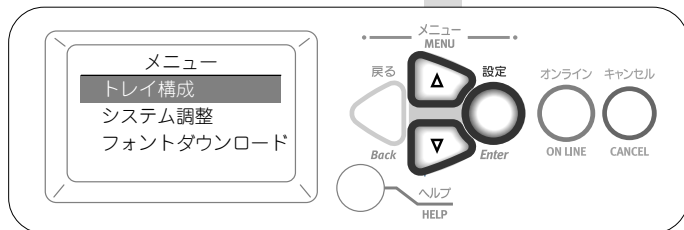
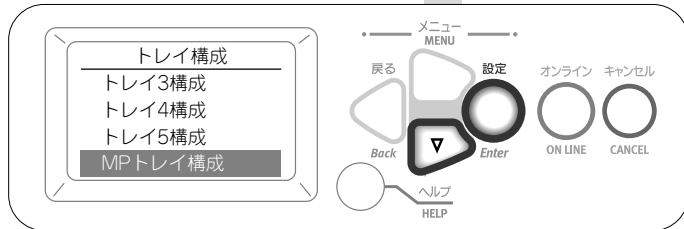
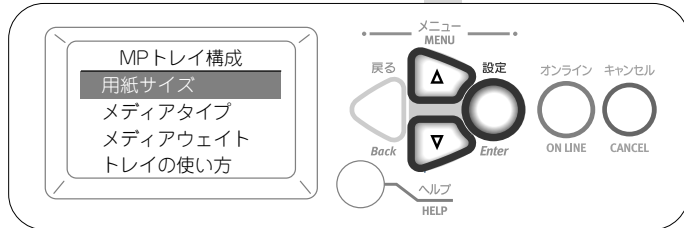
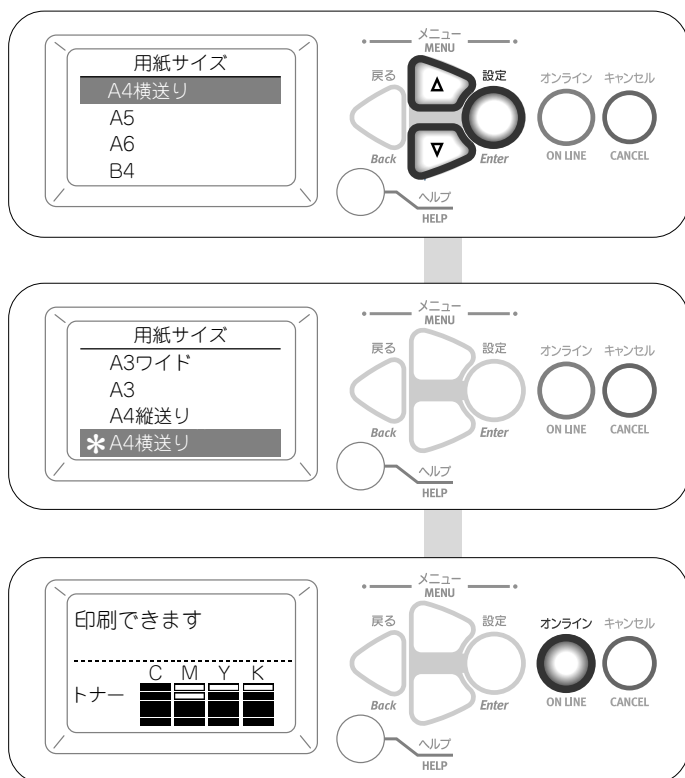
選択中の項目は、表示の色が反転します。
▲または▼ボタンを押して、項目を選択してください。

項目を選択し、○設定ボタンを押すと、さらに詳細な項目を表示します。
設定値を表示している場合は、○設定ボタンを押すと、選択中の値に決定します。(値の左に＊が付きます。)

メモ　メニューの項目については、「操作パネルのメニュー一覧」(172ページ)をご覧ください。

ここでは、マルチパーパストレイの用紙サイズをA4横送りに設定する場合を例に説明します。

手順（❶から❽まであります。）

❶ 操作パネルに［印刷できます］と表示されていることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ △ボタンまたは▽ボタンを押して［トレイ構成］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押して［MP トレイ構成］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❺ △ボタンまたは▽ボタンを押して［用紙サイズ］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❻ △、▽ボタンで設定する用紙サイズを選択し、◯設定ボタンを押します。ここでは、[A4 横送り] を選択した場合を例にしています。

❼ 設定したサイズの左側に✻が付き、[MP トレイ構成] 画面に戻ります。

❽ ◯オンラインボタンを押します。

これで完了です。

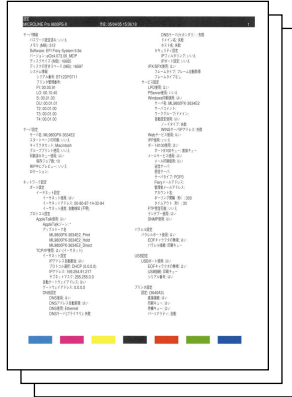
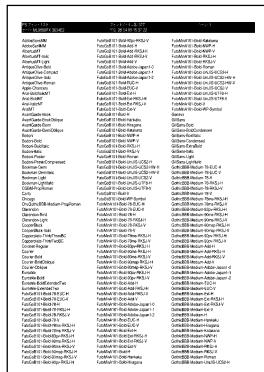
4 プリンタの主な機能について

印刷して確認できること

操作パネルを使って、次の情報を印刷することができます。

- 現在プリンタのメニューで設定されている値や消耗品の使用状況（メニューマップ印刷）（44ページ）
- プリンタに搭載されているフォントの一覧（フォントリスト印刷）（45ページ）

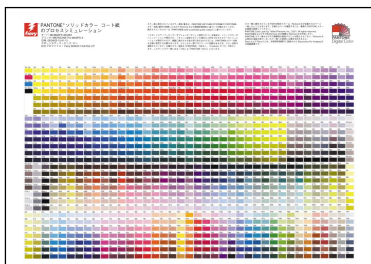
カラー表及びEメールログはMLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に印刷することができます。

メニューマップ印刷のサンプル

PSフォントリスト

PCLフォントリスト

PSテストページのサンプル

ジョブログ

デモページ

カラー表

エラーログ

Eメールログ

●印刷集計機能を有効にすると、次の情報を印刷することができます。

印刷集計結果

印刷集計結果　ML9800PX-36B028

プリンタシリアル番号：AF52001742

用紙:	片面 カラー	両面 カラー	片面 モノクロ	両面 モノクロ	トータル
レター縦送り:	1	1	3	1	6
レター横送り:	1	1	7	3	12
A3:	0	0	14	1	15
A4 縦送り:	1	4	11	5	21
A4 横送り:	5	2	25	2	34
印刷枚数合計:	8	8	60	12	88
A4/レター換算枚数:	8	8	74	13	103
A4/レター換算ページ数:	8	16	74	26	124

トータルカウント

レター縦送り:	1	1	3	1	6
レター横送り:	1	1	7	3	12
A3:	0	0	14	1	15
A4 縦送り:	1	4	11	5	21
A4 横送り:	5	2	25	2	34
印刷枚数合計:	8	8	60	12	88
A4/レター換算枚数:	8	8	74	13	103
A4/レター換算ページ数:	8	16	74	26	124

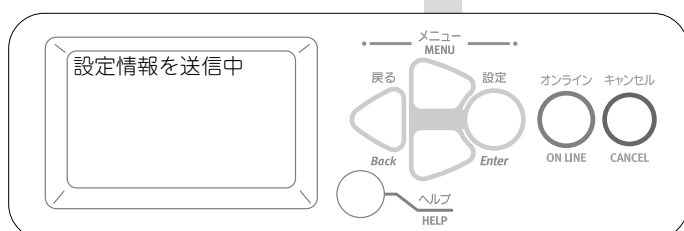
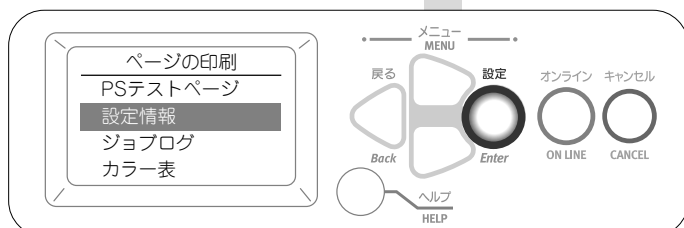
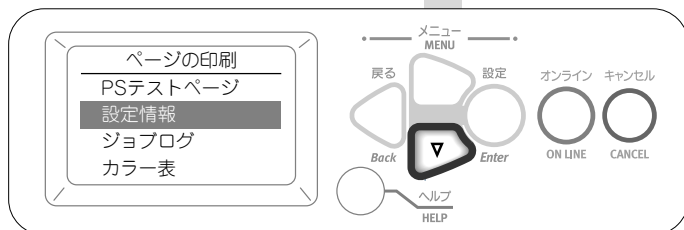
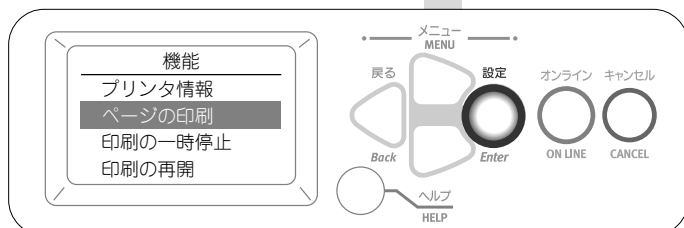
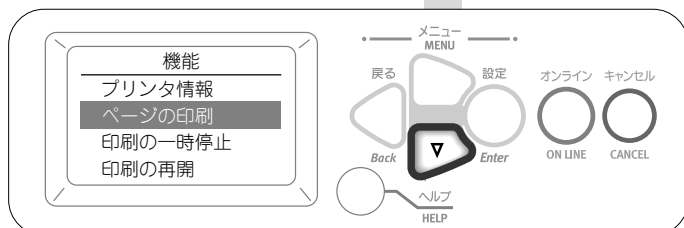
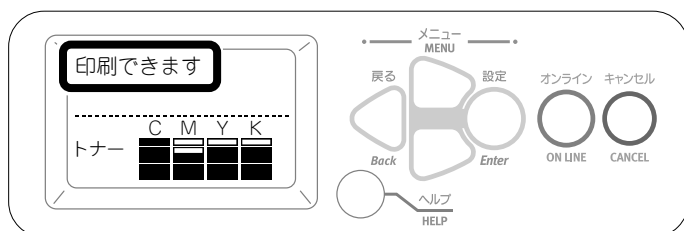
集計機能（印刷ログ）

印刷ログ　ML9800PX-36B028

	ジョブ名	用紙	片面 カラー	両面 カラー	片面 モノクロ	両面 モノクロ	印刷枚数
0001 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0002 :	無題 - メモ帳	A4 横送り	0	0	0	1	1
0003 :	無題 - メモ帳	A4 横送り	0	0	0	1	1
0004 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0005 :	集計機能	A4 横送り	0	0	1	0	1
0006 :	Microsoft Word - 文書 1	A4 縦送り	0	0	1	2	3
0007 :	Microsoft Word - 文書 1	A4 横送り	1	2	0	0	3
0008 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0009 :	Microsoft Word - 文書 1	A4 縦送り	1	2	0	0	3
0010 :	Microsoft Word - 文書 1	A4 縦送り	0	0	10	0	10
0011 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0012 :	集計機能	A4 横送り	0	0	1	0	1
0013 :	Microsoft Word - 文書 1	A4 横送り	3	0	7	0	10
0014 :	Microsoft Word - 文書 1	A4 縦送り	0	2	0	3	5
0015 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0016 :	集計機能	A4 横送り	0	0	1	0	1
0017 :	Microsoft Word - 文書 2	A3	0	0	4	0	4
0018 :	Microsoft Word - 文書 2	A3	0	0	4	0	4
0019 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0020 :	集計機能	A4 横送り	0	0	1	0	1
0021 :	Microsoft Word - 文書 2	A3	0	0	4	0	4
0022 :	Microsoft Word - 文書 2	A3	0	0	2	1	3
0023 :	Microsoft Word - 文書 3	レター横送り	0	0	4	0	4
0024 :	Microsoft Word - 文書 3	レター横送り	0	0	0	2	2
0025 :	Microsoft Word - 文書 3	レター縦送り	1	0	3	0	4
0026 :	Microsoft Word - 文書 3	レター縦送り	0	1	0	1	2
0027 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2
0028 :	Microsoft Word - 文書 3	レター横送り	0	1	0	1	2
0029 :	Microsoft Word - 文書 3	レター横送り	1	0	3	0	4
0030 :	印刷集計結果	A4 横送り	0	0	2	0	2

プリンタの設定を印刷する（メニューマップ印刷）

プリンタのメニューに設定されている値や消耗品の使用状況を確認したい場合に印刷してください。

手順（❶から❻まであります。）

❶ トレイ1にA4用紙をセットします。

❷ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❸ ▽ボタンを押して［ページの印刷］を選択します。

❹ 設定ボタンを押します。

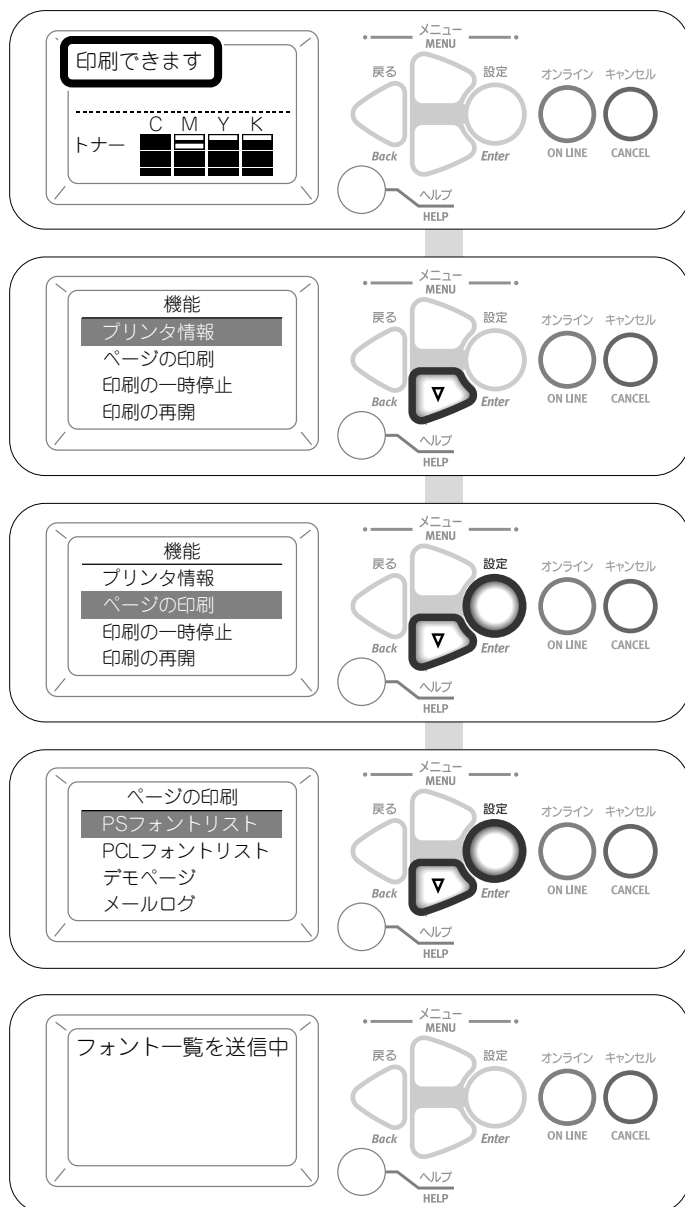
❺ ▽ボタンを押して［設定情報］を選択します。

❻ 設定ボタンを押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

プリンタ搭載フォントを印刷する（フォントリスト印刷）

プリンタに搭載しているフォントを確認したい時に印刷します。

・プリンタの内蔵ハードディスクにダウンロードした市販のフォントは印刷されません。
・MicrolinePS Utility（Macintosh）で確認することもできます。

手順（❶から❺まであります。）

❶ トレイ1にA4用紙をセットします。

❷ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❸ ▽ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを押して［ページの印刷］を選択し、○設定ボタンを押します。

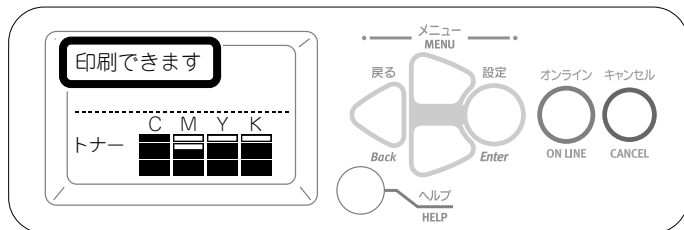
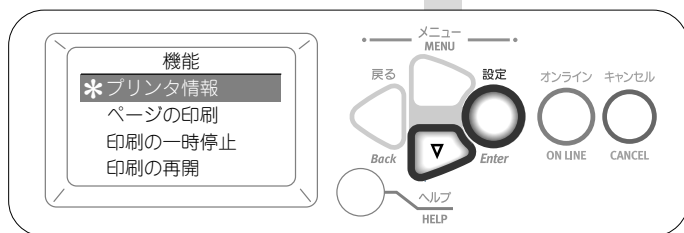
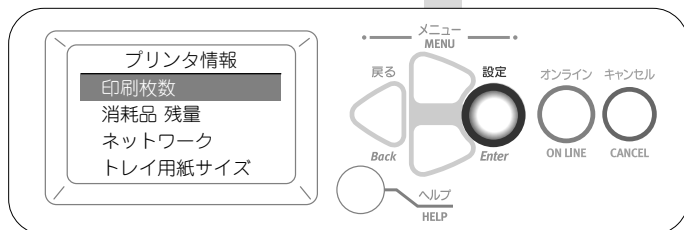
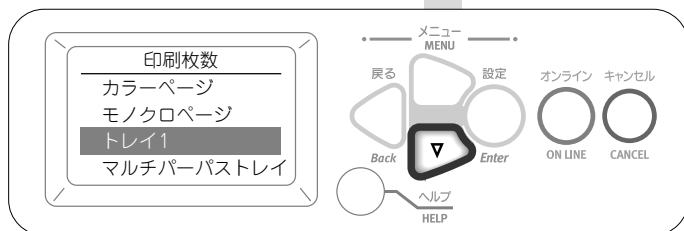
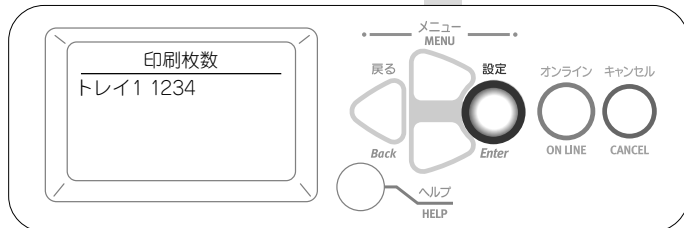
❺ ▽ボタンを数回押して［PSフォントリスト］または［PCLフォントリスト］を選択し、○設定ボタンを押します。

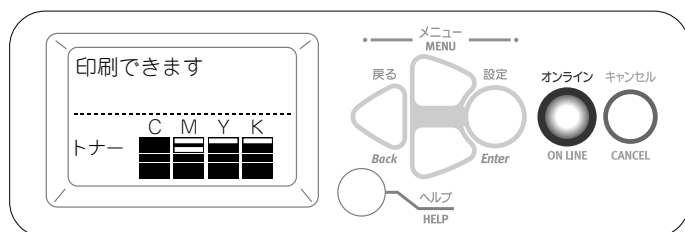
フォントリスト印刷が開始されます。

操作パネルで確認できること

印刷した枚数を確認する

今までに印刷した用紙の枚数を確認できます。
カラー印刷やモノクロ(白黒)印刷、各トレイから印刷した枚数なども確認できます。

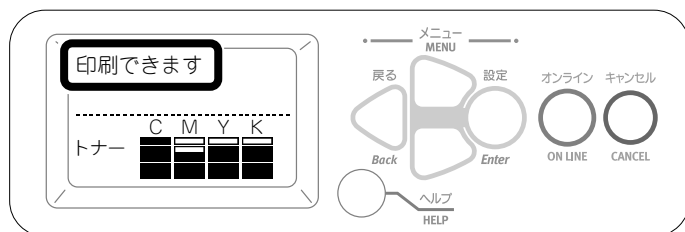
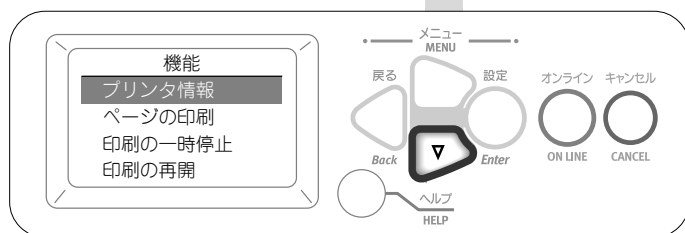
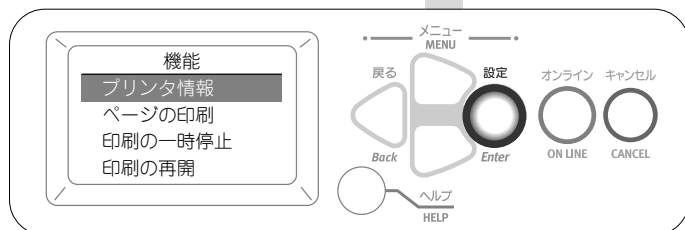
手順（❶から❻まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを押して［プリンタ情報］を選択し、○設定ボタンを押します。

❸ ［印刷枚数］が選択されていることを確認して、○設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押し、確認したい項目を選択します。

❺ ○設定ボタンを押します。

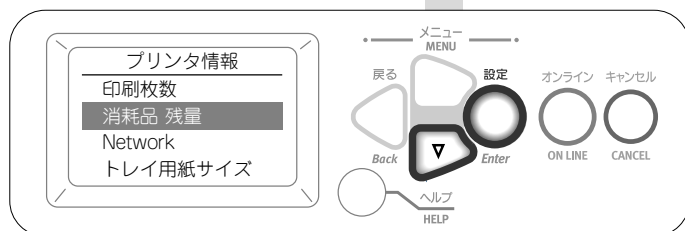
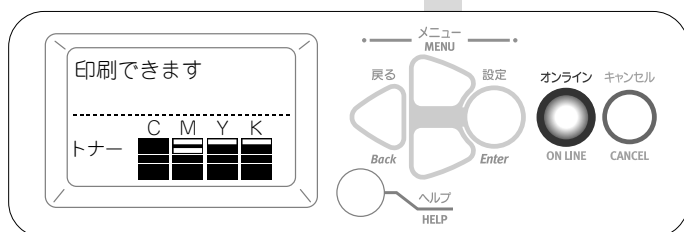
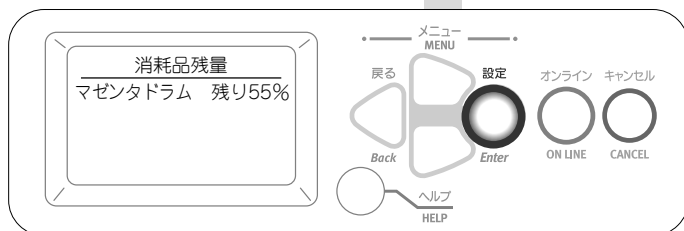
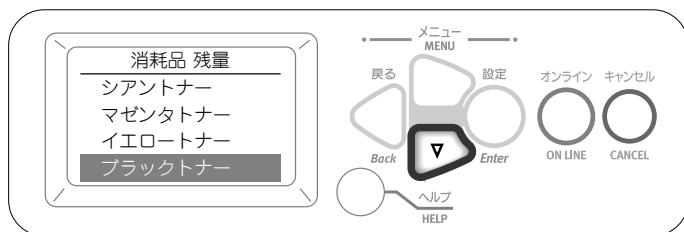
続けて他の項目を確認したい場合は、◁戻るボタンを押して ❹ へ戻ります。

❻ 確認が終わったら、◯オンラインボタンを押します。

［印刷できます］を表示します。

消耗品の寿命を確認する

トナー、イメージドラム、ベルトユニット、定着器ユニットの寿命を確認できます。

手順（❶から❼まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを押します。

❸ ［プリンタ情報］が選択されていることを確認して、◯設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを押して［消耗品残量］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❺ ボタンを数回押し、それぞれの消耗品（イメージドラム、ベルト、定着器、トナー）の寿命を確認します。

❻ 設定ボタンを押します。

続けて他の項目を確認したい場合は、戻るボタンを押して ❺ へ戻ります。

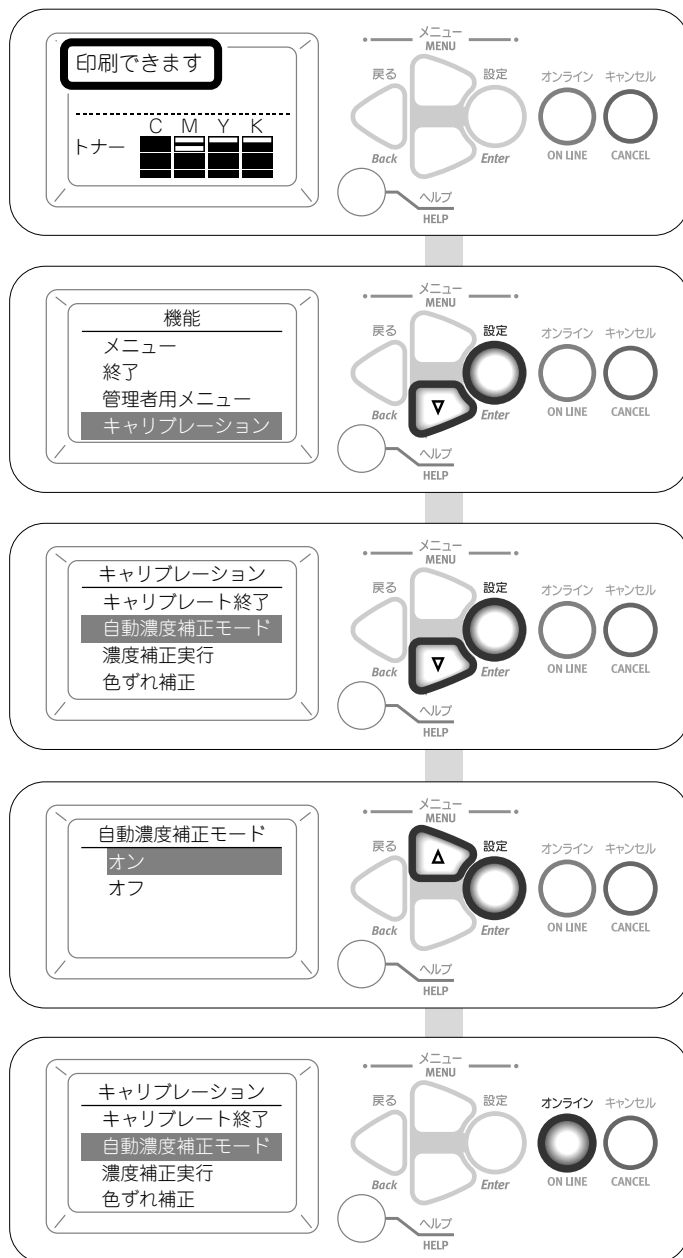
❼ 確認が終わったら、オンラインボタンを押し、[印刷できます] を表示します。

メモ　消耗品残量画面のトナーの右側の数値は、取り付けているトナーカートリッジの種類によって変わります。
(5.0K)の時、製品購入時、または標準トナーカートリッジを取り付けています。
(15.0K)の時、大容量トナーカートリッジを取り付けています。

カラーを調整する

自動で濃度と階調の補正を行う

自動で濃度と階調の補正を行うように設定しておくことができます。工場出荷時の設定ではオン(自動で行う)になっています。

手順（❶から❺まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［キャリブレーション］を選択し、◯設定ボタンを押します。

＊ パスワード入力画面が表示されたら、プリンタの管理者用パスワードを入力します。

❸ ▽ボタンを押して［自動濃度補正モード］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹ △ボタンを押して［オン］を選択し、◯設定ボタンを押します。

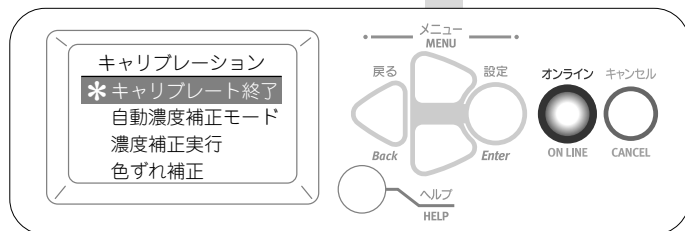
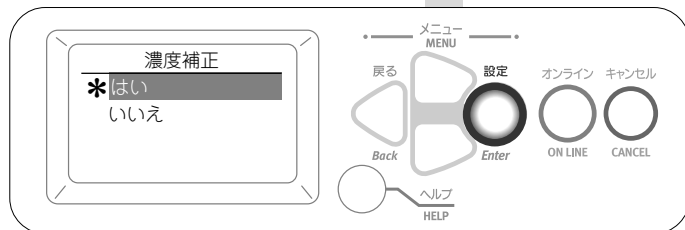
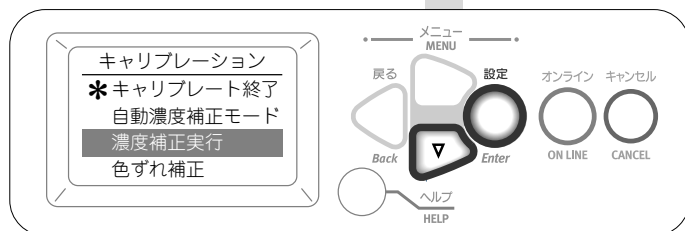
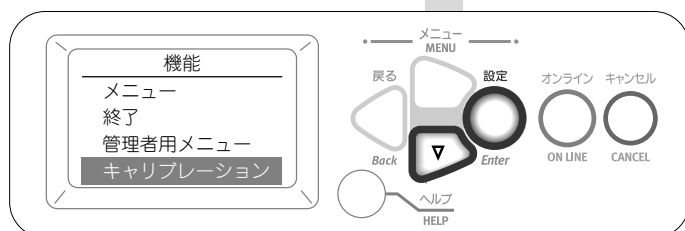
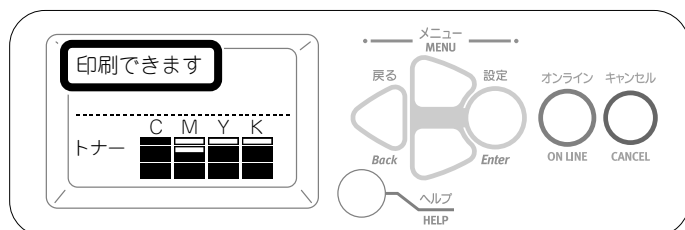
❺ ◯オンラインボタンを押します。

これで完了です。

注 トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、廃棄トナーボックスの交換メッセージが表示されると、自動濃度補正が行われない場合があります。交換メッセージが表示されたら、新しいものと交換してください。

濃度の補正をする

濃度の補正を行います。プリンタが処理を行っていない時に実行してください。

オプションのEFI Color Profilerに付属のEFI Spectrometerを使用してキャリブレーションを行う場合、キャリブレーションを実行する直前に、必ずこの方法で濃度補正を実行してください。

手順（❶から❺まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを押して［キャリブレーション］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを押して［濃度補正実行］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹ ［はい］を選択していることを確認し、◯設定ボタンを押します。

❺ ◯オンラインボタンを押します。

これで完了です。

注

廃棄トナーボックスの交換メッセージが表示されると濃度の補正が行われません。交換メッセージが表示されたら、新しいものと交換してください。

色ずれの補正をする

色ずれの補正を行います。プリンタが処理を行っていない時に実行してください。

手順（❶から❺まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

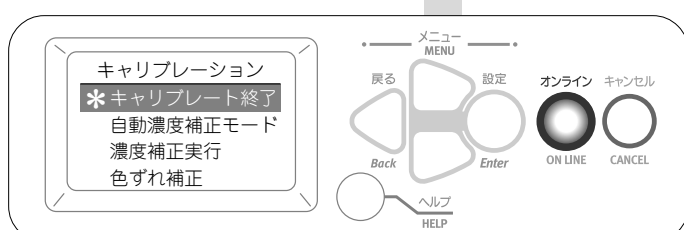
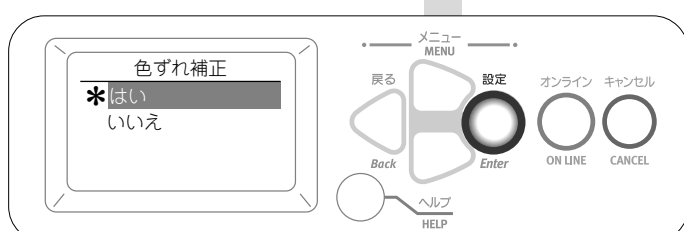
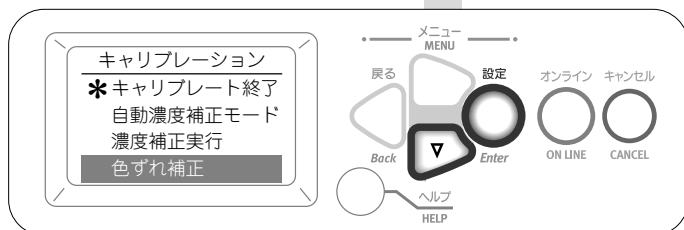
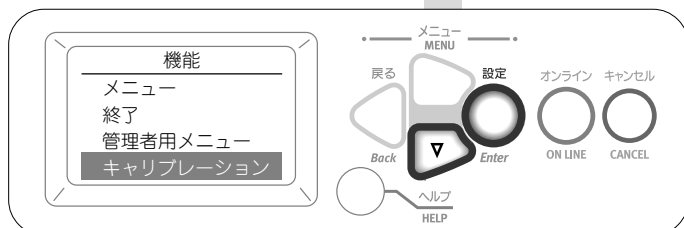
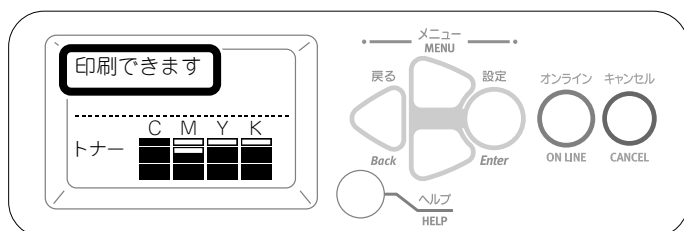
❷ ▽ボタンを押して［キャリブレーション］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを押して［色ずれ補正］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹［はい］を選択していることを確認し、◯設定ボタンを押します。

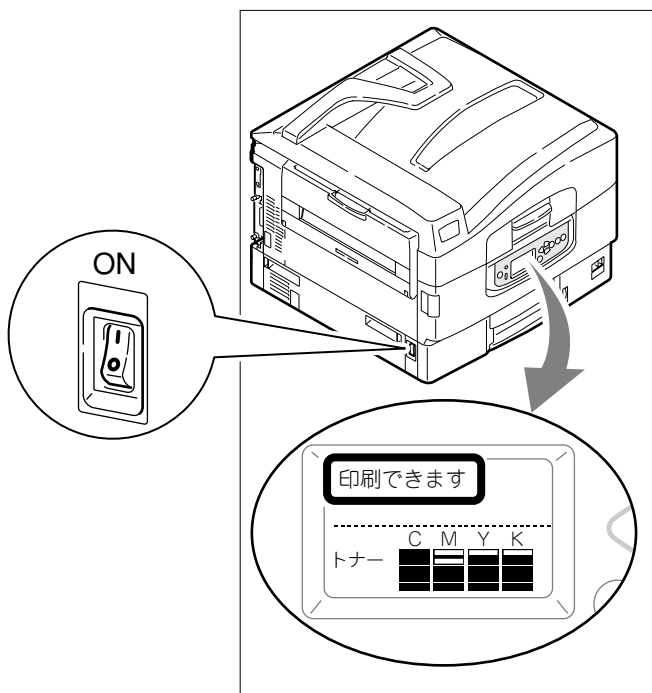
色ずれ補正が実行されます。

❺ ◯オンラインボタンを押します。

これで完了です。

ネットワークについて

IPアドレスを設定する

プリンタをネットワークに接続して使用する場合、IPアドレスを設定する必要があります。ただし、ネットワーク上にDHCP/BOOTPサーバなどが存在し、自動的にIPアドレスを設定できる場合は、この操作は必要ありません。

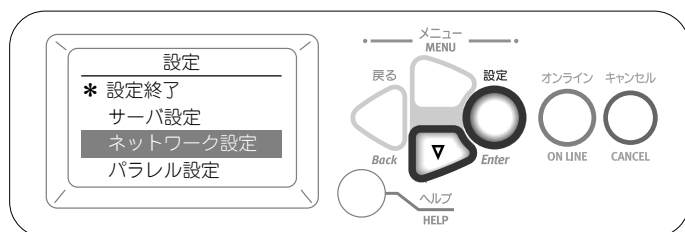
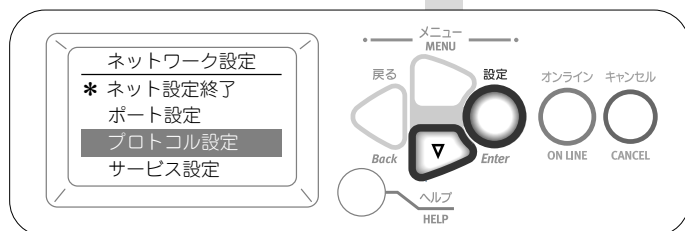
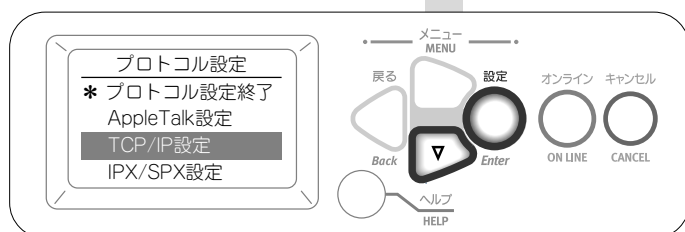
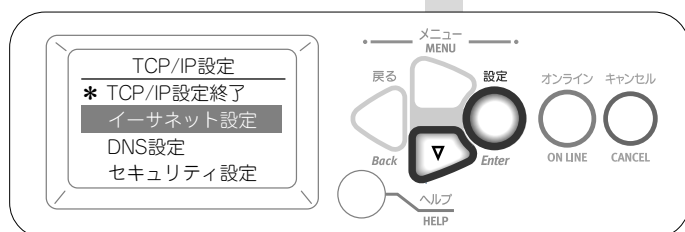
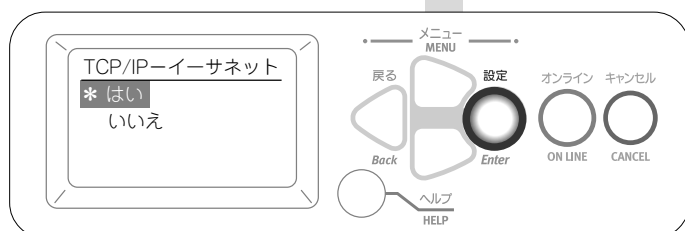
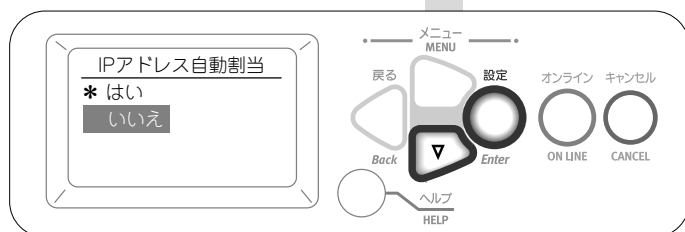
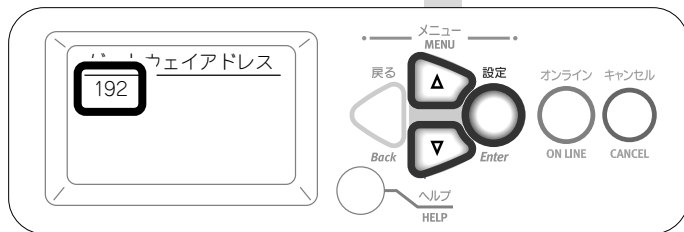
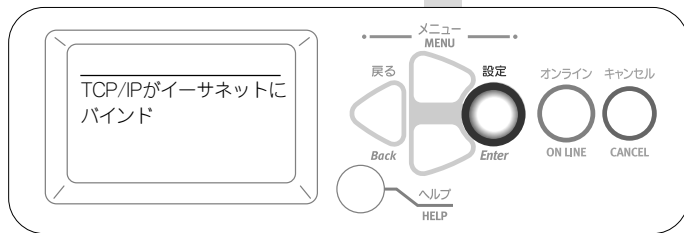
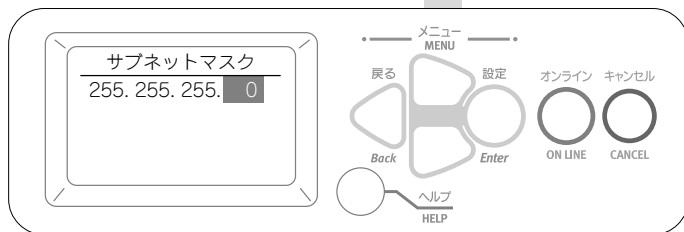
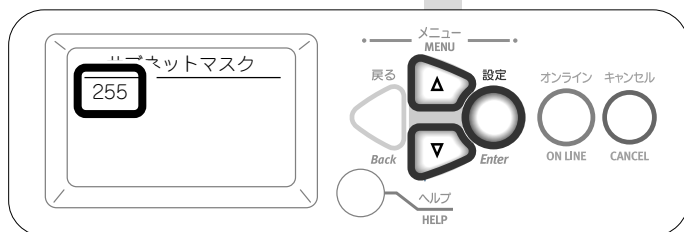
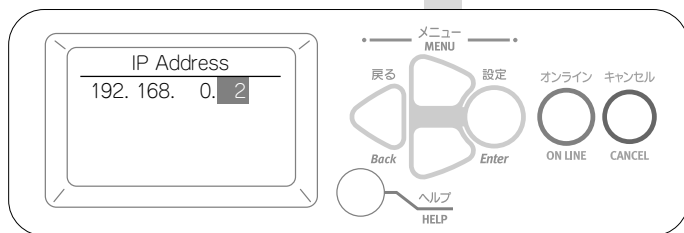
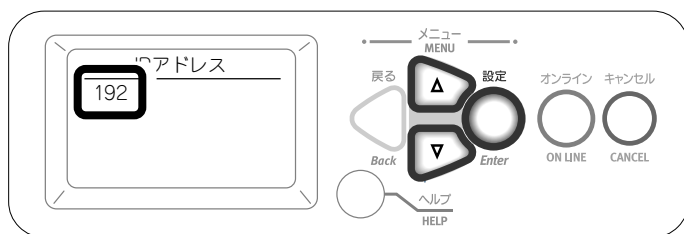
手順（❶から㉓まであります。）

❶ 電源スイッチのオン（I）を押します。

❷ 操作パネルに［印刷できます］と表示したことを確認します。

❸ ▽ボタンを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹ ［はい］が選択されていることを確認し、◯設定ボタンを押します。

［設定開始中…］→［お待ちください…］と表示します。

パスワードを入力する画面が表示されたら、プリンタの管理者用パスワードを入力します。

❺［設定］画面になったら、▽ボタンを押して［ネットワーク設定］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❻ ▽ボタンを押して［プロトコル設定］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❼ ▽ボタンを押して［TCP/IP 設定］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❽ ▽ボタンを押して［イーサネット設定］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❾［はい］が選択されていることを確認し、◯設定ボタンを押します。

❿ ▽ボタンを押して［いいえ］を選択し、◯設定ボタンを押します。

⓫ ボタンまたは ボタンを押し、IPアドレスの1桁目を表示し、 設定ボタンを押します。

ボタンを２秒以上押すと、早送りします。

ここでは、192.168.0.2 に設定する場合を例にします。

⓬ ⓫を繰り返し、全ての桁を設定します。

⓭ ボタンまたは ボタンを押し、サブネットマスクの1桁目を表示し、 設定ボタンを押します。

, ボタンを2秒以上押すと、早送りします。

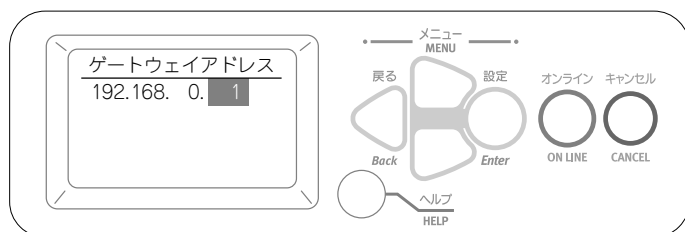
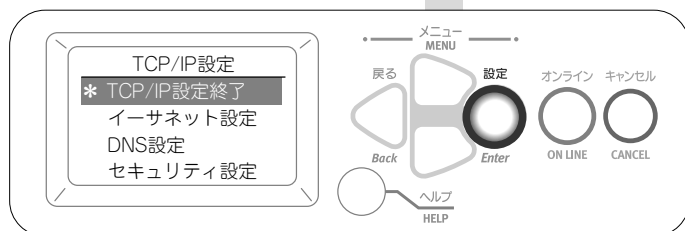
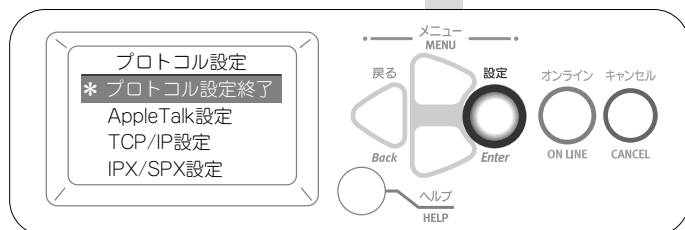
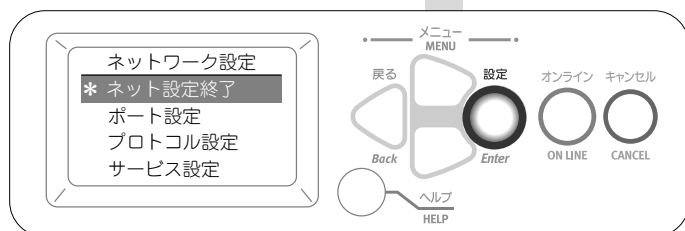
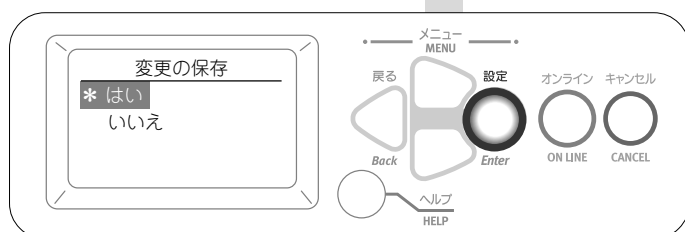
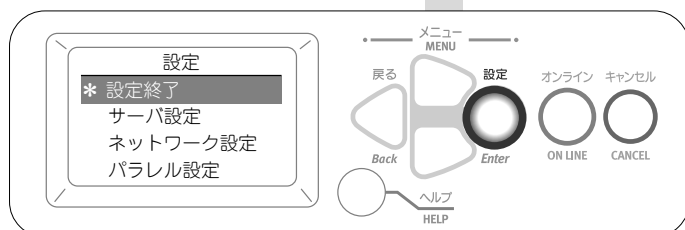
ここでは、255.255.255.0 に設定する場合を例にします。

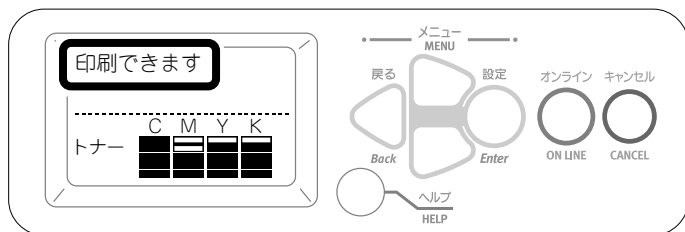
⓮ ⓭を繰り返し、全ての桁を設定します。

⓯ 設定ボタンを押します。

⓰ ボタンまたは ボタンを押し、ゲートウェイアドレスの１桁目を表示し、 設定ボタンを押します。

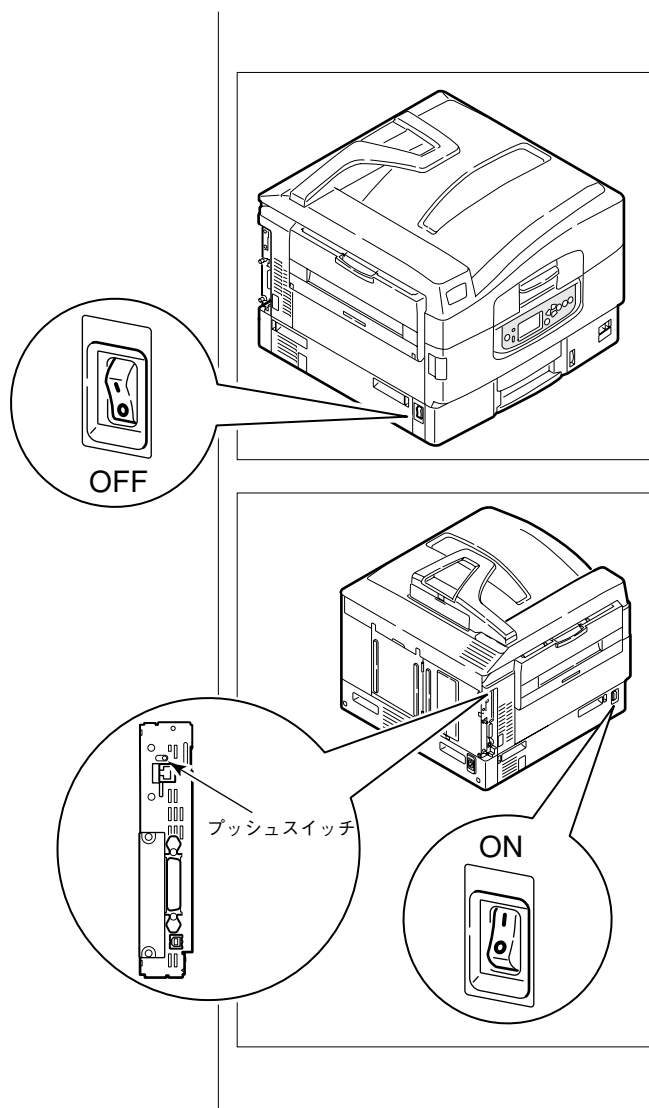
, ボタンを2秒以上押すと、早送りします。

ここでは、192.168.0.1 に設定する場合を例にします。

⑰ ⑯を繰り返し、全ての桁を設定します。

⑱ [TCP/IP 設定終了] が選択されていることを確認し、設定ボタンを押します。

⑲ [プロトコル設定終了] が選択されていることを確認し、設定ボタンを押します。

⑳ [ネット設定終了] が選択されていることを確認し、設定ボタンを押します。

㉑ [はい] が選択されていることを確認し、設定ボタンを押します。

㉒ [設定終了] が選択されていることを確認し、設定ボタンを押します。

[お待ちください…] → [システムリブート中…] → [お待ちください…] → [イニシャル中です] と表示が変わります。

㉓［印刷できます］と表示されたら完了です。

注 ◯オンラインボタンでは設定を終了できません。必ず、[設定終了]を選択して◯設定ボタンを押してください。
続けて他の項目を設定する場合は、△，▽ボタンで設定したい項目を選択して◯設定ボタンを押します。

ネットワーク機能を初期化する

・初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。
・ネットワーク機能を初期化する前に、メニューマップ印刷(44ページ)を行い、プリンタに設定されている項目をプリントすることをおすすめします。

手順(1から2まであります。)

1 電源をオフにします。

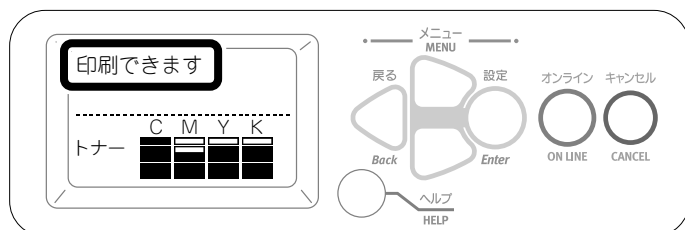
電源の切り方は「電源を切る」(19ページ)をご覧ください。

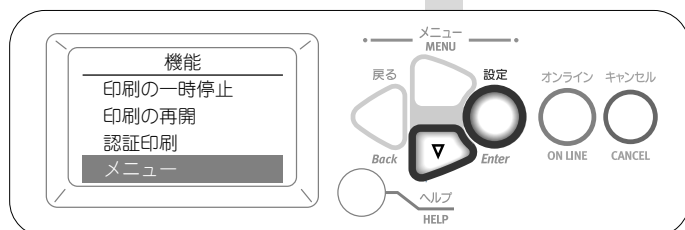
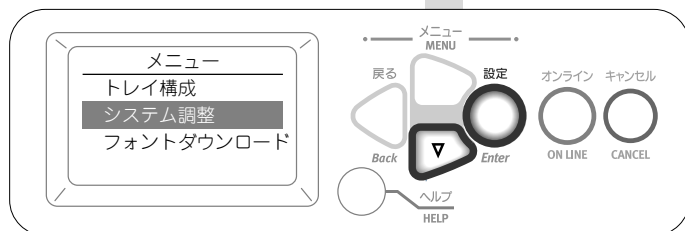
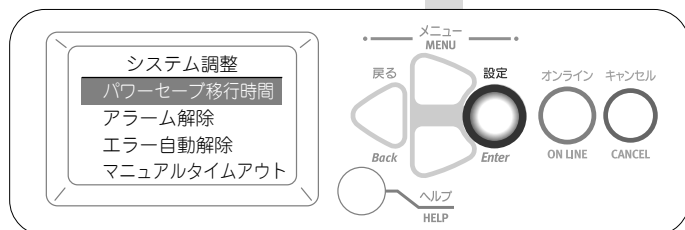
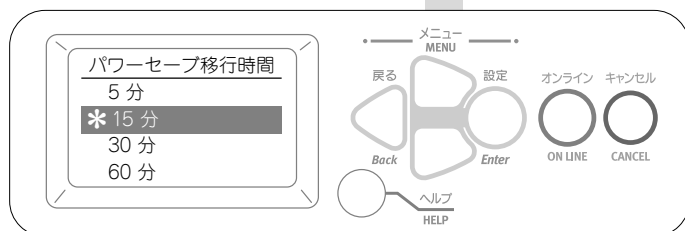
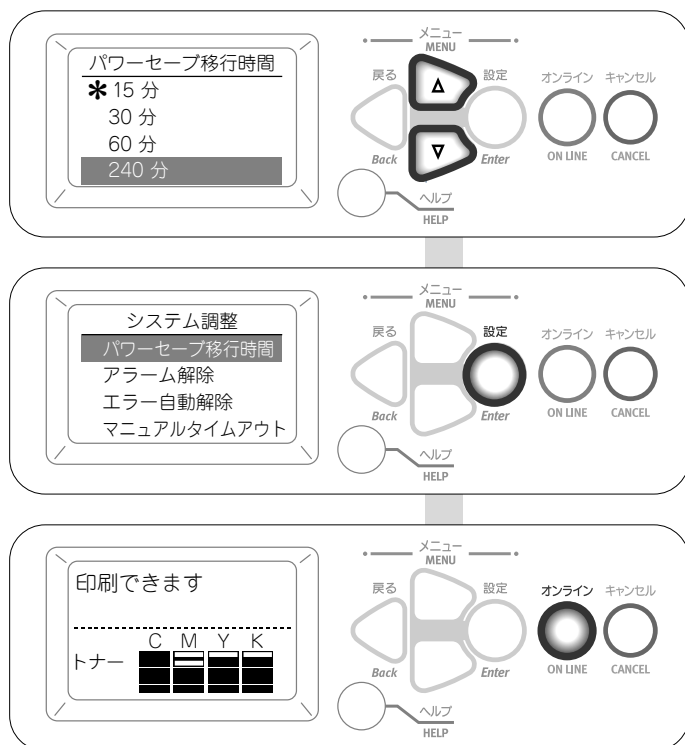
2 プッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源をONにします。操作パネル上に[印刷できます]と表示されたら、プッシュスイッチから指を離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

知っていると役に立つ操作

省電力モードに設定する

プリンタが一定時間、印刷やデータの受信を行わない場合、省電力モードになるように設定できます。
省電力モードに入るまでの時間は、5分、15分、30分、60分、240分です。
工場出荷時の設定では、15分になっています。

手順（❶から❽まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを押して［システム調整］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹ ［パワーセーブ移行時間］が選択されているので、◯設定ボタンを押します。

❺ 現在設定されている値の左側に＊が付いています。

❻ △ボタンまたは ▽ボタンを数回押し、時間を選択します。

ここでは、240 分に設定する場合を例にします。

❼ ◯設定ボタンを押します。

選択した値に設定され、画面表示が戻ります。

❽ ◯オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

これで完了です。

メモ　オンラインボタンを押す前に続けて他の項目を設定することもできます。

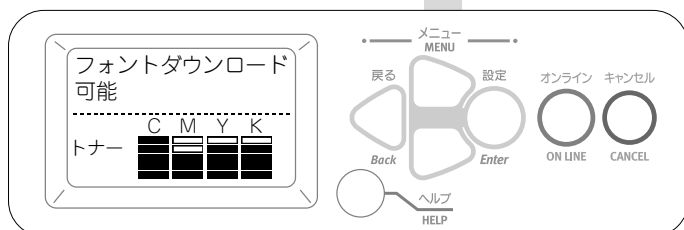
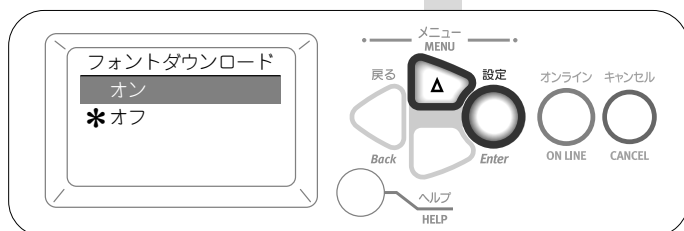
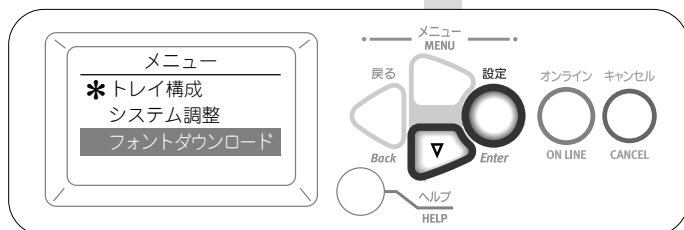
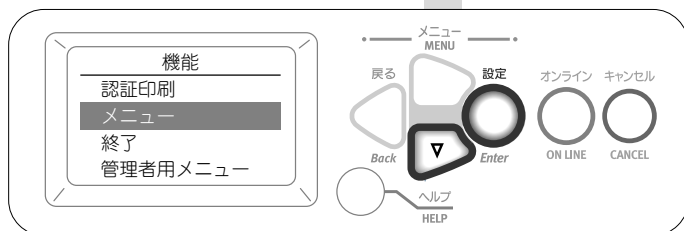
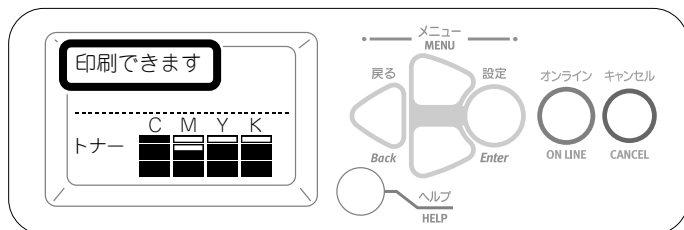
4

プリンタの主な機能について

PSフォントを追加するには(動作モードを変更する)

プリンタにPSフォントを追加する場合は、動作モードを[フォントダウンロード]に設定します。その後、コンピュータからフォントをダウンロードしてください。
フォントのダウンロードが完了したら、「フォントダウンロード」動作モードを「オフ」に戻してください。

注 フォントを追加するには、接続キューが「直接接続」になっていなくてはなりません。

市販のフォントのダウンロード対応状況や互換性については、事前にフォントメーカにご確認ください。

手順 (❶から❹まであります。)

❶ 表示部に[印刷できます]と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して[メニュー]を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを数回押して[フォントダウンロード]を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹「フォントダウンロード」画面で、▽ボタンを押して[オン]を選択し、◯設定ボタンを押します。

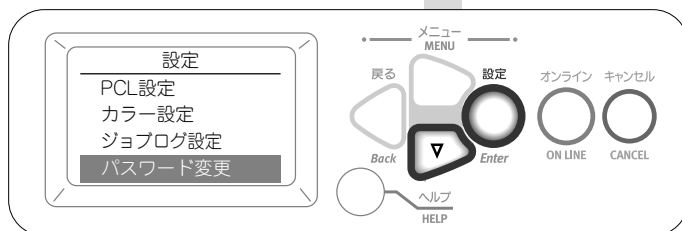
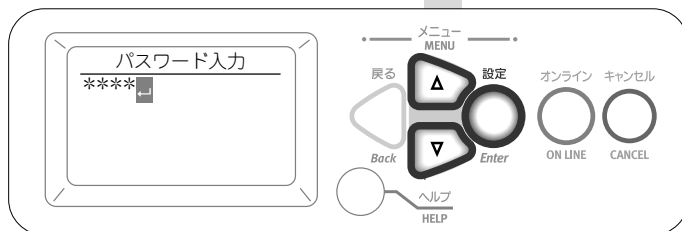
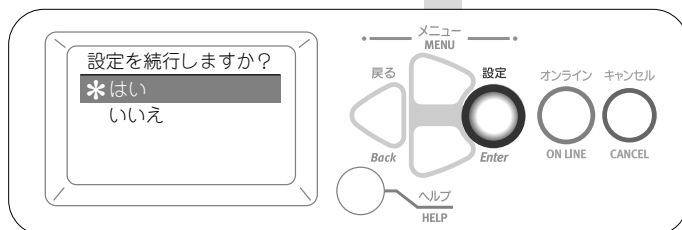
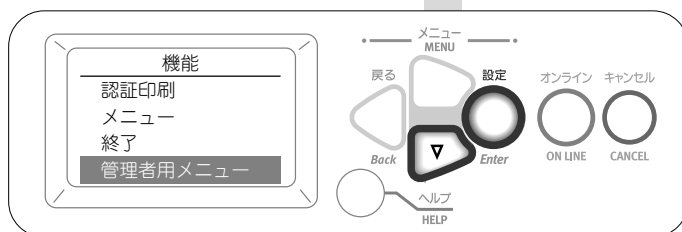
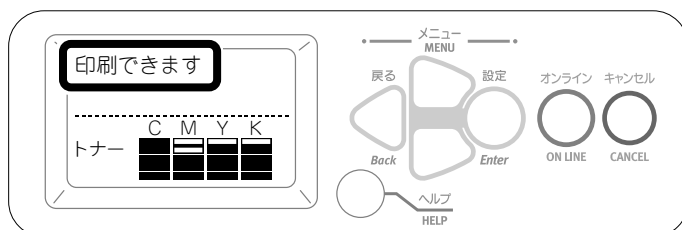
プリンタはフォントダウンロード専用モードになります。

注
- フォントダウンロードは「直接接続」を使用してください。
- このモード中は印刷ジョブは正常に印刷されません。フォントをダウンロードした後は、同じ手順で「オフ」を選択し、通常モードに戻してください。

パスワードを変更する

管理者用メニューは、プリンタの管理者以外が変更できないように、パスワードによって保護することができます。工場出荷時は、パスワードは設定されていません。
管理者用パスワードを設定した場合、[管理者用メニュー], [キャリブレーション]メニューに入る際、パスワードを入力しなくてはならなくなります。
管理者パスワードは英数字で、1～19文字までの任意の文字数で設定できます。

注 パスワードは忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、管理者用メニューを表示、変更することができなくなります。

手順（❶から❿まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示されていることを確認します。

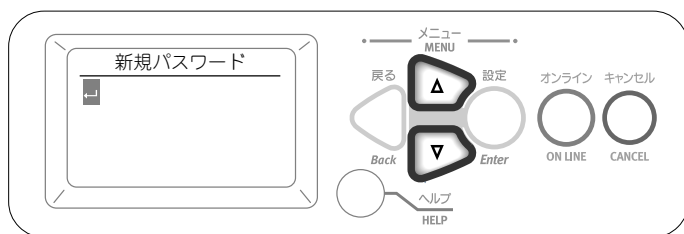
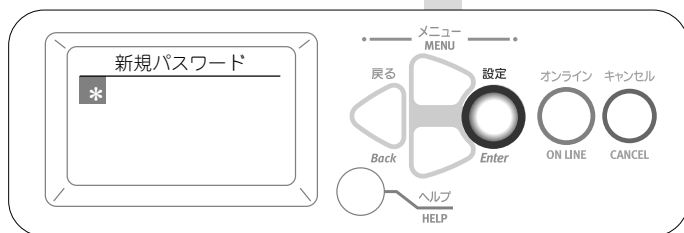
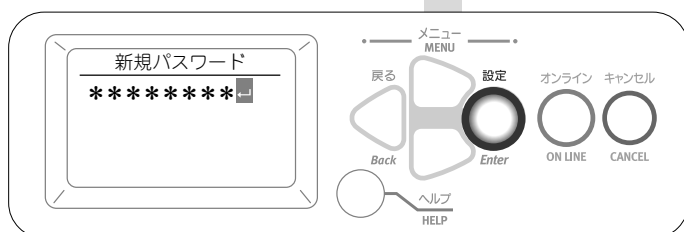
❷ ▽ボタンを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、○設定ボタンを押します。

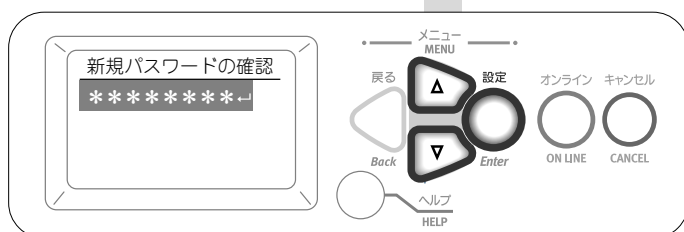
❸「設定を続行しますか」画面で［はい］を選択し、○設定ボタンを押します。

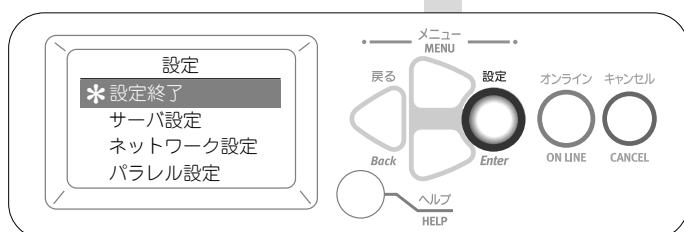
❹ パスワードを入力します。△ボタンまたは▽ボタンで英数字を選び、○設定ボタンを押すと次の列に移ります。

最後に○設定ボタンを押します。

- 工場出荷時はパスワードは設定されていません。
- パスワードは、英数字で19字まで設定できます。

❺ ▽ボタンを数回押して［パスワード変更］を選択し、○設定ボタンを押します。

❻ △, ▽ ボタンでパスワードの一桁目を設定します。

❼ 設定ボタンを押します。

❽ ❻〜❼を繰り返し、パスワードの全ての桁を設定し、 設定ボタンを押します。

❾ ❻〜❼と同様に新しく設定したパスワードをもう一度入力し、 設定ボタンを押します。

「パスワードが変更されました」を表示します。

❿ ［設定終了］を選択し、 設定ボタンを押します。

プリンタが再起動し、新しいパスワードが有効になります。

注 必ず、［設定終了］を選択して 設定ボタンを押してください。

5 消耗品の交換

消耗品の寿命について

トナーカートリッジ

印刷密度*が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、標準トナーカートリッジ装着時は約5,000枚印刷すると寿命になります。大容量トナーカートリッジ装着時は約15,000枚印刷すると寿命になります。
開封後1年経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。

イメージドラムカートリッジ

A4サイズの文書を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約30,000枚印刷すると寿命になります。
1枚ずつ印刷した場合は、約半分の印刷枚数で寿命になります。連続印刷では42,000枚に相当します。
開封後1年経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。

定着器ユニット

A4サイズの用紙を横送りで片面印刷した場合、約100,000枚印刷すると寿命になります。

ベルトユニット

A4サイズの用紙を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約100,000枚印刷すると寿命になります。
1枚ずつ印刷した場合は、約半分の印刷枚数で寿命になります。

廃棄トナーボックス

印刷密度*が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約30,000枚印刷すると寿命になります。

給紙ローラー

給紙ローラーは各トレイ毎に付いています。
各トレイ毎に約120,000枚印刷すると寿命になります。

* 印刷密度とは、1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合です。

印刷可能枚数/寿命は、一般的な使用状況での参考値です。印刷内容や使用状況によっては、本ページに記載した枚数より早く寿命になる場合があります。

交換の時期が近づいたら

消耗品の交換の時期が近づくと、下の表のようなメッセージを表示しますので、新しいものを準備します。
メッセージが「～を交換してください」(～の中には消耗品の種類が入ります)に変わったら、新しいものと交換します。

消耗品の種類	操作パネルのメッセージ 交換の時期が近づくと	➡ 交換の時期になると	交換の時期が近づいてから、交換の時期になるまでの間に印刷できる枚数	交換方法
トナーカートリッジ	CCCC(*1)トナーが少なくなっています(*2)	➡ トナーカートリッジを交換してください	印刷密度が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約1,050枚	66ページ
イメージドラムカートリッジ	CCCC(*1)イメージドラムの寿命が近づいています	➡ イメージドラムを交換してください(*3)	A4サイズの文書を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約3,000枚	69ページ
定着器ユニット	定着器の寿命が近づいています	➡ 定着器を交換してください	A4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約10,000枚	77ページ
ベルトユニット	ベルトの寿命が近づいています	➡ ベルトを交換してください	A4サイズの文書を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約10,000枚	80ページ
廃棄トナーボックス	廃棄トナーボックスの寿命が近づいています	➡ 廃棄トナーボックスを交換してください(*4)	印刷密度が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約3,000枚	84ページ
給紙ローラー	操作パネルにメッセージは表示しません。詳しくは交換方法をご覧ください。			86ページ

トナーカートリッジの交換の時期になっても、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷することができますが(A4 5%密度で約50枚印刷可能)、印刷品位が低下したり、故障の原因となりますので、早めに交換してください。プリンタの性能を引き出すためには、純正消耗品をご使用ください。それ以外の消耗品での動作や性能は保証できません。トナーカートリッジのトナーがなくなった際には、純正消耗品をお求めください。純正消耗品には「OKI」のロゴが入っております。

*1 CCCCはトナーの色(シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック)を表します。
*2 このメッセージと同時に印刷を中止し、早めにトナーを交換したい場合は、操作パネルで[トナー不足印刷継続]の設定を[中止]にしてください。(180ページ)
*3 イメージドラムカートリッジの交換時期にトナーカートリッジが空になっていた場合、トップカバーを開閉しても印刷できません。
*4 廃棄トナーボックスは、交換時期を過ぎると所定の回数までしか印刷を継続できません。

メモ 消耗品はお近くの販売店でお求めください。

トナーカートリッジの交換

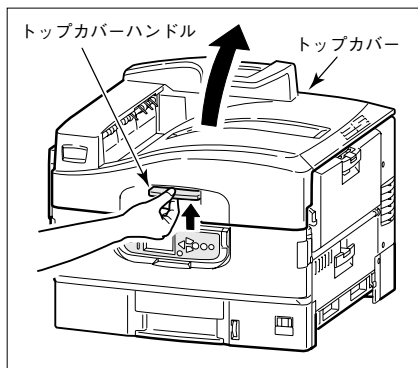
操作パネルに、[トナーカートリッジを交換してください]と表示されたら、次の手順に従ってトナーカートリッジを交換してください。

・商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
・イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。印刷品位が低下する恐れがあります。

準備するもの:新しいトナーカートリッジ、使用済みのトナーカートリッジを入れる袋

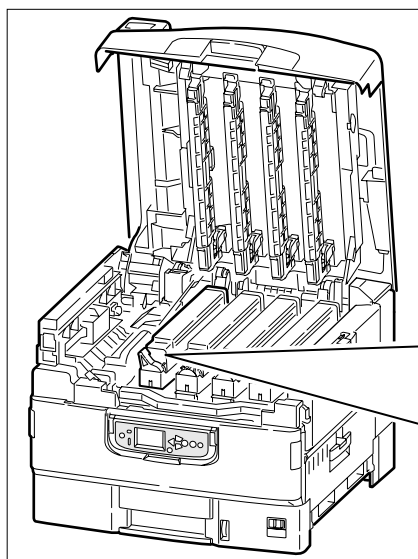
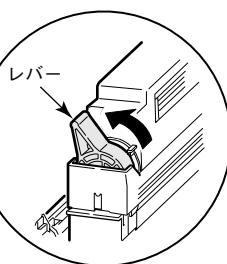
⚠注意

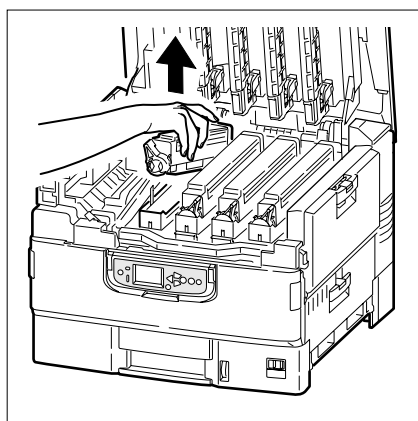
やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

手順(1から10まであります。)

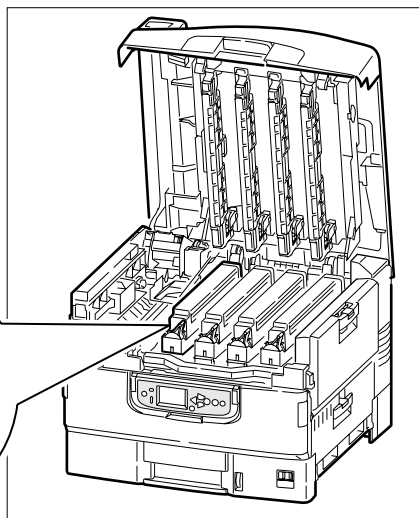
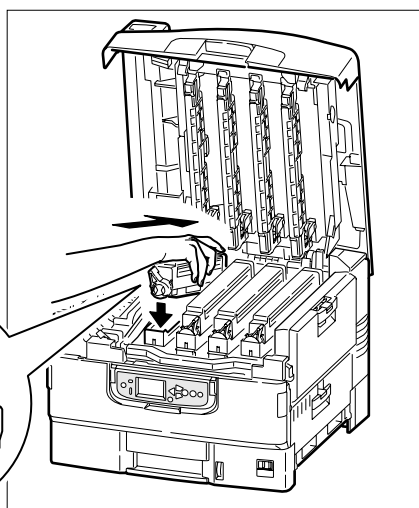
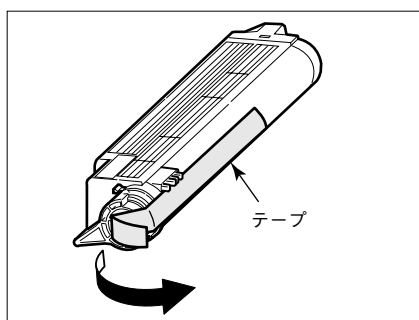
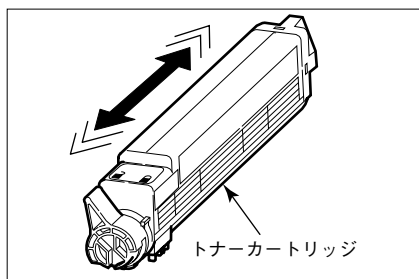
ここではシアンのトナーカートリッジの交換を例にしています。

1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

2 交換するトナーカートリッジの色を確認し、レバー(青色)を矢印の方向に止まるまで回します。

⚠警告

使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

3 トナーカートリッジをゆっくり持ち上げて、取り出します。

取り出したトナーカートリッジは準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

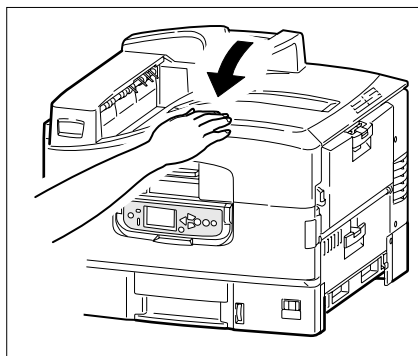
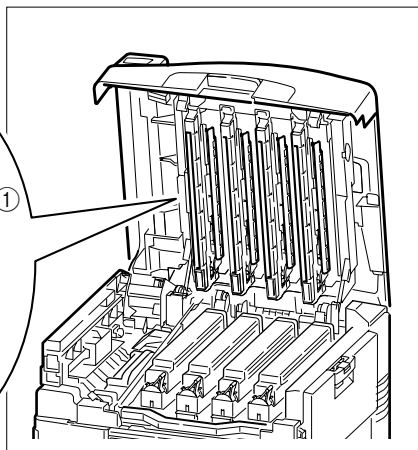
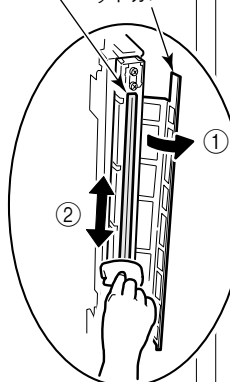
レバー(青色)は回さないでください。トナーがこぼれます。

4 新しいトナーカートリッジの色を確認し、包装袋から取り出します。

5 トナーカートリッジを矢印の方向に数回振ります。

6 トナーカートリッジを平らな場所に置き、テープをはがします。

7 テープをはがした面を下にして持ちます。

イメージドラムのポストにトナーカートリッジの穴を合わせ、イメージドラムの上に静かに下ろします。

8 トナーカートリッジを上から押さえながら、レバー（青色）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

9 LEDヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

10 プリンタのトップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これでトナーカートリッジの交換は完了です。

メモ 使用済みのトナーカートリッジの回収を行っています。（169ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムカートリッジの交換

操作パネルに、[イメージドラムを交換してください]と表示されたら、次の手順でイメージドラムカートリッジを交換してください。同時に、同じ色の[トナーカートリッジを交換してください]と表示している場合は、トナーカートリッジも交換してください。[トナーカートリッジを交換してください]と表示していない場合は、今までお使いのトナーカートリッジを取り付けることもできます。(73ページ)

- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。印刷品位が低下する恐れがあります。

イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを同時に交換する場合

準備するもの： 新しいイメージドラムカートリッジ
新しいトナーカートリッジ
使用済みのイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを入れる袋
柔らかいティッシュペーパー

⚠注意

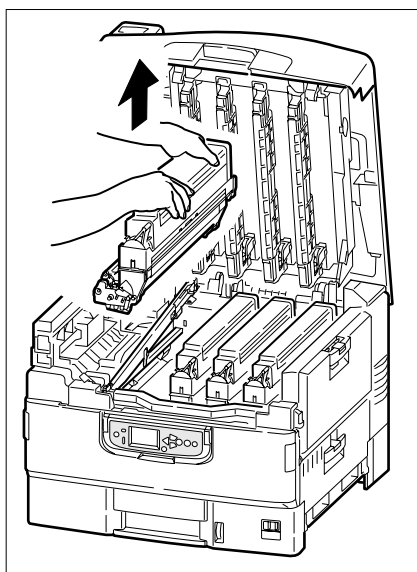
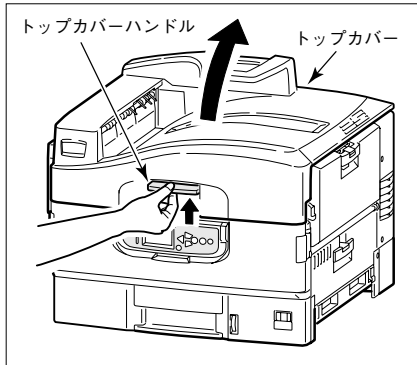
やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

注

- LEDヘッドに当たらないように注意してください。
- イメージドラムカートリッジを取り出す時、トナーカートリッジのレバー(青)は動かさないでください。

⚠警告

使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

手順(1から13までであります。)

ここではシアンのイメージドラムとトナーカートリッジの交換を例にしています。

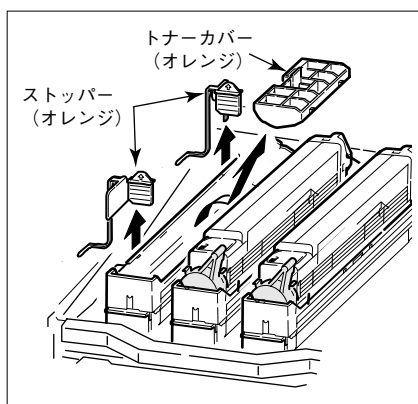
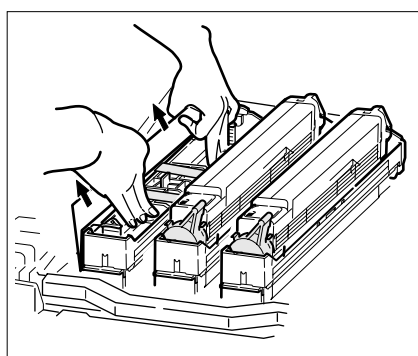
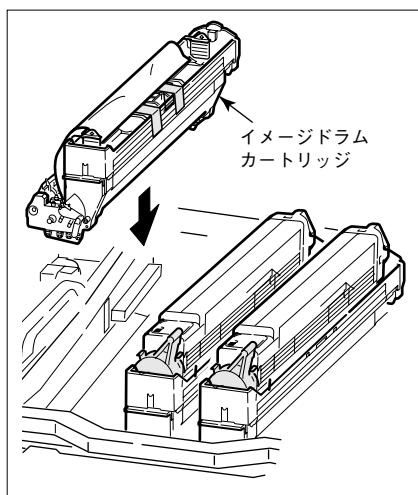
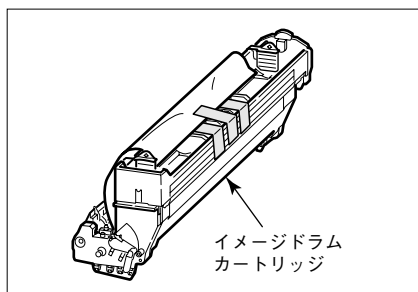
1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

2 交換するイメージドラムカートリッジの色を確認し、上に持ち上げながら取り出します。

トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

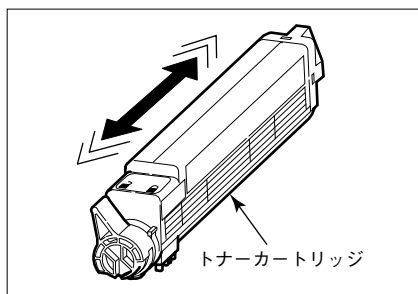
取り出したイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは、準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

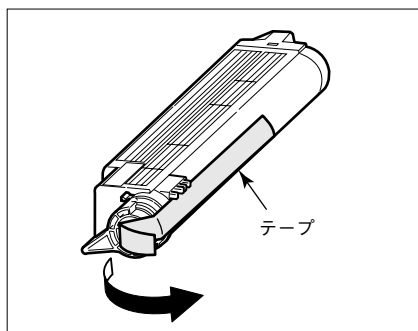
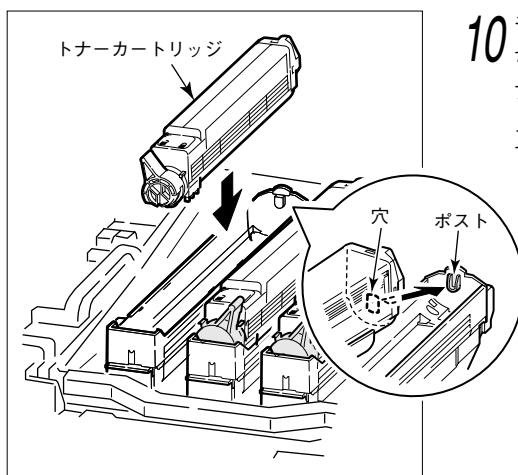
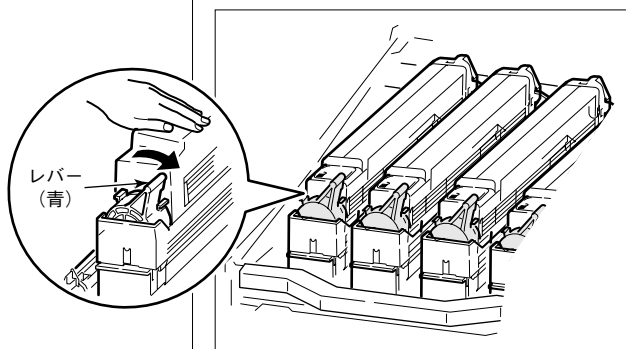
イメージドラムカートリッジの緑色の感光体部分に手を触れたり、固い物にぶつけないよう、取り扱いに十分ご注意ください。

3 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から出します。

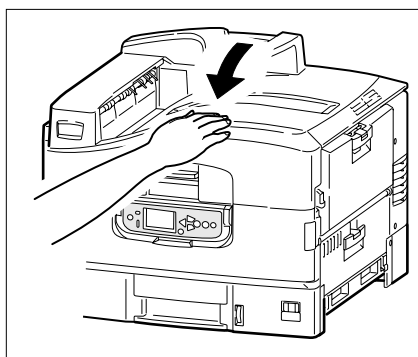
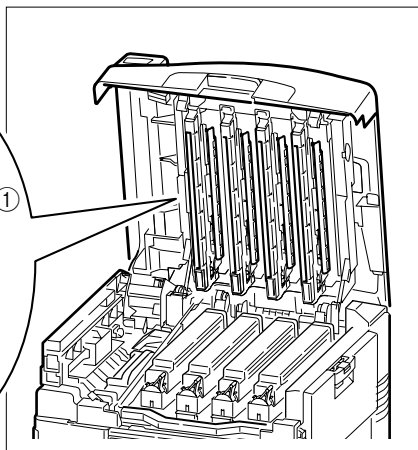
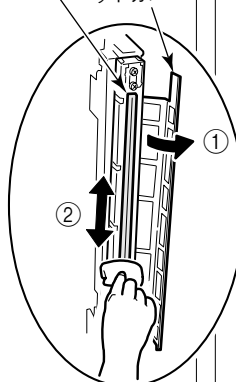
4 そのままプリンタにセットします。

5 親指と人差し指で保護シートの両端をつまみ、残りの指でイメージドラムカートリッジを抑えながら、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

6 ストッパー、トナーカバー、シリカゲルを外します。

レバー(青色)は回さないでください。トナーがこぼれます。

7 新しいトナーカートリッジの色を確認し、包装袋から取り出します。

8 トナーカートリッジを左右に数回振ります。

9 トナーカートリッジを平らな場所に置き、テープをはがします。

10 テープをはがした面を下にして持ち、イメージドラムのポストにトナーカートリッジの穴を合わせ、イメージドラムの上に静かに下ろします。

11 トナーカートリッジを上から押さえ、レバー(青)を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

(イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けます。)

12 LEDヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

13 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これでイメージドラムカートリッジの交換は完了です。

メモ 使用済みのイメージドラムカートリッジ、トナーカートリッジの回収を行っています。（169ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムカートリッジのみ交換する場合

トナーカートリッジは今までお使いのものを取り付けます。

準備するもの： 新しいイメージドラムカートリッジ
使用済みのイメージドラムカートリッジを入れる袋
柔らかいティッシュペーパー

やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

手順（1から12まであります。）

ここではシアンのイメージドラムの交換を例にしています。

1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

注

- LEDヘッドに当たらないように注意してください。
- イメージドラムカートリッジを取り出す時、トナーカートリッジのレバー(青)は動かさないでください。

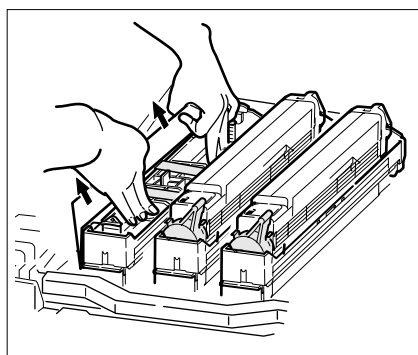
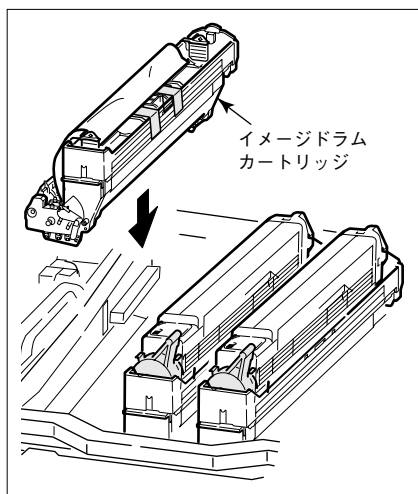
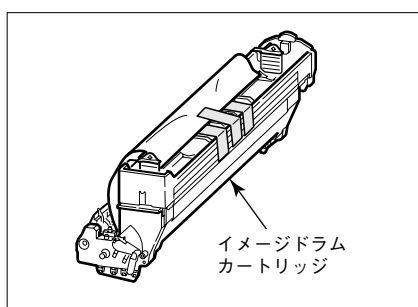
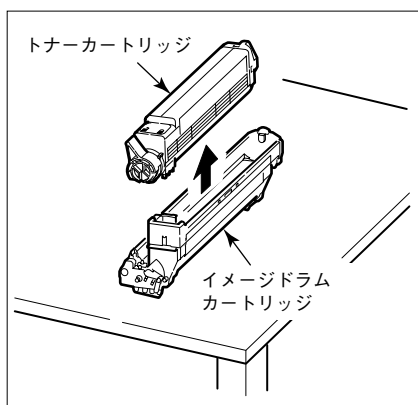
2 交換するイメージドラムカートリッジの色を確認し、上に持ち上げながら取り出します。

トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

3 トナーカートリッジのレバー（青）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックを解除します。

⚠警告

使用済みイメージドラムカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

イメージドラムカートリッジの緑色の感光体部分に手を触れたり、固い物にぶつけないよう、取り扱いに十分ご注意ください。

4 トナーカートリッジを静かに持ち上げ、平らな場所に置きます。

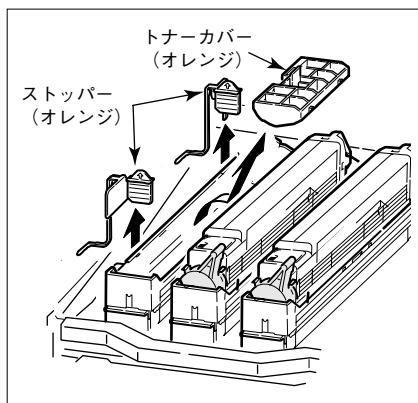
イメージドラムカートリッジは、準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

5 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出します。

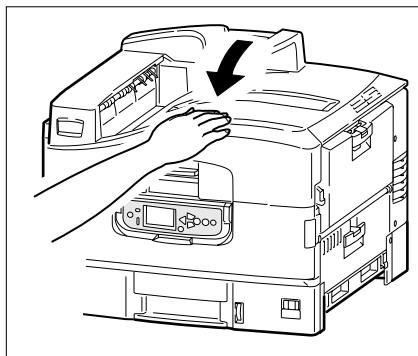
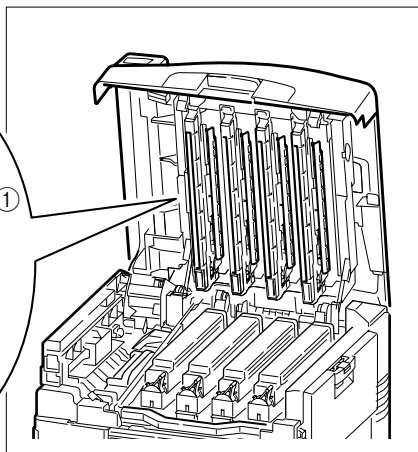
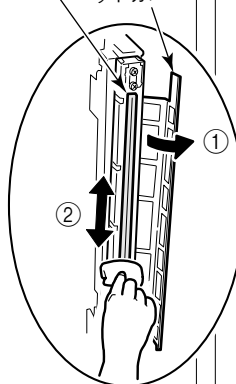
6 そのままプリンタにセットします。

7 親指と人差し指で保護シートの両端をつまみ、残りの指でイメージドラムカートリッジを抑えながら、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

8 ストッパー、トナーカバー、シリカゲルを外します。

注
新しいトナーカートリッジにはトナーカートリッジからトナーが充填されるため、トナーの残量が10〜20%程度減少することがあります。

9 4で取り出したトナーカートリッジの穴を、イメージドラムのポストに合わせ、静かに下ろします。

10 トナーカートリッジを上から押さえ、レバー（青）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

（イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けます。）

11 LEDヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

12 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これでイメージドラムカートリッジの交換は完了です。

注 イメージドラムカートリッジのみを交換した場合、トナーカートリッジのレバー（青）をロックした場合でも、操作パネルに[トナーカートリッジを確認してください。ロックレバーの位置が正しくありません]と表示される場合があります。このような場合、トナーカートリッジにトナーが無い場合があります。数回続けて表示する時は、新しいトナーカートリッジに交換してください。

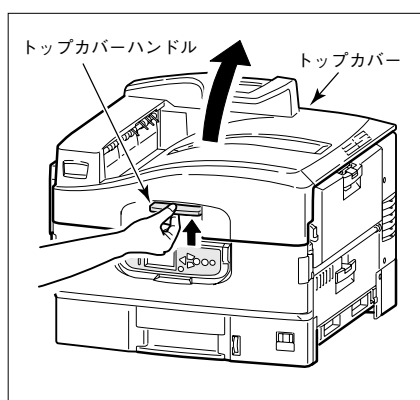
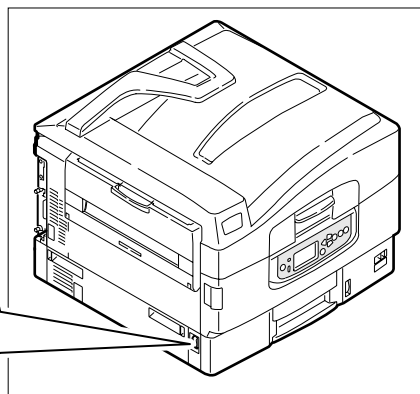
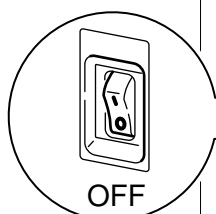
メモ 使用済みのイメージドラムカートリッジの回収を行っています。（169ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

定着器ユニットの交換

操作パネルに、[定着器を交換してください]と表示されたら、次の手順で定着器ユニットを交換してください。

準備するもの：新しい定着器ユニット、使用済みの定着器ユニットを入れる袋

手順（1から9まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

トップカバーハンドル
トップカバー

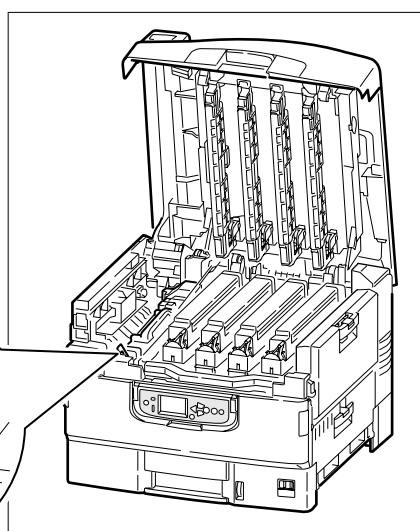
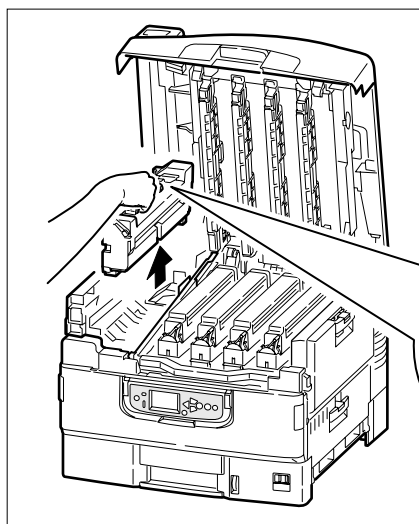
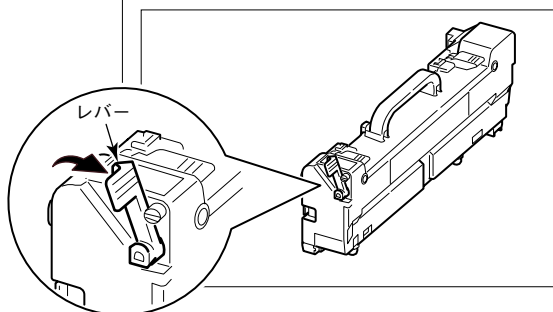
2 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

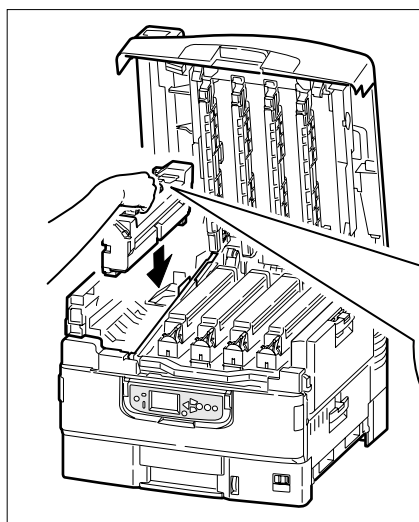
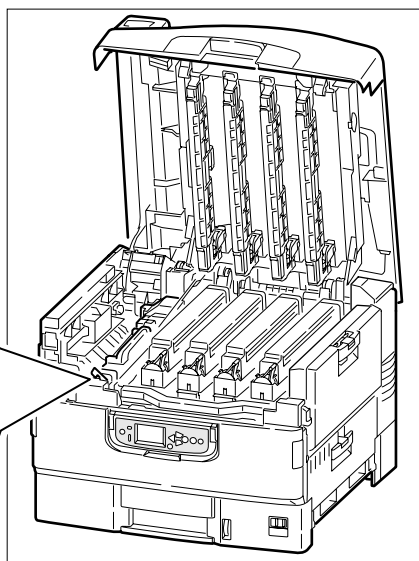
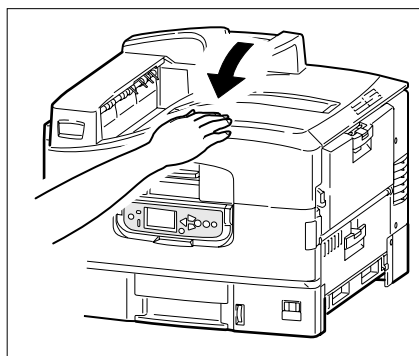
注 トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

⚠注意

やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

3 定着器ユニットのロックレバーを矢印の方向に起こし、ロックを解除します。

LEDヘッドに当たらないように注意してください。

4 定着器ユニットのハンドルを持ち、上に持ち上げて、定着器を取り出します。
取り出した定着器は、温度が下がるまで放置し、準備しておいた袋に入れ、封をします。

5 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出し、平らな場所に置きます。

6 定着器ユニットのロックレバーを矢印の方向に起こします。

7 定着器ユニットのハンドルを持ち、プリンタ本体の中に静かに垂直に入れます。

8 定着器ユニットのロックレバーを矢印の方向に倒し、ロックします。

9 プリンタのトップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これで定着器ユニットの交換は完了です。

メモ 使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。（169ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

ベルトユニットの交換

操作パネルに、[ベルトを交換してください]と表示されたら、次の手順でベルトユニットを交換してください。

準備するもの： 新しいベルトユニット、使用済みのベルトユニットを入れる袋
黒い紙のようなもの(取り出したイメージドラムにかけておきます)

手順（1から11まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

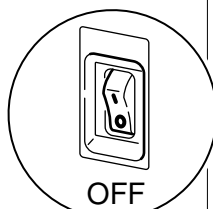
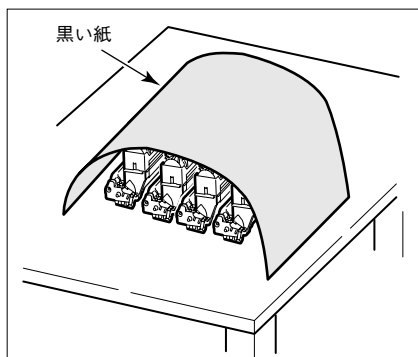
電源の切り方は19ページをご覧ください。

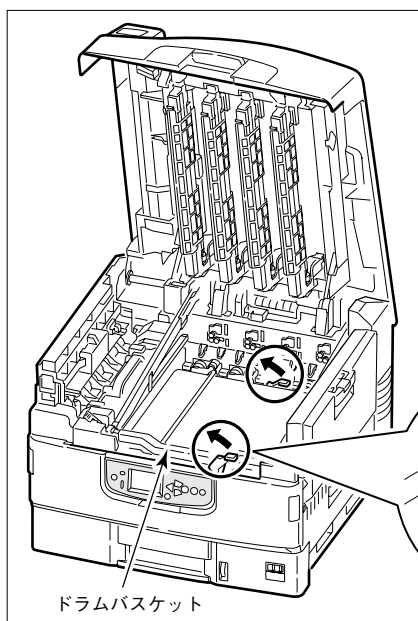
やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

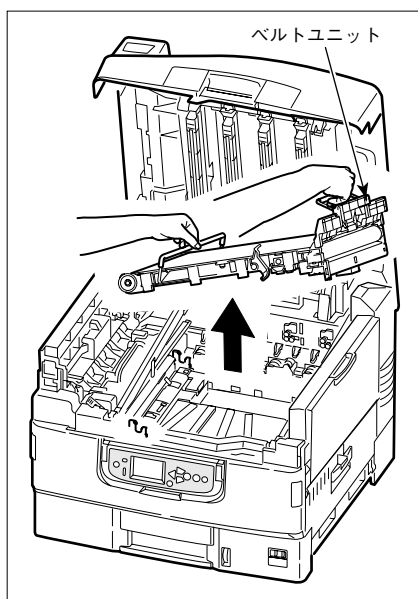
2 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

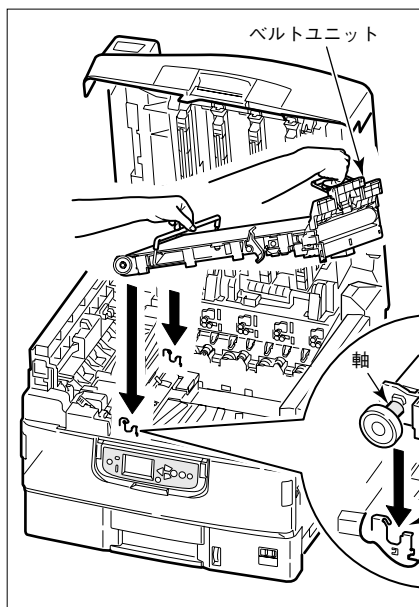
トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

3 イメージドラム4個を取り出し、平らな場所に置きます。

- ドラムバスケットは持ち上げないでください。
- イメージドラムカートリッジを取り出す時、トナーカートリッジのレバー(青)は動かさないでください。

4 取り出したイメージドラムに光が当たらないように、上に黒い紙などをかけておきます。

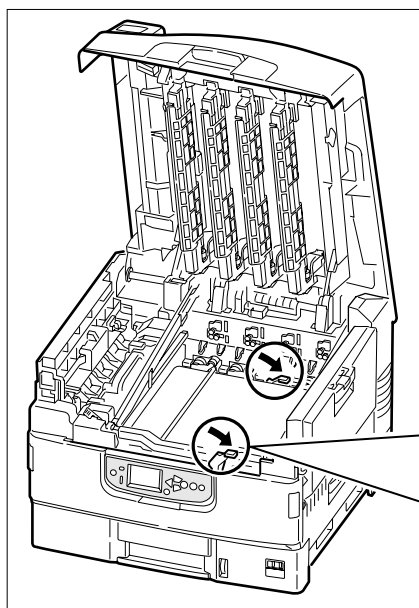
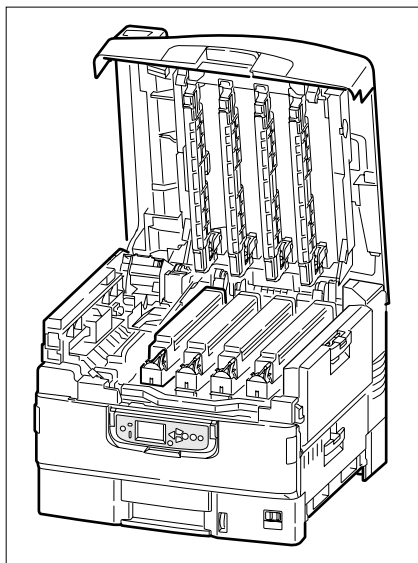
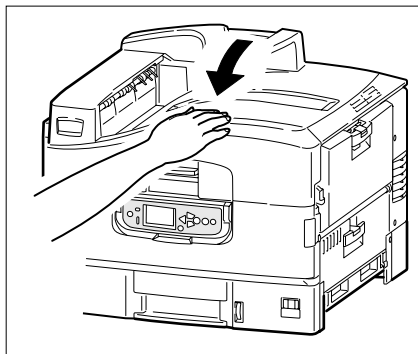
ドラムバスケットは持ち上げないでください。

5 ベルトユニットのロックレバー（青）（2ヶ所）を矢印の方向に起こします。

注

LEDヘッドに当たらないように注意してください。

6 ベルトユニットのハンドルを両手で持ち、右側を先に持ち上げ、静かに取り出します。

取り出したベルトユニットは、準備しておいた袋に入れ、封をします。

7 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

8 ベルトユニットのハンドルを両手で持ちます。

ベルトの左側からプリンタ本体の中に静かに入れ、ベルトユニットの軸をプリンタ本体の溝（手前と奥の2ヶ所）に合わせて置きます。

9 ロックレバー（2ヶ所）を矢印の方向に倒し、ベルトを固定します。

10 イメージドラム（4 個）を元の位置に戻します。

11 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これでベルトユニットの交換は完了です。

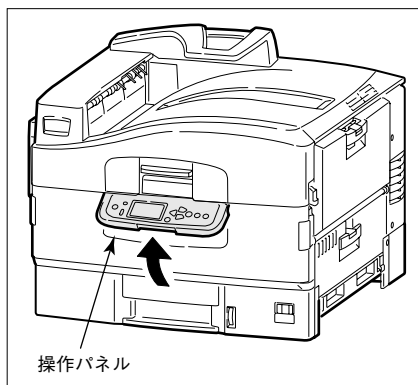
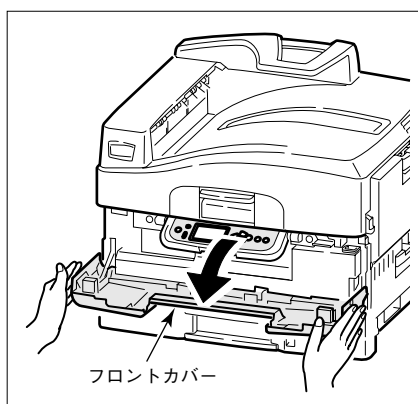
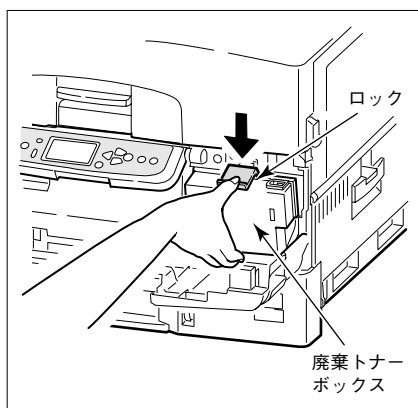
メモ　使用済みのベルトユニットの回収を行っています。（169ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

廃棄トナーボックスの交換

操作パネルに、[廃棄トナーボックスを交換してください]と表示されたら、次の手順に従って廃棄トナーボックスを交換してください。

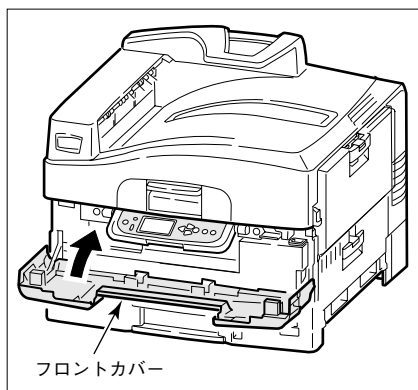
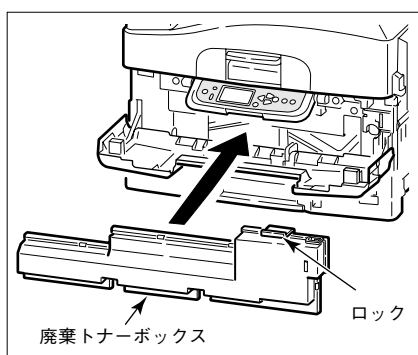
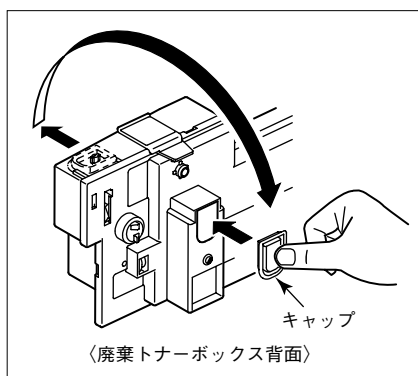
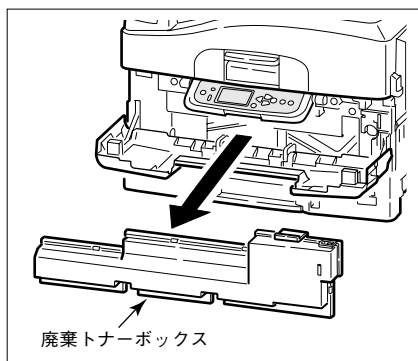
準備するもの：新しい廃棄トナーボックス、使用済みの廃棄トナーボックスを入れる袋

手順（1から7まであります。）

1 操作パネルを水平付近まで起こします。

2 フロントカバーの両端を持ち、手前に倒しながら開けます。

3 廃棄トナーボックスのロック（青色）を押しながら、手前に引きます。

廃棄トナーボックスは再利用できません。

4 廃棄トナーボックスを取り出します。

⚠警告

使用済み廃棄トナーボックスは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

5 取り出した廃棄トナーボックスの右側のキャップを外し、背面の回収口にふたをします。

取り出した廃棄トナーボックスは、準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

6 新しい廃棄トナーボックスを包装袋から取り出します。

廃棄トナーボックスの下側を先に入れ、セットします。

しっかり取り付けられたことを確認します。

7 フロントカバーを閉じます。

これで廃棄トナーボックスの交換は完了です。

使用済みの廃棄トナーボックスの回収を行っています。（169ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

給紙ローラーの交換

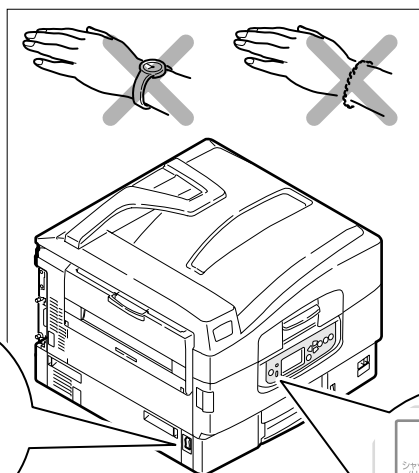
各トレイごとに給紙ローラーが3個ついています。
トレイ1〜5(トレイ2〜5はオプション)では、3個の給紙ローラーを交換します。マルチパーパストレイでは、2個の給紙ローラーを交換します。各トレイあたり120,000枚の印刷を目安に交換してください。

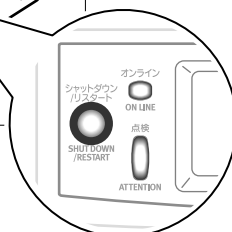
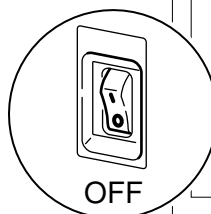
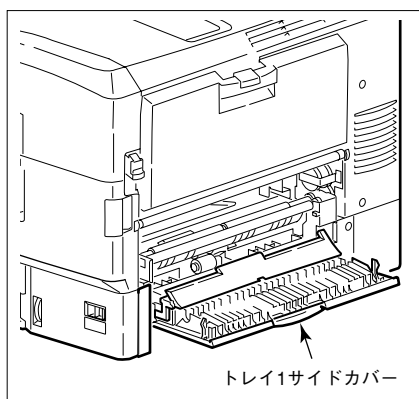
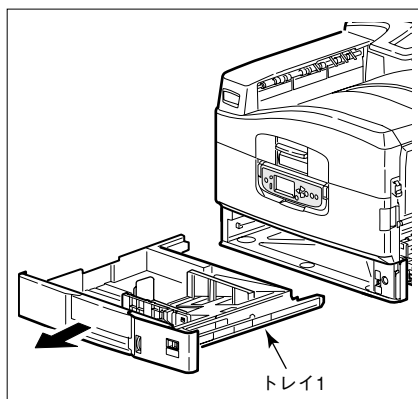
 トレイ1〜5とマルチパーパストレイの給紙ローラーは、形状が異なります。

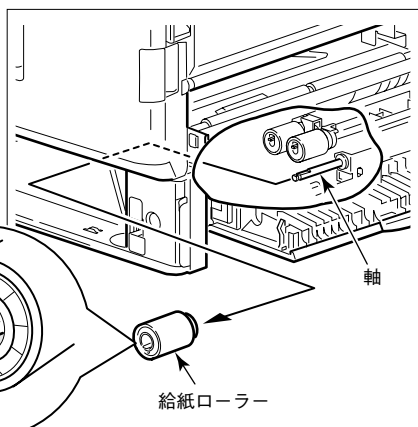
トレイ1〜5の給紙ローラーを交換するとき

マルチパーパストレイの給紙ローラーの交換は88ページをご覧ください。

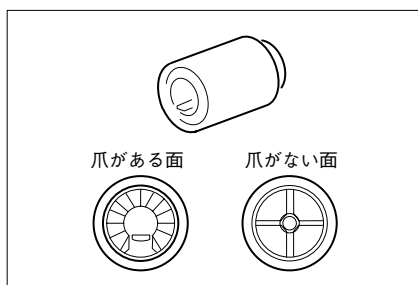
準備するもの:新しい給紙ローラー　3個

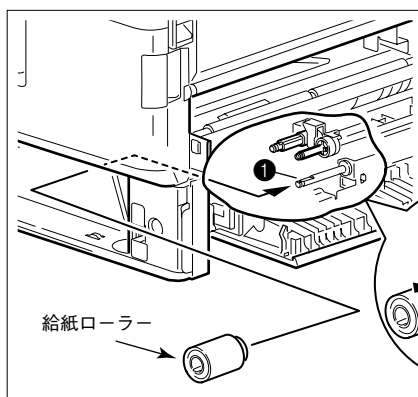
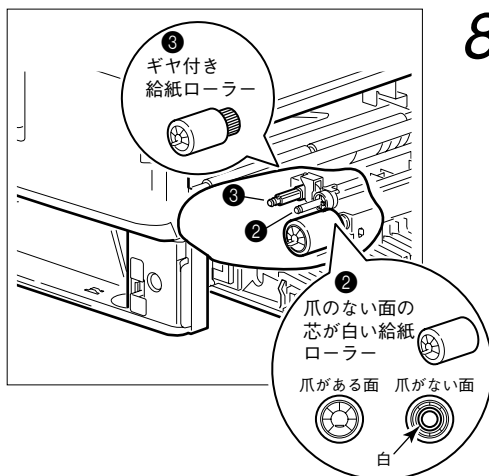
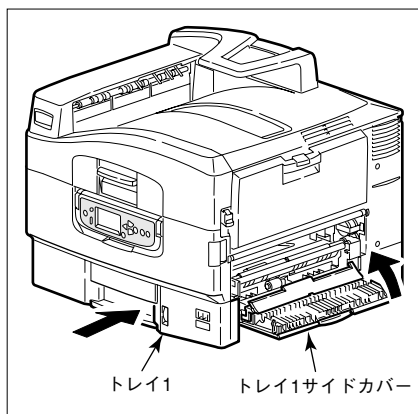
 ローラーは3つとも形状が異なりますので、よく注意して取り付けてください。

手順(1から9まであります。)
ここではトレイ1の給紙ローラーの交換を例にしています。

1. 腕時計やブレスレットなどを外します。
2. プリンタの電源を切ります。
   電源の切り方は19ページをご覧ください。

3. トレイ１サイドカバーを開けます。

4 トレイ１を完全に引き抜きます。

トレイ1を停止する位置まで引き出し、持ち上げながら引き抜きます。

5 トレイを引き抜いたところから手を入れ、給紙ローラの爪を外側に広げながら、軸から外します。

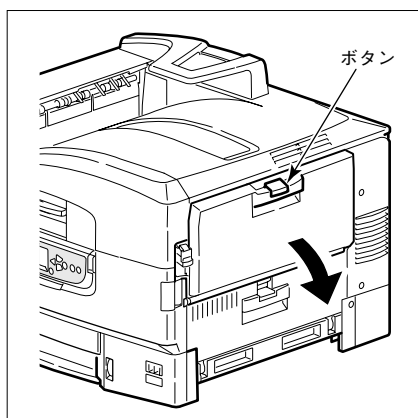
全て（3個）の給紙ローラーを外します。

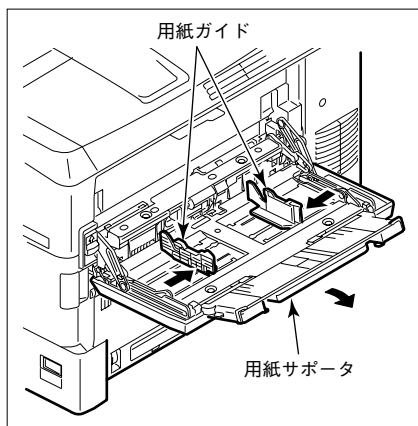
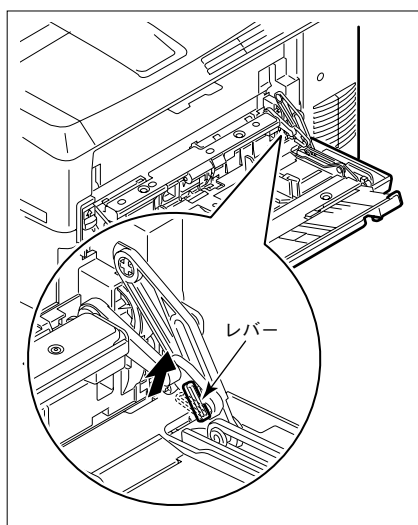
取り出しにくい時は、トレイ１サイドカバー側から外してください。

6 最初に取り付ける給紙ローラーを確認します。

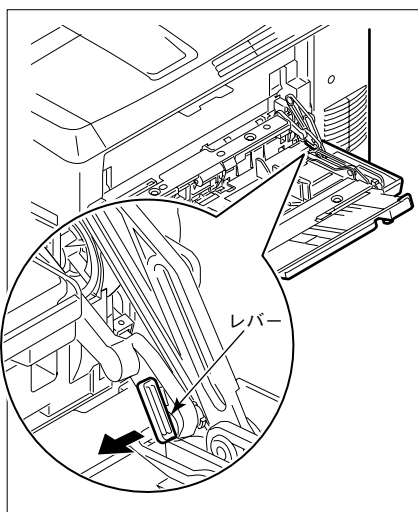
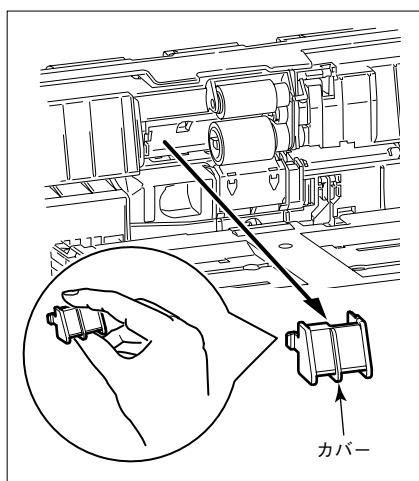
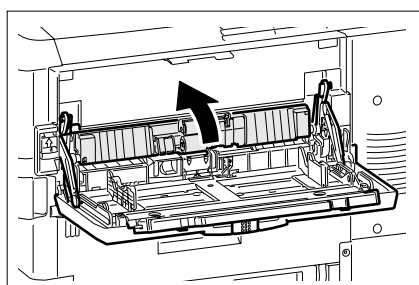
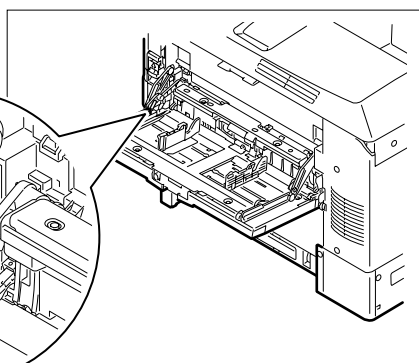
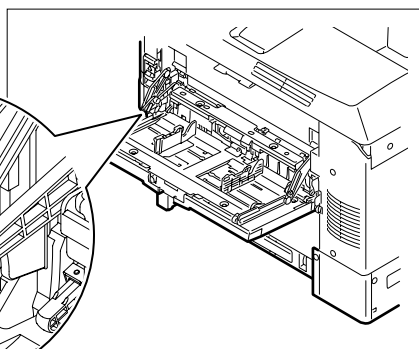
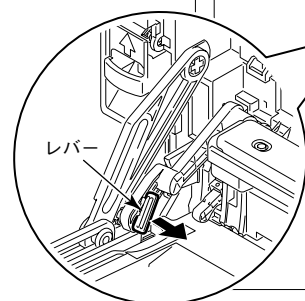
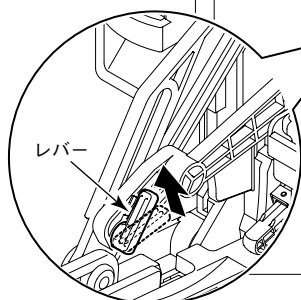
給紙ローラーの形をよく確認してください。

7 6で確認したローラーを❶の軸に差し、回しながら奥までしっかりセットします。

8 同様に❷、❸の軸に給紙ローラーをセットします。

9 トレイ１サイドカバーを閉じます。
トレイ１をプリンタに戻します。

これで給紙ローラーの交換は完了です。

マルチパーパストレイの給紙ローラーを交換するとき

準備するもの：新しい給紙ローラー　2個

手順（1から22まであります。）

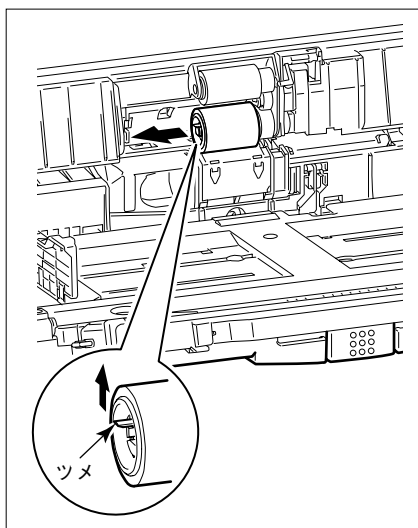
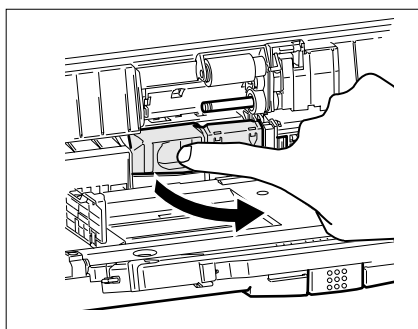
1 プリンタの右側面のボタンを押し、マルチパーパストレイを開けます。

2 用紙サポータを開け、用紙ガイドを少し中央にずらします。

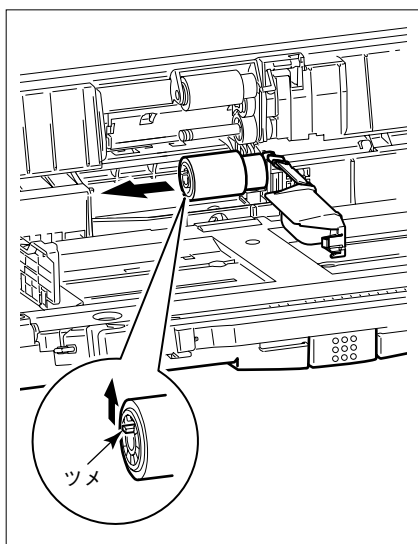
3 マルチパーパストレイの右側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

4 右手でマルチパーパストレイを少し持ち上げ、左手でレバーを内側に押し、外します。

5 3と同様に、マルチパーパストレイの左側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

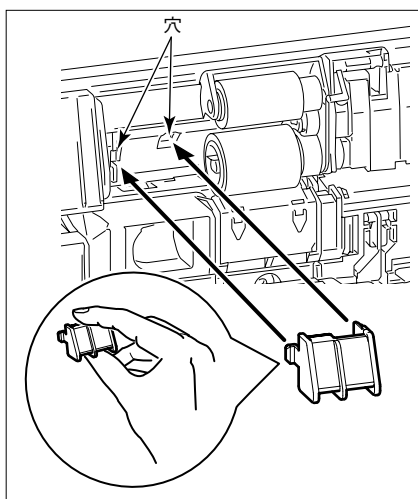
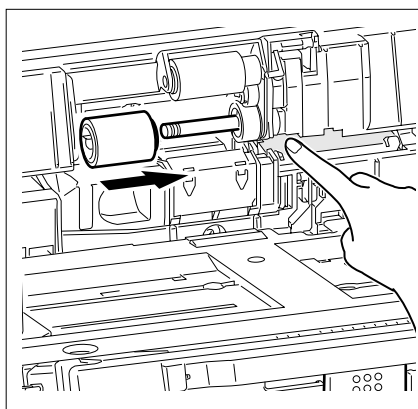
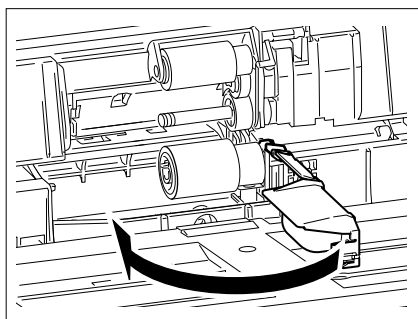
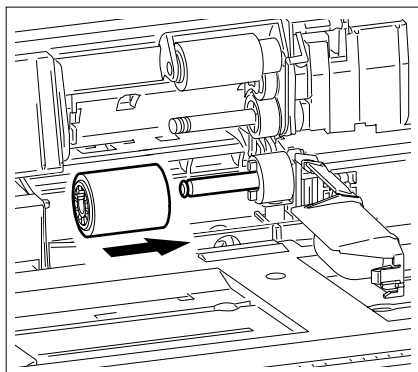
6 左手でマルチパーパストレイを持ち上げ、右手でレバーを内側に押し、外します。

7 外した部分をプリンタ本体側に移動します。カバーが上がり、給紙ローラーが見えます。

上のローラーは交換しません。

8 図のようにカバーをつまみ、右から外します。

9 下のローラーのツメを外側に広げながら、左にスライドさせ外します。

10 外したローラーの下にある穴に指を入れ、図の矢印の方向にカバーを開けます。

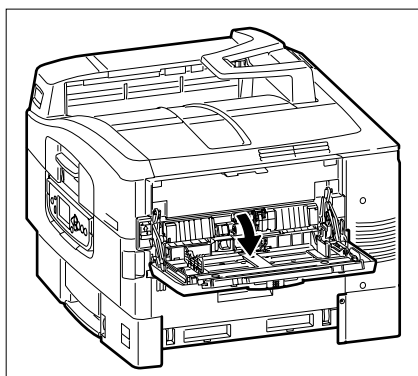
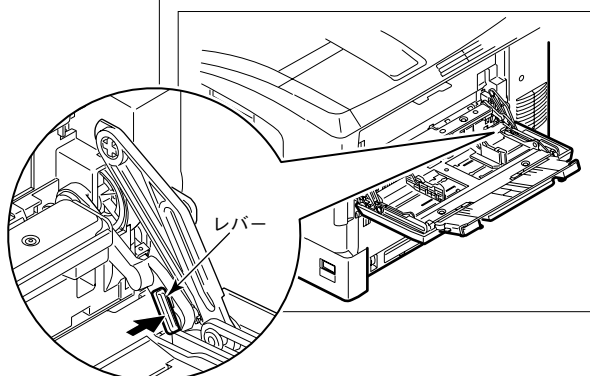
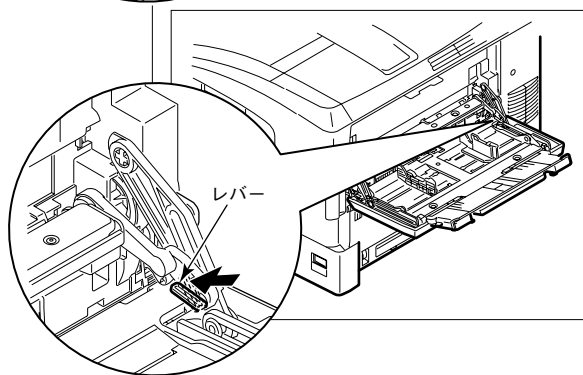
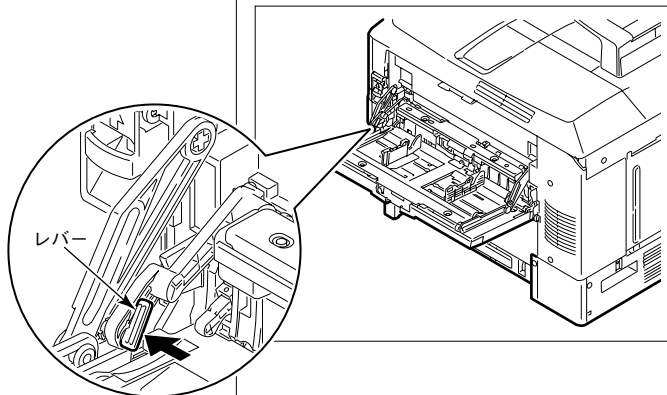
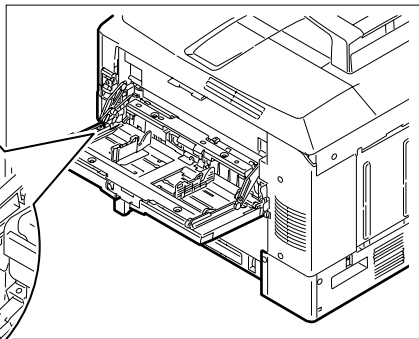
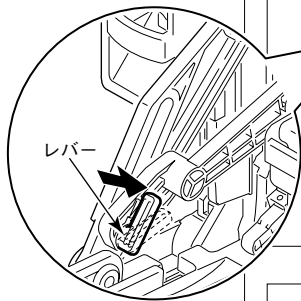
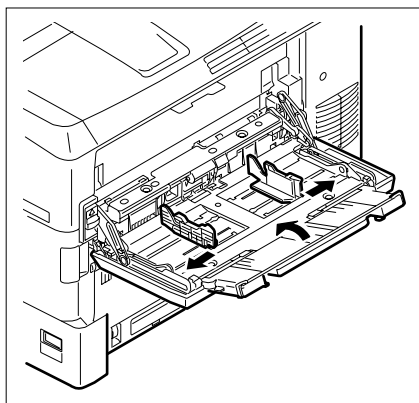
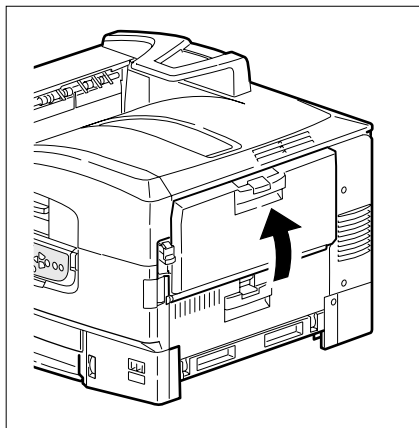
給紙ローラーが見えます。

11 給紙ローラーのツメを外側に広げながら、左へスライドさせ外します。

取り付ける前に、給紙ローラーの形状を確認してください。

12 新しい給紙ローラーを取り付けます。カチッと音がするまで、しっかりと挿し込みます。給紙ローラーが外れないことを確認します。

13 カバーを閉めます。

14 図のように金属部分を指で軽く押しながら、新しい給紙ローラーを取り付けます。カチッと音がするまでしっかりと挿し込みます。

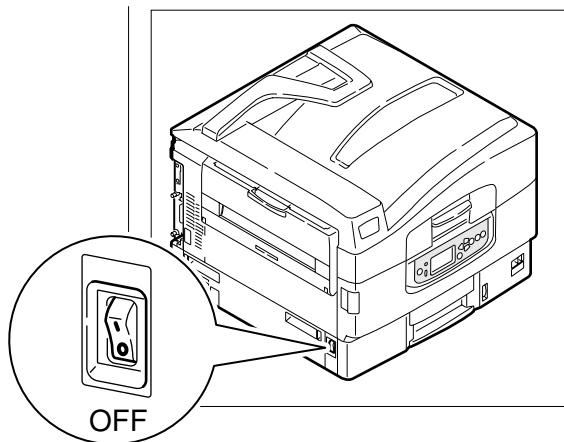
給紙ローラーが外れないことを確認します。

15 カバーを図のように持ち、最初に左の突起を穴に入れ、右の突起を軽く押しながら穴に入れます。

16 プリンタ本体とマルチパーパストレイをつないでいる部分を両手で持ち、カバーを下ろします。

17 マルチパーパストレイの右端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

18 レバーを図の位置に移動します。

19 マルチパーパストレイの左端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

20 レバーを図の位置に移動します。

21 用紙ガイドを両側に広げ、用紙サポータを畳みます。

22 マルチパーパストレイを閉じます。

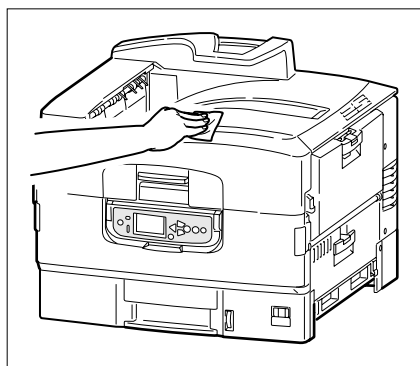
これで完了です。

6 清掃／快適にお使いいただくために

プリンタ表面の清掃

準備するもの：水または中性洗剤、やわらかい乾いた布2枚

手順（1から3まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 1枚の布に水または中性洗剤を含ませ、かたく絞ります。

プリンタの表面を拭きます。

3 もう 1 枚の乾いた布で拭き取ります。

LEDヘッドの清掃

印刷結果にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじむ場合に行ってください。

準備するもの：柔らかいティッシュペーパー

⚠注意

やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

手順（1から3まであります。）

1 トップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

2 LEDヘッドカバーを開け、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーはトップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

注

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

3 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

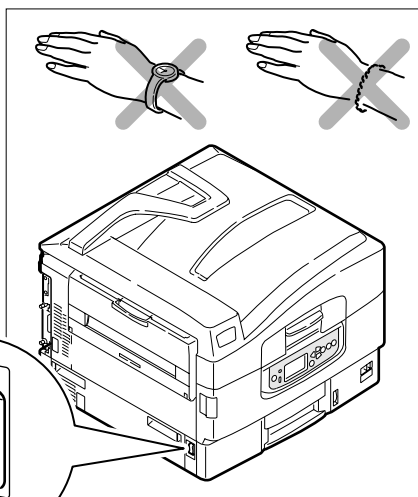
これで完了です。

給紙ローラーの清掃

紙づまりがよく起こる場合に行ってください。給紙ローラーは各トレイ毎に3個付いています。トレイ1～5（トレイ2～5はオプション）とマルチパーパストレイでは清掃方法が異なります。

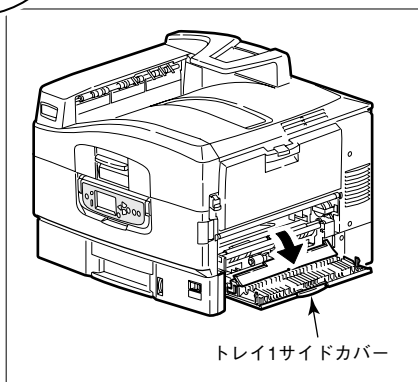
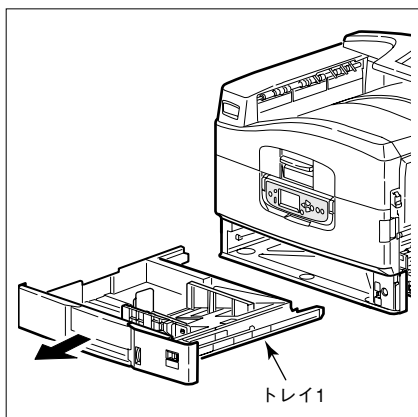
準備するもの：水でしめらせたやわらかい布

トレイ1～5の場合

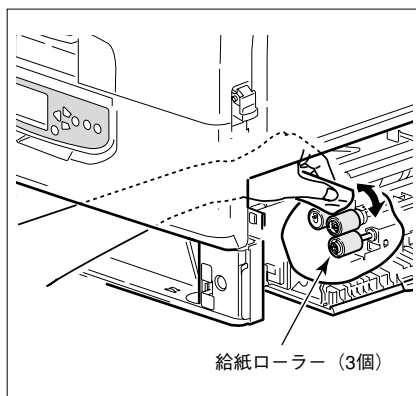
ここではトレイ1の給紙ローラーの清掃を例にしています。トレイ2～5（オプション）も同様の手順で行います。

手順（1から7まであります。）

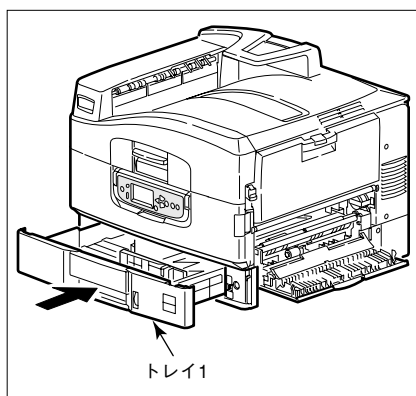
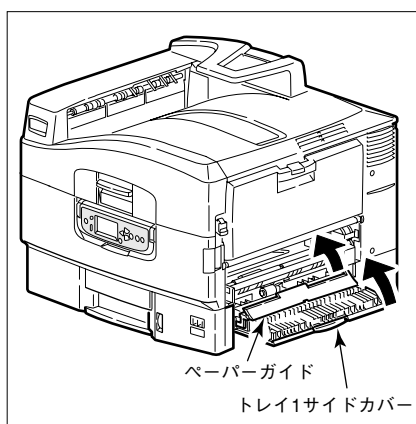
1 腕時計やブレスレットなどを外します。

2 プリンタの電源を切ります。

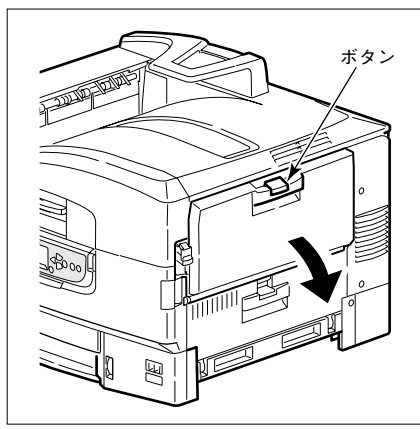
電源の切り方は19ページをご覧ください。

3 トレイ 1 サイドカバーを開けます。

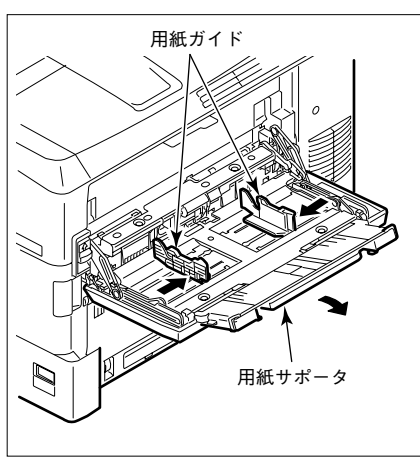
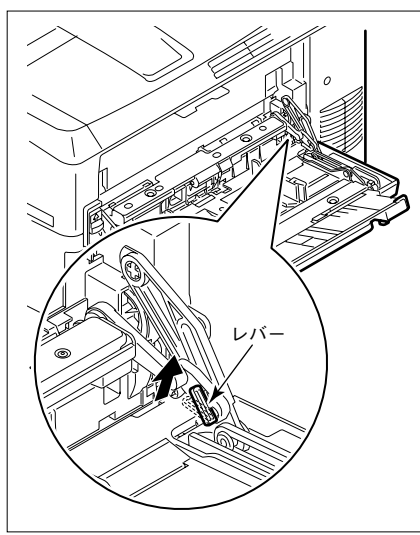
4 トレイ 1 を完全に引き抜きます。

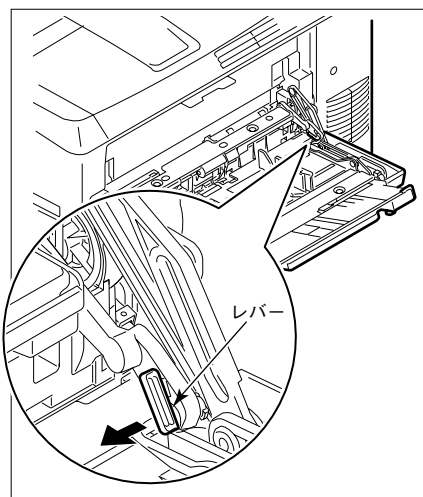
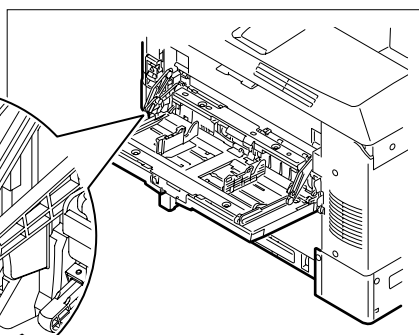
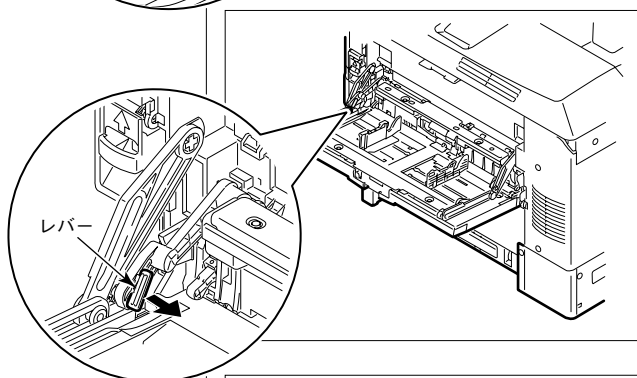
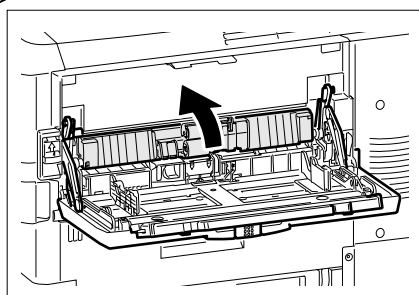
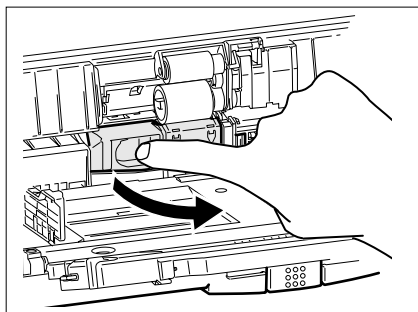
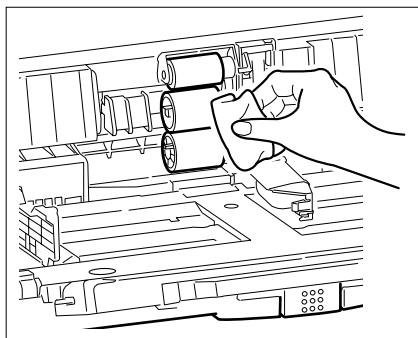
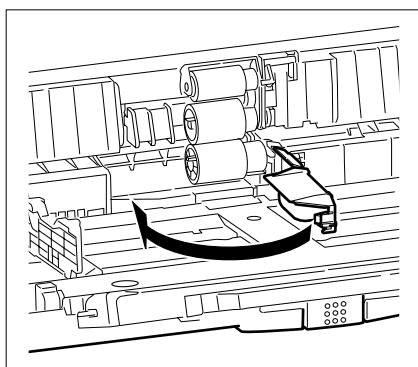
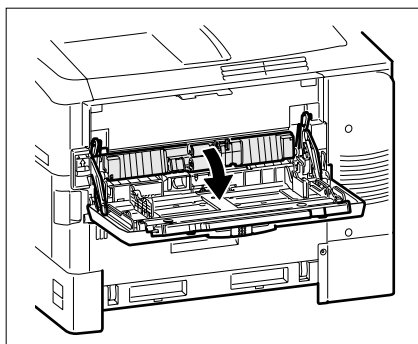
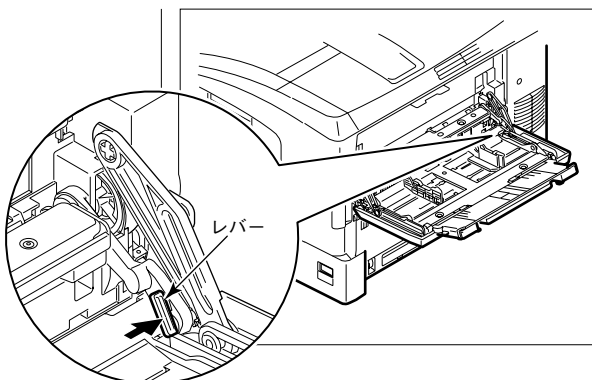
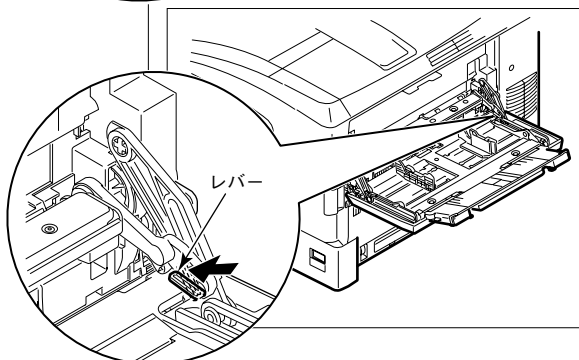
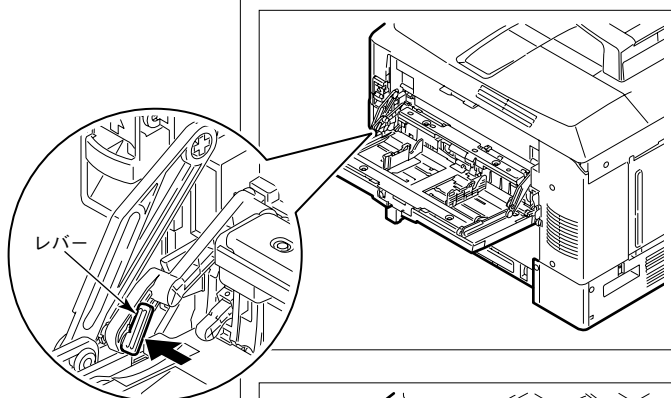
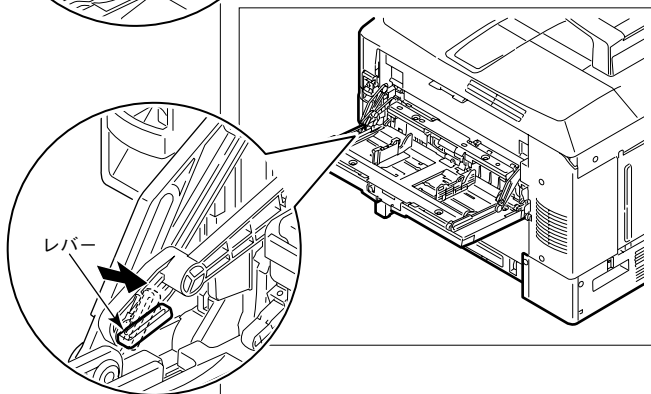
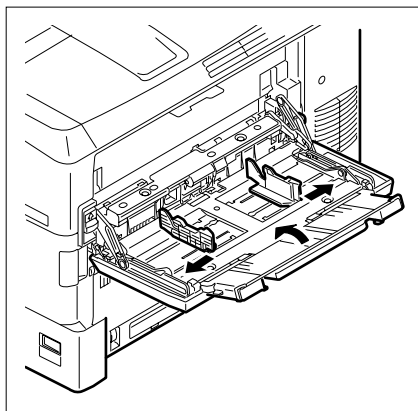
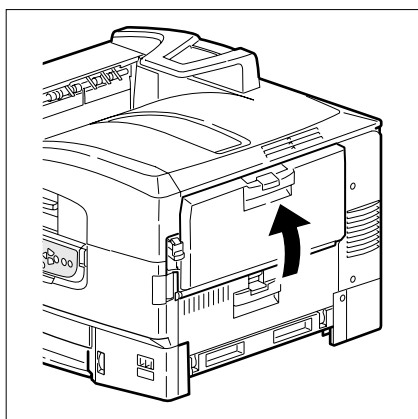
トレイを停止する位置まで引き出し、持ち上げながら引き抜きます。

5 トレイ1を引き抜いたところから手を入れ、水でしめらせた柔らかい布で給紙ローラー（3ヶ所）の汚れを拭き取ります。

拭きにくい場合は、トレイ1サイドカバー側から行ってください。

6 トレイ1を元に戻します。

7 トレイ1サイドカバーを閉じます。

これで給紙ローラーの清掃は完了です。

マルチパーパストレイの場合

手順（1から17まであります。）

1 プリンタの右側面のボタンを押し、マルチパーパストレイを開けます。

2 用紙サポータを開け、用紙ガイドを少し中央にずらします。

3 マルチパーパストレイの右側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

4 右手でマルチパーパストレイを少し持ち上げ、左手でレバーを内側に押し、外します。

5 3と同様に、マルチパーパストレイの左側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

6 左手でマルチパーパストレイを持ち上げ、右手でレバーを内側に押し、外します。

7 外した部分をプリンタ本体側に移動します。カバーが上がり、給紙ローラーが見えます。

8 ローラーの下にある穴に指を入れ、矢印の方向にカバーを開けます。

9 水でしめらせた柔らかい布で給紙ローラー(3ヶ所)の汚れを拭き取ります。

10 カバーを閉めます。

11 プリンタ本体とマルチパーパストレイをつないでいる部分を両手で持ち、カバーを下ろします。

12 マルチパーパストレイの右端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

13 レバーを図の位置に移動します。

14 マルチパーパストレイの左端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

15 レバーを図の位置に移動します。

16 用紙ガイドを両側に広げ、用紙サポータを畳みます。

17 マルチパーパストレイを閉じます。

これで完了です。

7 オプションについて

オプションの種類と用途

プリンタをさらに快適にお使いいただくために、以下のオプションを用意しています。
オプションの種類と用途は以下の通りです。

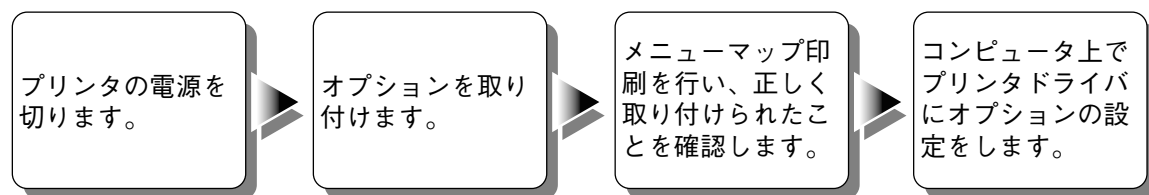
オプション	用　途	取り付け方
増設メモリ	メモリ不足のエラーが出る時に追加すると、エラーが軽減されます。B4サイズを超える両面印刷では合計512MB、長尺印刷のように長さが477.2mmを超える用紙に印刷するには合計1GBのメモリが必要です。また、A3ノビのような大きな用紙サイズで印刷する場合に、メモリを増設することでイメージ印刷解像度を向上させることができる場合があります。	107ページ
内蔵ハードディスク	MLPro9800PS-Eで、確認印刷や認証印刷、スプール印刷、印刷データの保存をしたい時や、Command WorkStationやColor Wise ProToolsの機能、印刷キュー機能等を利用したい時に取り付けます。	110ページ
両面印刷ユニット	用紙の両面に印刷したい時や小冊子を作りたい時（製本印刷）に取り付けます。	113ページ
セカンド/サードトレイユニット 大容量トレイユニット	プリンタにセットできる用紙を増やしたい時に取り付けます。	117ページ
フィニッシャユニット※	印刷結果にホチキス止めをしたい時や穴を空けたい時に取り付けます。	お客様ご自身では取り付けはできません。沖データの指定業者が行います。
プリントジョブアカウンティングソフトウェア	ユーザー毎に、印刷した枚数を集計したい時などにインストールします。	プリントジョブアカウンティングのユーザーズマニュアルをご覧ください。
長尺サポータ	長尺紙を使用する場合の補助トレイです。	長尺サポータの説明書をご覧ください。

※ フィニッシャユニットを使用するためには、インバータユニット、セカンドトレイユニット、大容量トレイユニットが必要です。

取り付け手順の流れ

オプションを取り付けます。

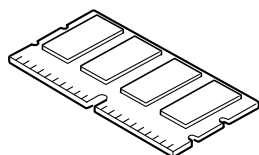
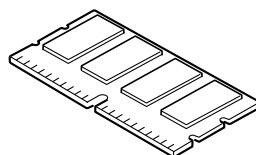
メニューマップ印刷を行い、正しく取り付けられたことを確認します。

コンピュータ上でプリンタドライバにオプションの設定をします。

オプションを使用して印刷する前に、コンピュータ上のプリンタドライバにオプションの設定がしてあることを確認してください。

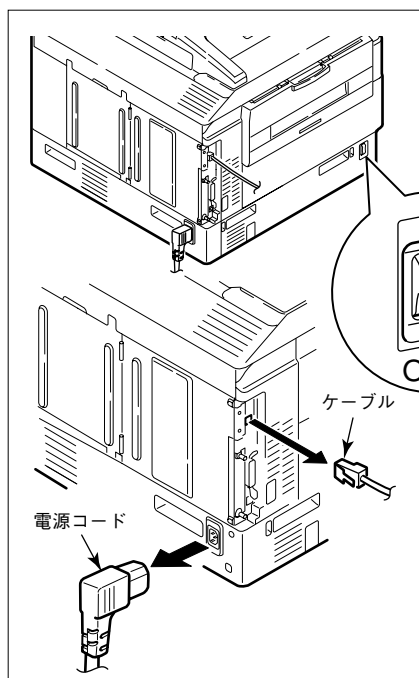
増設メモリ

プリンタのメモリ容量を増やすボードです。両面印刷や長尺印刷をするときや、複雑なデータでメモリ不足のエラーがでるときに追加します。メモリ用スロットは全部で2スロットあります。

- プリンタのメモリ容量を増やしたいときに取り付けます。
- 両面印刷や長尺印刷を行う場合は、下表にしたがってメモリを追加してください。
- A3ノビのような大きな用紙サイズで印刷する場合、メモリを増設することでイメージ印刷解度を向上させることができる場合があります。

・必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。
・増設メモリを追加しても印刷速度は変化しません。
・MLPro9800PS-Xは、標準で最大のメモリを搭載しています。それ以上の増設はできません。

MLMEM256C

MLMEM512B

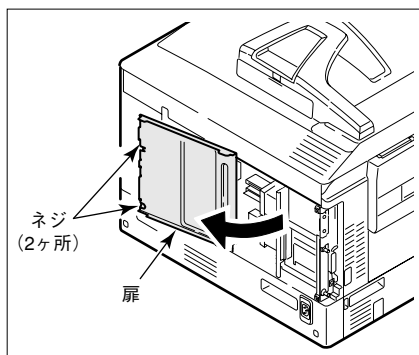
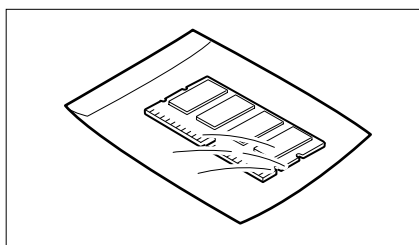
モデル名	標準メモリ		増設メモリ	
	容　量	空きスロット	両面印刷（必須）	長尺印刷（必須）
MLPro9800PS-S	256MB	2	＋256MB(合計512MB)	＋(256MB+512MB)（合計1GB）
MLPro9800PS-E	256MB	2	＋256MB(合計512MB)	＋(256MB+512MB)（合計1GB）

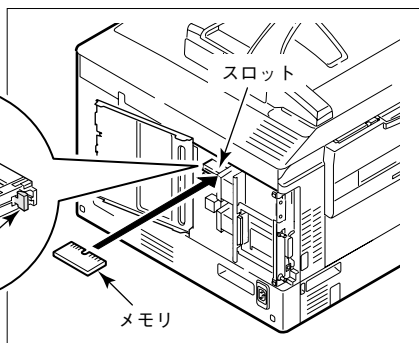
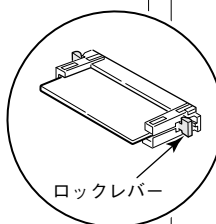
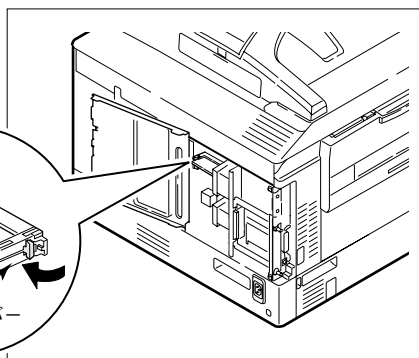
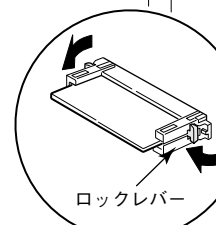
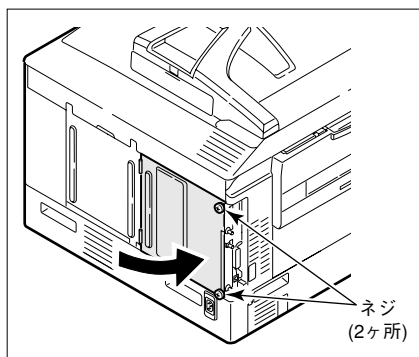
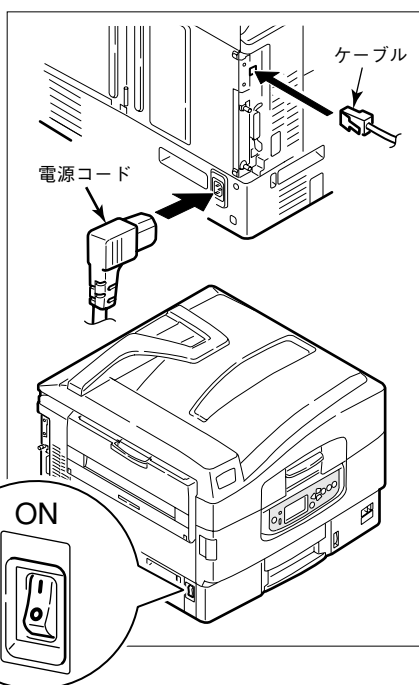
取り付け方

電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

手順（1から10まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 電源コード、プリンタケーブルを外します。

3 上下のネジをゆるめ、プリンタ背面の扉を開けます。

4 メモリを袋から取り出す前に、袋をプリンタ本体の金属部に接触させて静電気を除去します。

5 メモリを袋から取り出します。

6 メモリを差し込みます。

7 左右のロックレバー（2ヶ所）で確実に固定されていることを確認します。

8 扉を閉め、上下のネジをしっかり締めます。

9 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

10 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

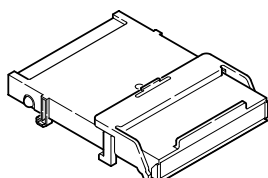
メニューマップの印刷方法は44ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

メモ　取り外しは、取り付けと逆の手順で行います。

内蔵ハードディスク

MLPro9800PS-E専用のオプションです。
MLPro9800PS-Eで、次のような場合などにプリンタに取り付けてください。

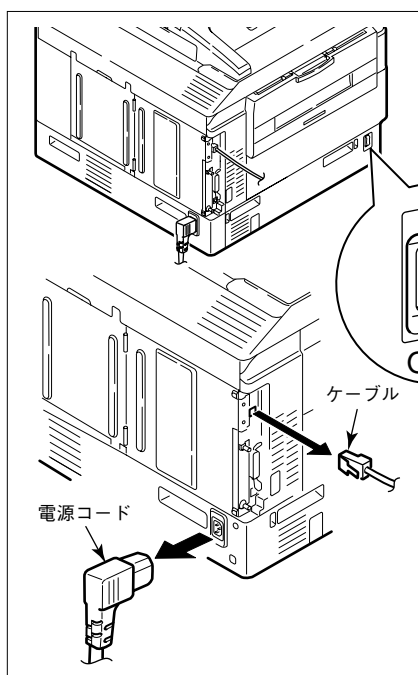
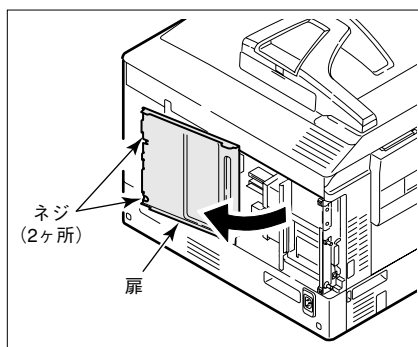
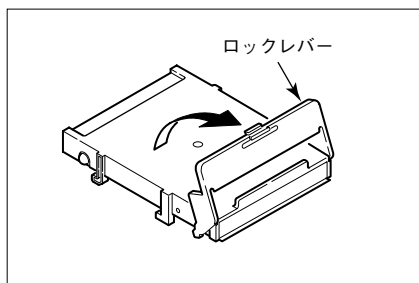
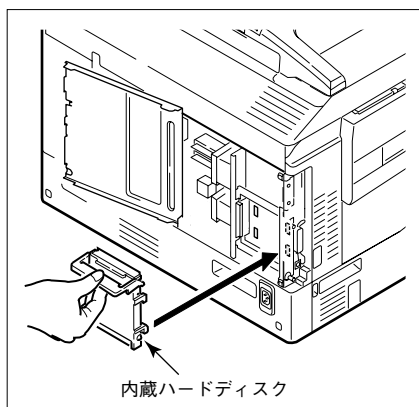
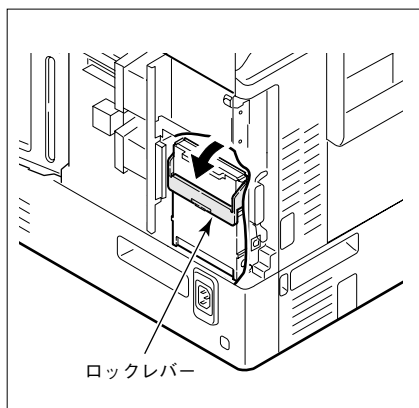
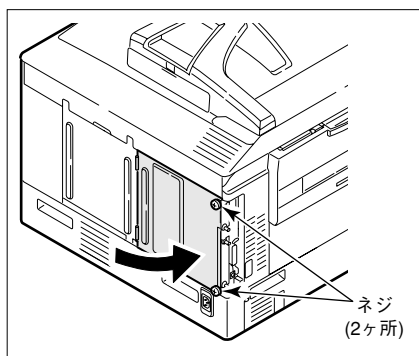
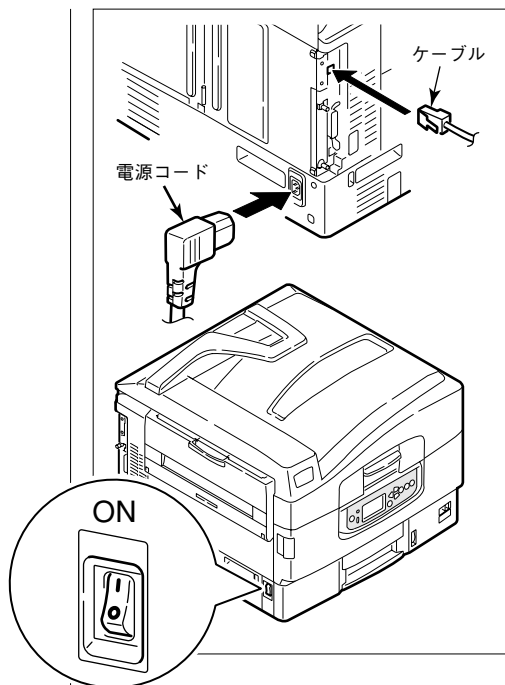
- 認証印刷、スプール印刷、印刷データの保存をしたい時
- PDFダイレクトプリントをしたい時
- AdobeType1フォントを追加したい時
- プリントジョブアカウンティング(オプション)を使いたい時
- Command WorkStationを使ってキューのジョブを管理したい時
- ColorWise ProToolsを使用してICCプロファイルを追加したり、カラーキャリブレーションをしたい時

MLHDD-C3B

取り付け方

電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

手順(1から10まであります。)

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 電源コード、プリンタケーブルを外します。

3 上下のネジをゆるめ、プリンタ背面の扉を開けます。

4 内蔵ハードディスクのロックレバーを引き起こして持ちます。

5 「HDD」の表示のラインに合わせて内蔵ハードディスクをセットし、ロックレバーの突起部を丸穴に入れます。

6 ロックレバーをカチッと音がするまで倒します。

7 扉を閉め、上下のネジをしっかり締めます。

8 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

9 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

メニューマップの印刷方法は44ページをご覧ください。

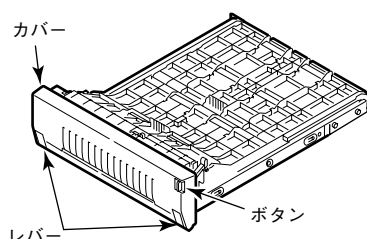
10 コンピュータのプリンタドライバに内蔵ハードディスクの設定をします。

119 ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

メモ　取り外しは、取り付けと逆の手順で行います。

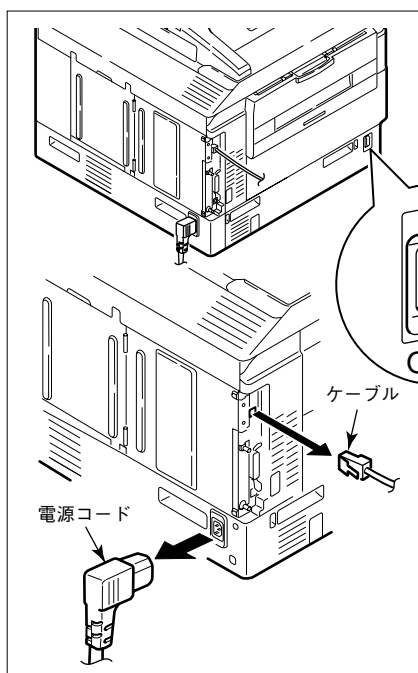
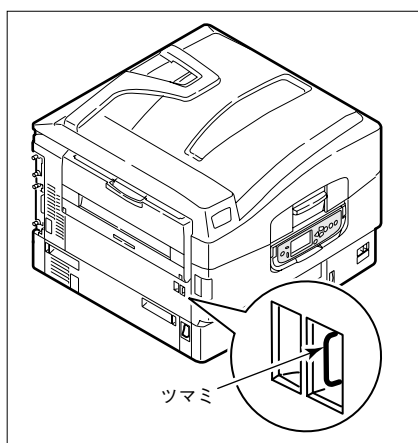
両面印刷ユニット

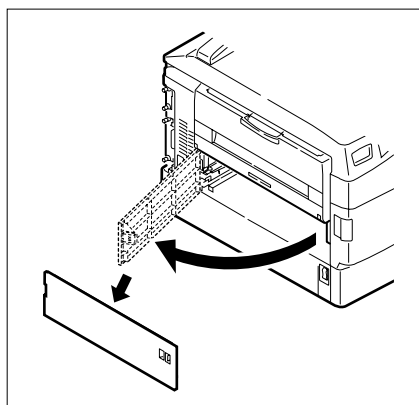
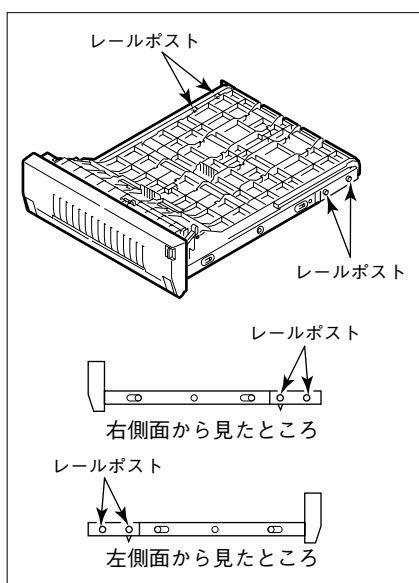
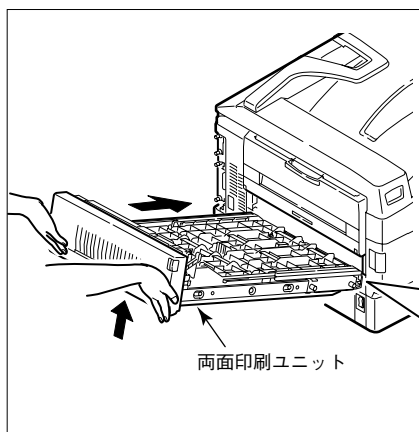
用紙の両面に印刷したいときに取り付けます。
MLPro9800PS-Xでは標準に装備されています。
MLPro9800PS-S/-Eで両面印刷する場合は、増設メモリ(オプション)が必要です。

MLDXU-C3B

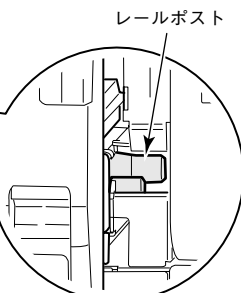
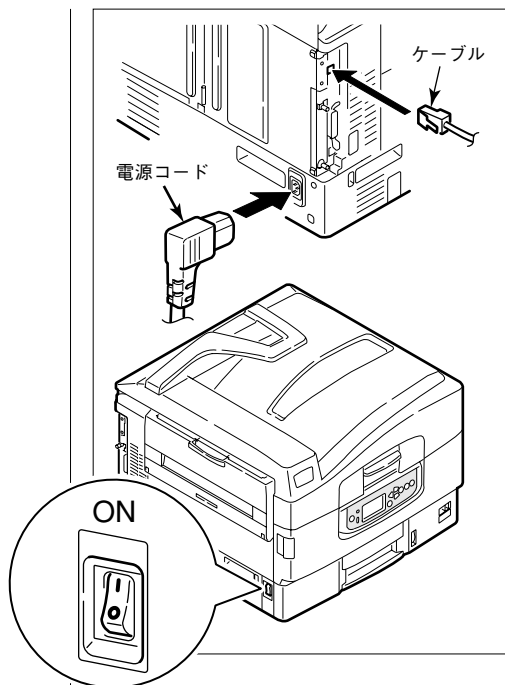
取り付け方

手順(1から9まであります。)

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 電源コード、プリンタケーブルを外します。

3 プリンタの左側面のカバーのツマミをつまみます。

取り外したカバーは、両面印刷ユニットを外す時まで保管してください。

4 カバーを図の矢印の方向に開き、外します。

5 両面印刷ユニットの両側面のレールポストが図の位置でロックされていることを確認します。

6 プリンタの左側面から、両面印刷ユニットを差し込みます。

奥までしっかり差し込みます。

7 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

8 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

メニューマップの印刷方法は44ページをご覧ください。

メニューマップに正しく表示されない場合は、取り付け直します。

9 コンピュータのプリンタドライバに両面印刷ユニットの設定をします。

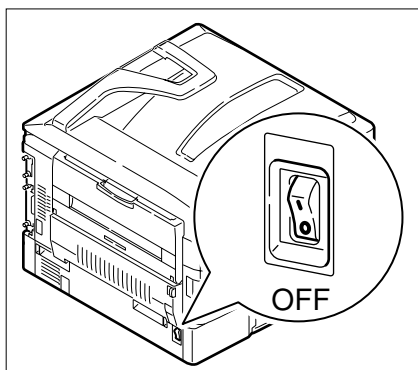
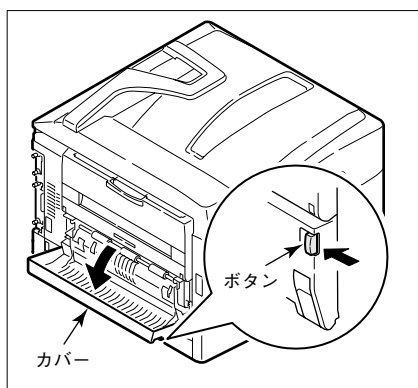
119 ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

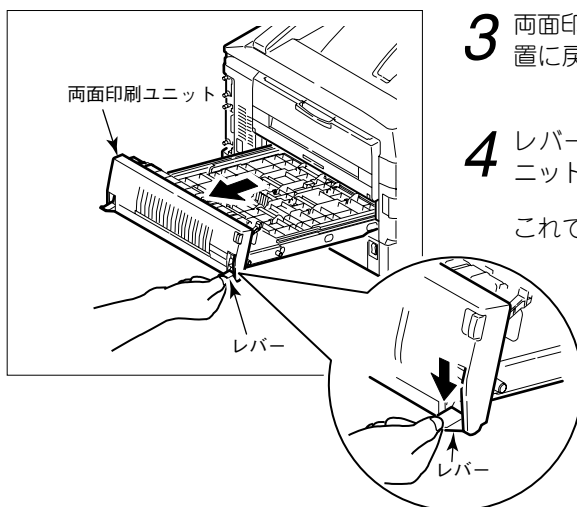
両面印刷ユニットの外し方

手順（1から3まであります。）

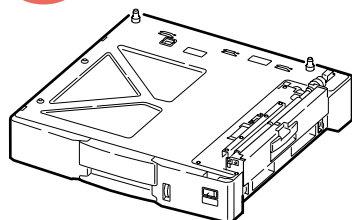
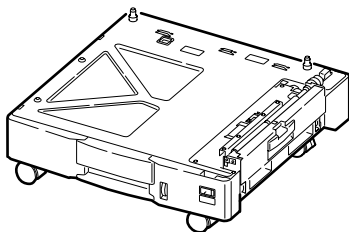
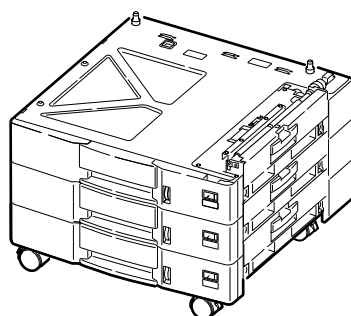
1 プリンタの電源を切ります。

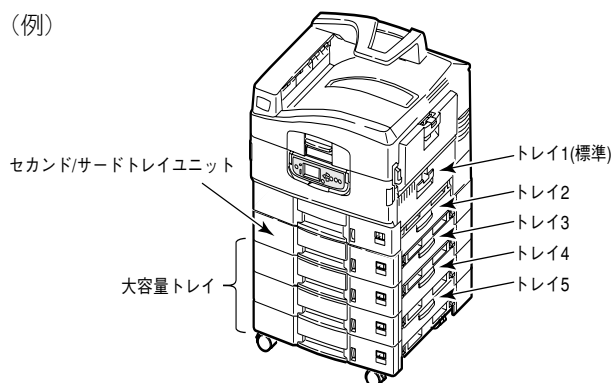
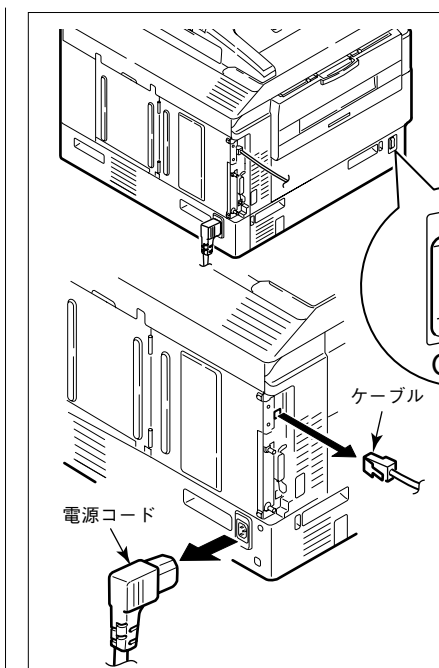
電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 両面印刷ユニットのボタンを押しながら、カバーを外側へ開きます。

3 両面印刷ユニットのカバーを元の位置に戻します。

4 レバーを開きながら、両面印刷ユニットを引き出します。

これで取り外しは完了です。

トレイ2～トレイ5、大容量トレイ

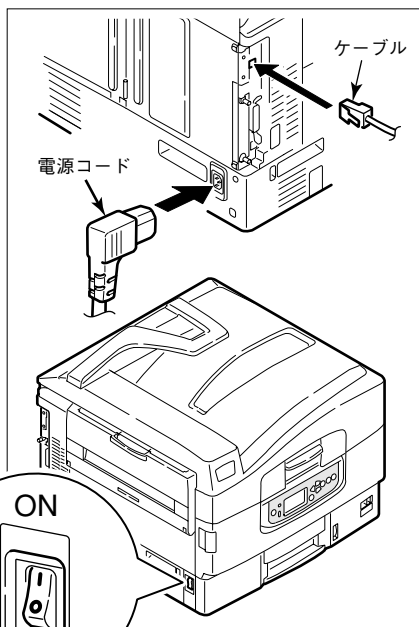
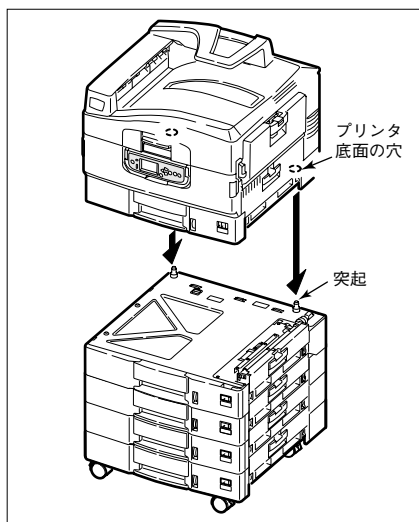
プリンタにセットできる用紙の枚数や種類を増やしたいときに取り付けます。
オプショントレイには、1段のオプショントレイと3段が1つになった大容量トレイがあります。
オプショントレイは最大で4段(標準トレイを含めて5段)まで取り付けることができます。

注 大容量トレイは1台で3段と数えます。

セカンド/サードトレイユニット　キャスター付セカンド/サードトレイユニット　大容量トレイ

取り付けたオプショントレイは上から順にトレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5と呼びます。

(例)

取り付け方

手順（1から5まであります。）

1 プリンタの電源を切り、ケーブル類を外します。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

プリンタは約72kgあります。3人以上で持ち上げてください。

2 トレイ2の突起とプリンタ底面の穴を合わせて重ねます。

3 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

4 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

メニューマップの印刷方法は44ページをご覧ください。

メニューマップに正しく表示されない場合は、取り付け直します。

5 コンピュータのプリンタドライバにオプショントレイの設定をします。

119ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

メモ

取り外しは、取り付けと逆の手順で行います。

プリンタドライバにオプションの設定をする

プリンタにオプションを取り付けたら、コンピュータ上でプリンタドライバにオプションを取り付けたことを設定します。

プリンタとコンピュータをネットワーク接続している方

以下の手順で行います。

Windows PSプリンタドライバをお使いの方

（WindowsXPの画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］（WindowsXP/Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］）をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE ***(PS)(***はプリンタ名)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［インストール可能オプション］タブをクリックします。

❹ ［双方向通信］をチェックし、［プリンタのIPアドレスまたはDNS名］にプリンタのIPアドレスを入力し、［更新］をクリックします。

❺ ［OK］をクリックします。

Windows PCLプリンタドライバをお使いの方

［プリンタの情報を取得する］が表示されない場合は、Network Extensionをインストールしてから作業を行ってください。

Network Extensionをインストールしても動作環境に一致しない場合は設定できません。

（WindowsXPの画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］（WindowsXP/Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］）をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE ***(PCL)(***はプリンタ名)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブをクリックします。

❹ ［プリンタの情報を取得する］をクリックします。

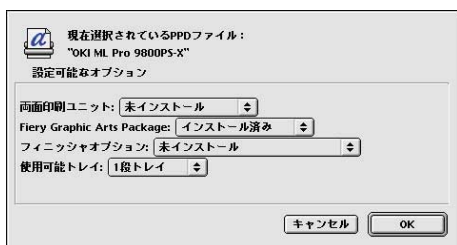
❺ ［OK］をクリックします。

MacOSをお使いの方

MacOSではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されている場合には自動的にデバイス情報が取得されますが、プリンタドライバの追加後にオプションを追加した場合には、以下手順にてオプションを設定してください。

❶ アップルメニューで［セレクタ］を選択します。

❷ ［AdobePS］ドライバを選択し、プリンタアイコンを選択して［再設定］をクリックします。

❸ ［自動選択］をクリックします。

メモ ［オプションの構成］をクリックし、［設定可能なオプション］で追加したオプションを手動で設定することもできます。

❹ ［OK］をクリックし、［セレクタ］を閉じます。

Mac OS Xをお使いの方

Mac OS Xではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されていても、「IPプリント」や「Rendezvous」で接続した場合は自動的にデバイス情報が取得されません。
「AppleTalk」で接続した場合にもプリンタドライバを追加後にオプションを追加した場合には自動的にデバイス情報が取得されません。
これらの場合、以下手順にてオプションを設定してください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ プリンタリスト内のプリンタを選択し、［情報を見る］をクリックします。

❸ ［インストール可能なオプション］パネルを選択します。

❹ 追加したオプションを設定し、［変更を適用］をクリックします。

❺ ［プリンタ情報］を閉じます。

プリンタとコンピュータをUSBまたはパラレル接続している方

以下の手順で行います。

Windows PSプリンタドライバをお使いの方

(WindowsXPの画面)

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］（WindowsXP/Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］）をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE ***(PS)(***はプリンタ名)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［インストール可能オプション］タブをクリックします。

❹ ［未装着オプション］で追加したオプションを選択し、［追加］をクリックします。

❺ ［OK］をクリックします。

Windows PCLプリンタドライバをお使いの方

(WindowsXPの画面)

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］（WindowsXP/Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］）をクリックします。

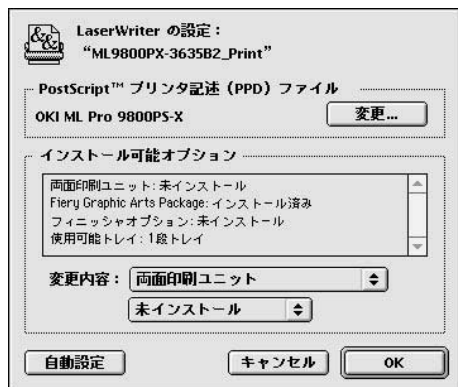
❷ ［OKI MICROLINE ***(PCL)(*** はプリンタ名)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブをクリックします。

❹ ［利用可能な装置］で追加したオプションをチェックします。トレイの場合は、マルチパーパストレイを除いた全トレイ数を入力します。

❺ ［OK］をクリックします。

MacOSをお使いの方

MacOSではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されている場合には自動的にデバイス情報が取得されますが、プリンタドライバの追加後にオプションを追加した場合には、以下手順にてオプションを設定してください。

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンを選択し、［プリンタ］メニューで［設定の変更］を選択します。

❷ ［自動設定］をクリックし、［OK］をクリックします。

メモ ［変更内容］メニューで追加したオプションを選択し、直下のメニューでその状態を選択することでオプションを手動で設定することができます。

❸ 「設定の変更」画面を閉じます。

Mac OS Xをお使いの方

「USB」で接続した場合、プリンタドライバを追加する前にオプションが追加されている場合でも自動的にデバイス情報が取得されない場合があります。
また、プリンタドライバを追加後にオプションを追加した場合には自動的にデバイス情報が取得されません。
これらの場合、以下手順にてオプションを設定してください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ プリンタを選択し、［情報を見る］をクリックし［プリンタ情報］を開きます。

❸ ［インストール可能なオプション］パネルを選択します。

❹ 追加したオプションを設定し、［変更を適用］をクリックします。

❺ ［プリンタ情報］を閉じます。

プリントジョブアカウンティングの使用について

- オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
- MLPro9800PS-Eはオプションの内蔵ハードディスクが必要です。
- プリンタとUSBで接続している場合は、プリンタの操作パネルでUSB設定のUSB接続の設定を直接キューに変更する必要があります。
- プリンタとパラレルポートで接続している場合は、ログを取得することはできません。
- WebToolsで[印刷グループを使用する]と[ポート9100を使用する]のチェックを外したり、[ポート 9100 キュー]を直接接続から変更しないでください。
- WebToolsで日時を正しく設定しないとログの時間に関する項目が空白になります。
- 使用制限でカラー印刷を拒否することはできません。
- 処理中オフライン時間と印刷中オフライン時間は対応していません。
- Mac OS Xプリンタドライバは対応していません。
- ［ログフル時の操作］の設定で、［ジョブをキャンセルする］および［ログを取らない］には対応していません。

工場出荷時に登録可能なユーザID数、および保存可能ログ数

工場出荷時に登録可能なユーザIDの数と保存可能なログの数は以下のとおりです。ログの内容によっては、少なくなる場合があります。

	ハードディスク空き容量	登録可能ユーザID数	保存可能ログ数
最小	ー	5000ID	約320ログ
最大	16.6GB以上	5000ID	2500ログ

課金額の定義の追加

プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアのバージョンによっては、このプリンタ用の課金額の定義が追加されていない場合があります。
課金額の定義が追加されているかどうかは、以下の❼〜❾の手順で確認できます。
課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティングユーザーズマニュアル」をご覧ください。

❶ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択します。

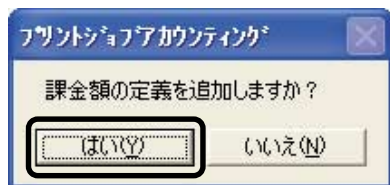
❹ ［名前］に[D:¥UTILITY¥PRINTJA¥CPADD]（CD-ROMドライブが D: の時）を入力し、［OK］をクリックします。

❺ 確認画面で［はい］をクリックします。

❻ 完了画面で［はい］をクリックします。

❼ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

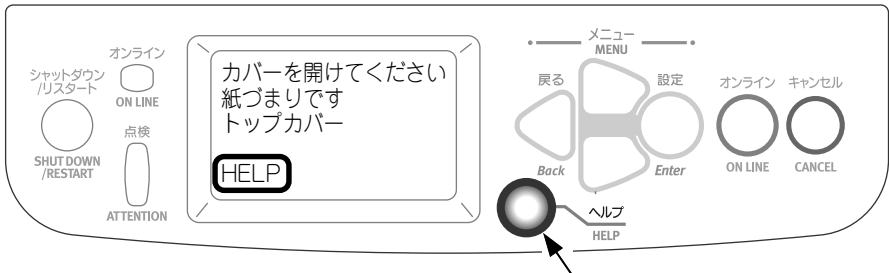
❽ ［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。

❾ 課金額の定義一覧に「9800」が追加されていることを確認します。

8 困ったときには

紙づまり

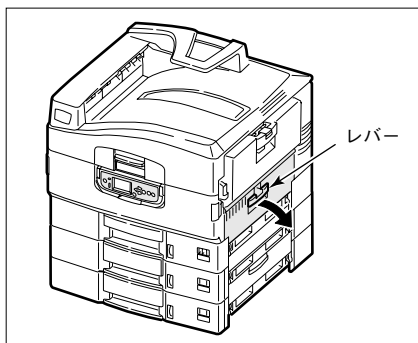
用紙を取り除くには

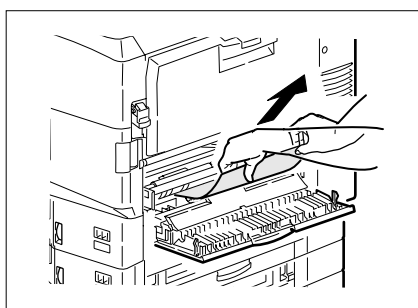
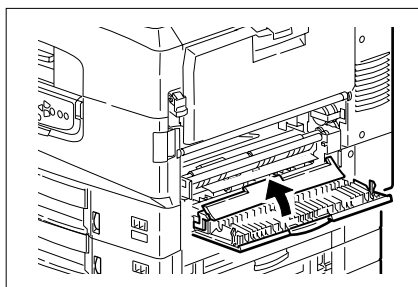
プリンタ内部に紙づまりが起こったときや用紙が残っているときは、操作パネルに「紙づまりです」「用紙が残っています」と表示します。
HELPボタンを押すと、用紙の取り除き方を表示するので、【処置】に従ってプリンタ内部の用紙を取り除いてください。
また、下の表の参照ページにも用紙の取り除き方が載っています。

〈例〉

このボタンを押すと、用紙の取り除き方を表示します。

表示されるメッセージ	参照ページ
カバーを開けてください 紙づまりです トレイn　サイドカバー（nは1～5を表します）	127ページ
カバーを開けてください 用紙が残っています トレイn　サイドカバー（nは1～5を表します）	
カバーを開けてください 紙づまりです サイドカバー	128ページ
カバーを開けてください 用紙が残っています サイドカバー	
カバーを開けてください 紙づまりです トップカバー	129ページ
カバーを開けてください 紙づまりです 排出部サイドカバー	
カバーを開けてください 用紙が残っています トップカバー	
両面印刷ユニットを確認してください 紙づまりです	133ページ
両面印刷ユニットを確認してください 用紙が残っています	
フィニッシャを確認してください 紙づまりです	136ページ
フィニッシャを確認してください 用紙が残っています	
インバータを確認してください 紙づまりです	143ページ
インバータを確認してください 用紙が残っています	

「カバーを開けてください／紙づまりです／トレイｎ サイドカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／トレイｎ サイドカバー」と表示している時

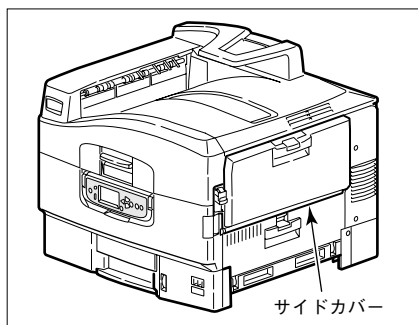
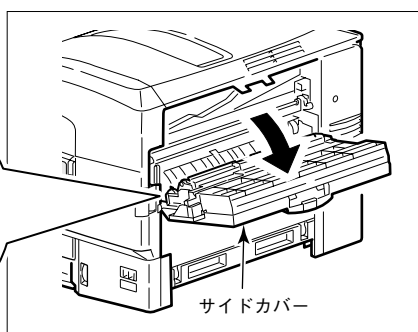
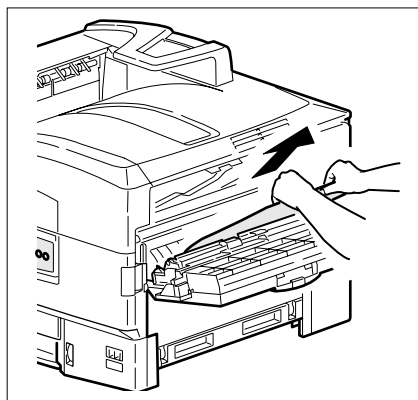
ｎは1〜5のいずれかの数字を表します。
ここでは、「トレイ1サイドカバー」の場合を例にしています。
トレイ2〜5（オプション）の場合も同様の手順で用紙を取り除いてください。

手順（1から3まであります。）

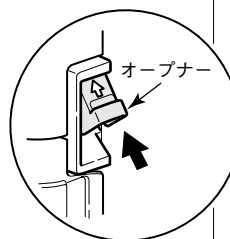
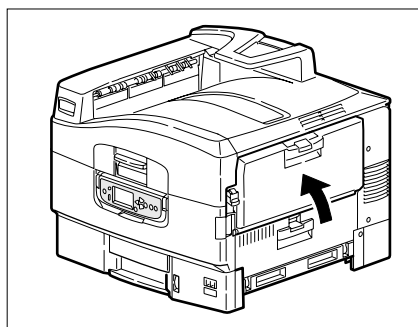
1 トレイ1サイドカバーのレバーを握り、外側に開きます。

2 つまっている用紙をそっと取り除きます。

3 トレイ１サイドカバーを閉じます。

これで完了です。

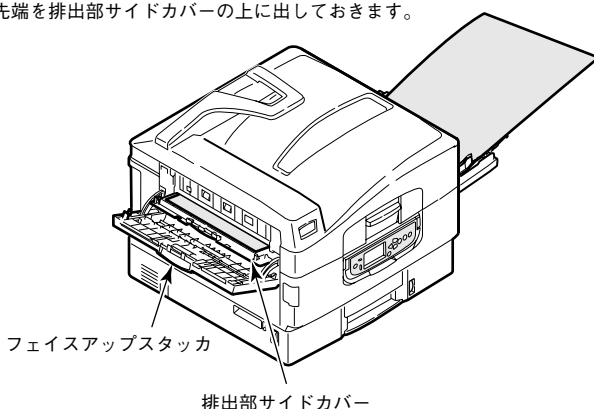
「カバーを開けてください／紙づまりです／サイドカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／サイドカバー」と表示している時

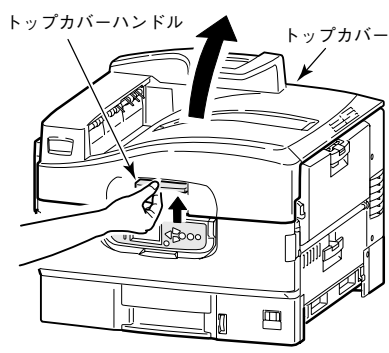
手順（1から4まであります。）

1 マルチパーパストレイが開いている場合は閉じます。

2 オープナーを引き、サイドカバーを外側に開きます。

3 つまっている用紙をそっと取り除きます。

4 サイドカバーを閉じます。

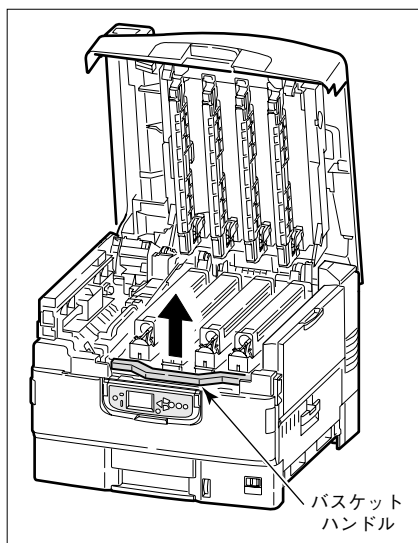
これで完了です。

「カバーを開けてください／紙づまりです／トップカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／トップカバー」または「カバーを開けてください／紙づまりです／排出部サイドカバー」と表示している時

注 長尺紙に印刷している場合は、最初にフェイスアップスタッカを開きます。次に排出部サイドカバーを開けて用紙が見える時は、先端を排出部サイドカバーの上に出しておきます。

⚠注意

やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

手順（1から11まであります。）

1 トップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

注 トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

2 バスケットハンドルを握り、トナーバスケットを上に持ち上げます。

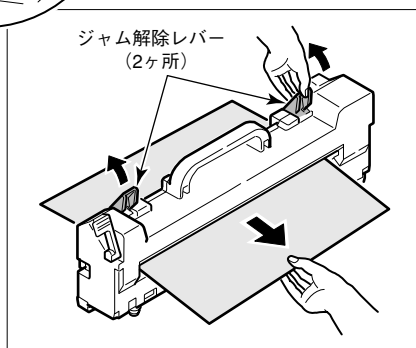
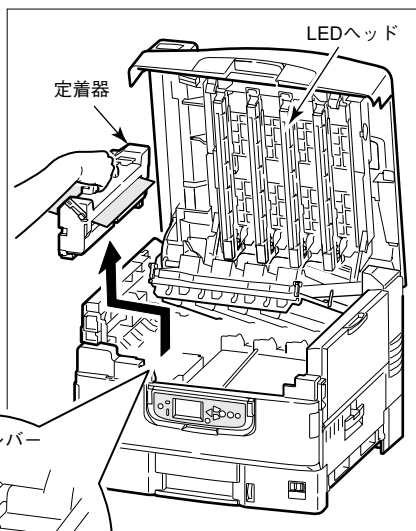
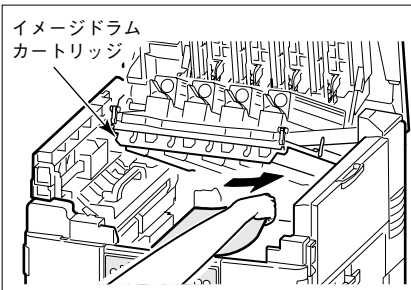
イメージドラムカートリッジに触れないように注意してください。

3 ベルト上にある用紙をそっと取り除きます。

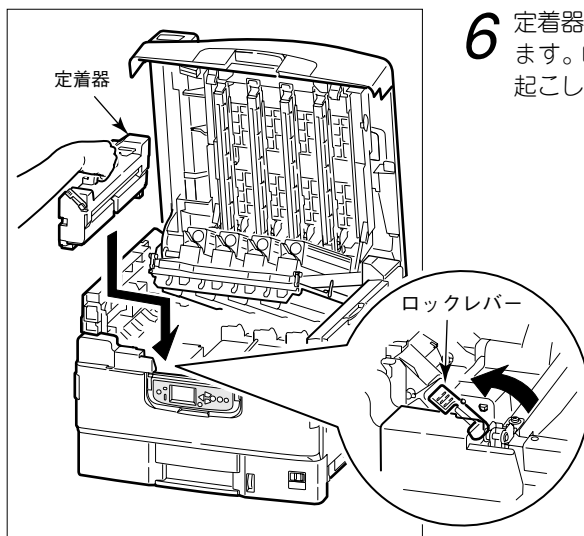
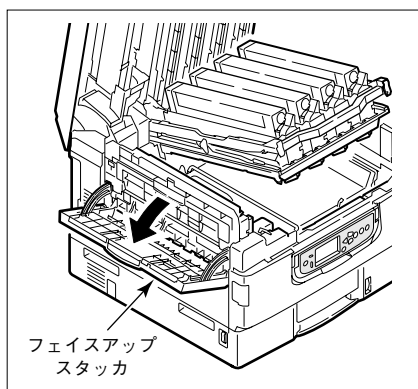
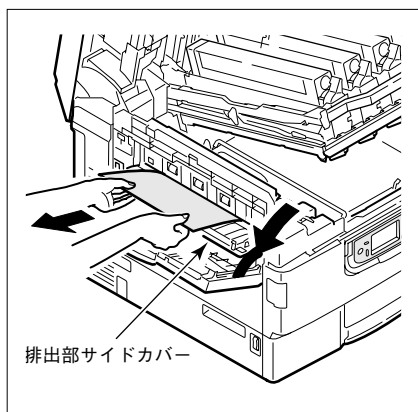
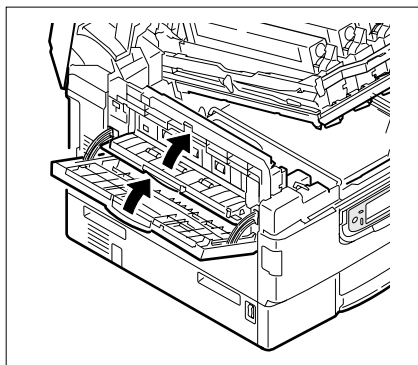
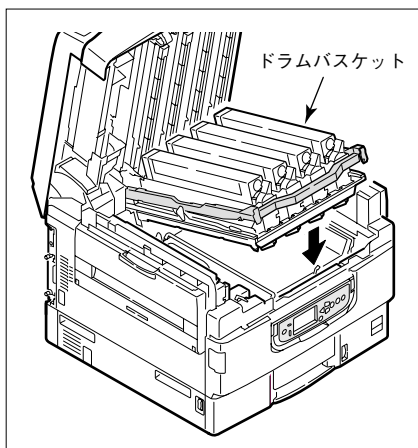
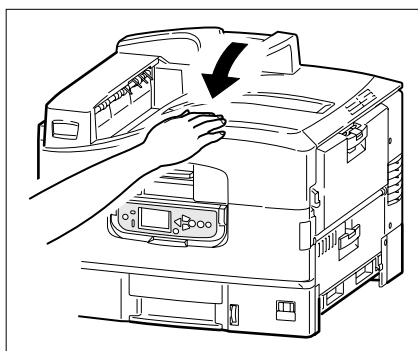
LEDヘッドに当たらないように注意してください。

⚠注意

やけどのおそれがあります。	

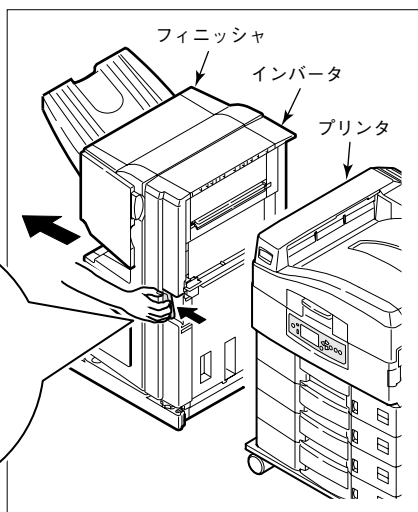
定着器ユニットは高温になっています。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

4 定着器に用紙が挟まっている場合は、ロックレバーを矢印の方向に起こし、ロックを解除します。定着器のハンドルを持ち、取り出し、平らな場所に置きます。

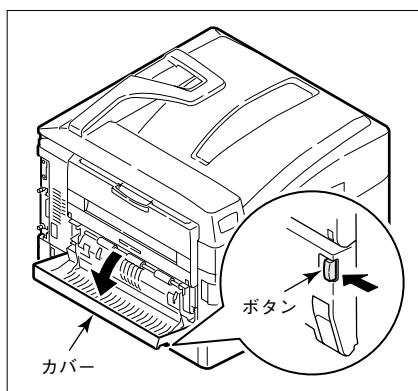
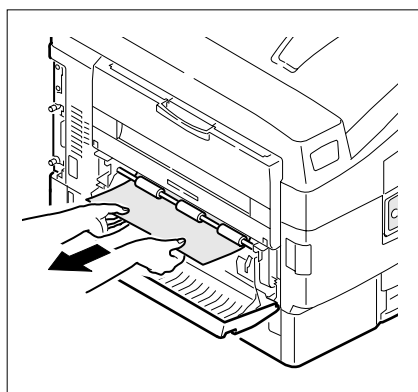
5 ジャム解除レバー（2ヶ所）を引き上げ、用紙をそっと取り除きます。

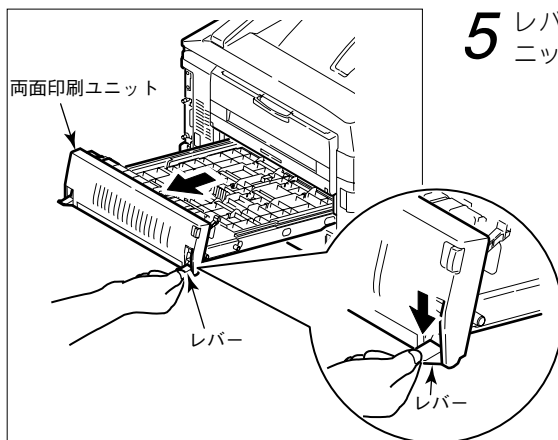
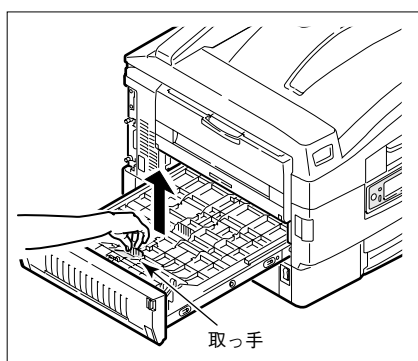
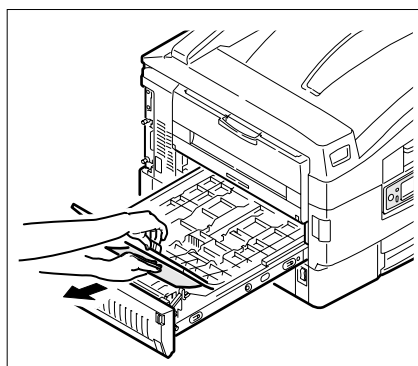
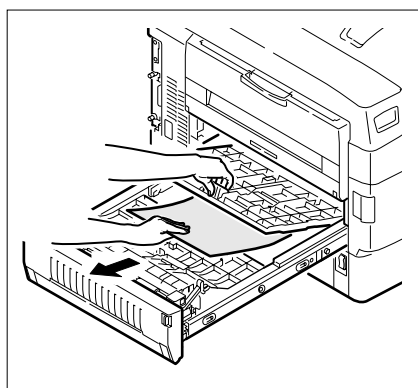
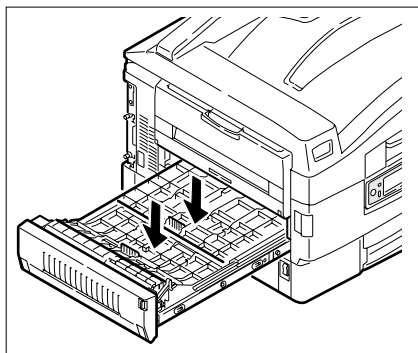
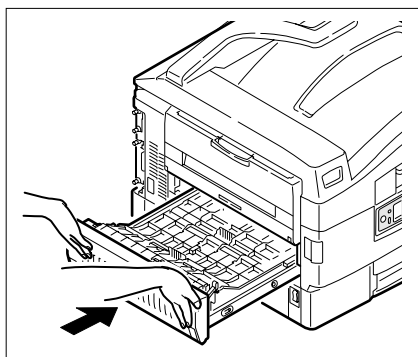
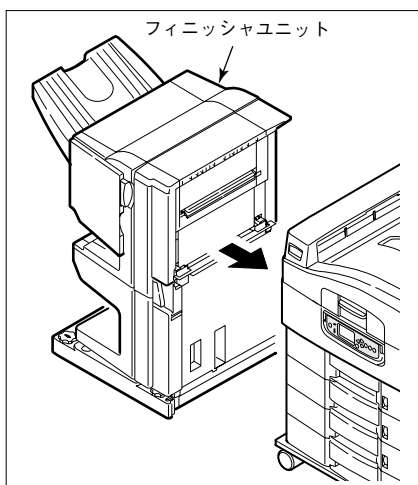
LEDヘッドに当たらないように注意してください。

6 定着器をプリンタの中に静かに戻します。ロックレバーを矢印の方向に起こし、固定します。

7 排出部付近に用紙がつまっている場合は、フェイスアップスタッカを開けます。

8 排出部サイドカバーを開け、つまっている用紙をそっと取り除きます。

9 排出部サイドカバーを閉じ、フェイスアップスタッカを閉じます。

10 ドラムバスケットを元の位置に戻し、固定されたことを確認します。

11 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これで完了です。

「両面印刷ユニットを確認してください／紙づまりです」または「両面印刷ユニットを確認してください／用紙が残っています」と表示している時

手順（1から11まであります。）

1 プリンタにフィニッシャユニットを接続している場合は、インバータのレバーを握り、インバータをプリンタから引き離してください。

2 両面印刷ユニットのボタンを押しながらカバーを外側へ開きます。

3 用紙がある場合は、そっと取り除きます。

4 カバーを元の位置に戻します。

5 レバーを開きながら、両面印刷ユニットを引き出します。

6 手前のカバーの取っ手を持ち、持ち上げます。

7 つまっている用紙がある場合は、取り除きます。

8 同様に奥のカバーの下も確認します。

9 カバー（2 枚）を元の位置に戻します。

10 両面印刷ユニットをプリンタに戻します。

11 フィニッシャユニットを接続している場合は、元の位置に戻します。

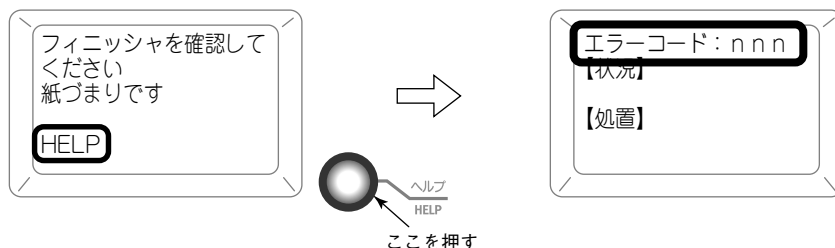
これで完了です。

「フィニッシャを確認してください／紙づまりです」または「フィニッシャを確認してください／用紙が残っています」と表示している時

最初に操作パネルの HELPボタンを押してエラーコードを確認し、下表の参照ページをご覧ください。

フィニッシャを確認して
ください
紙づまりです
HELP

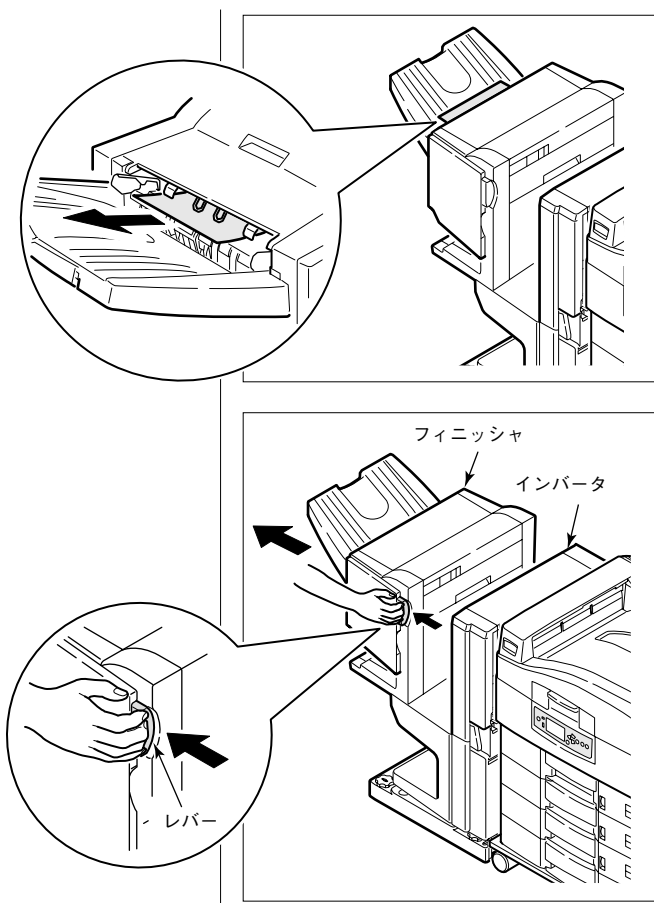
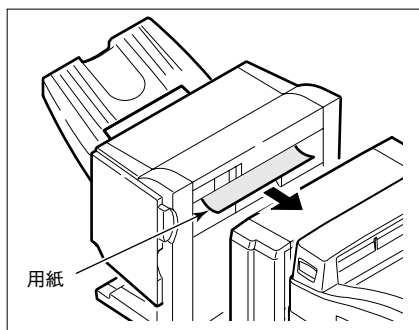
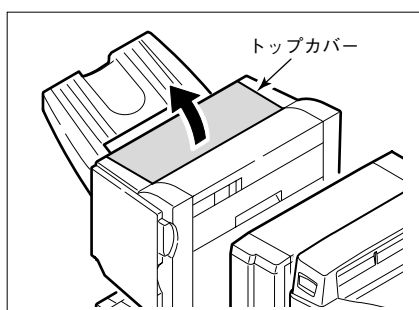
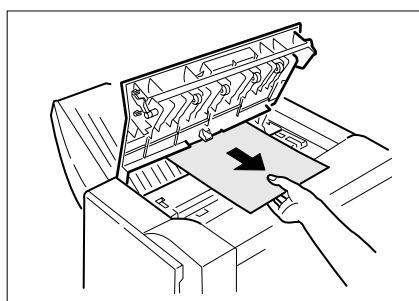
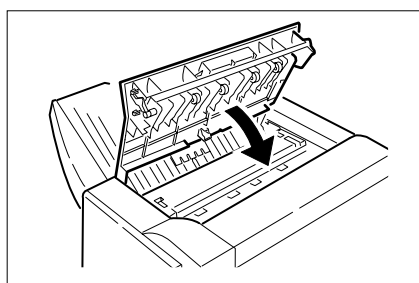
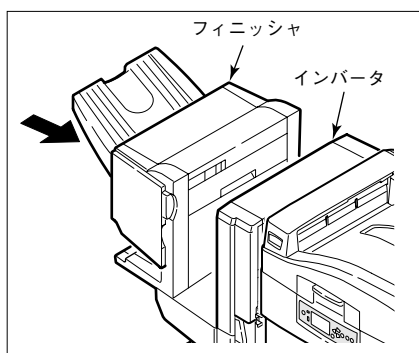
ヘルプ
HELP
ここを押す

エラーコード：ｎｎｎ
【状況】
【処置】

エラーコード	参照ページ
591、592、593、599、643、645	このページ
594、597、598、644、646	138ページ
590	141ページ

エラーコードが591、592、593、599、643、645のとき

手順（1から7まであります。）

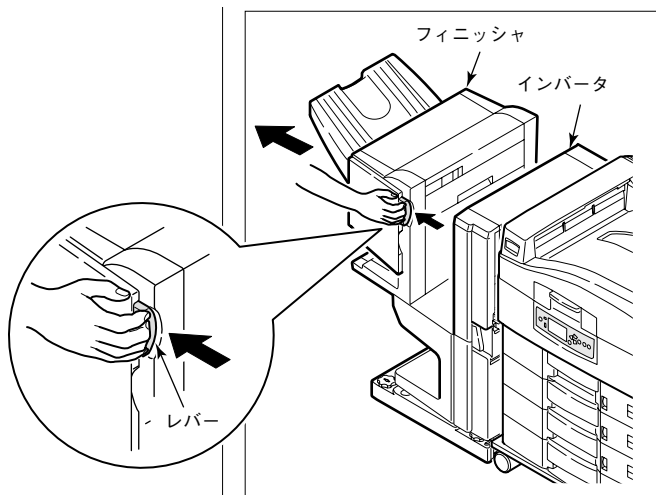
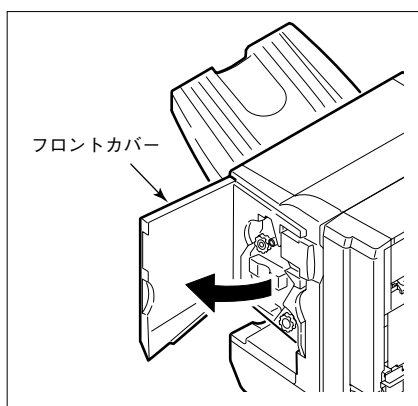
1 フィニッシャユニットの排出部付近に用紙がある時には、取り除きます。

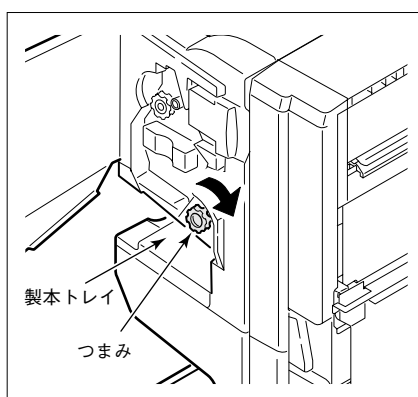
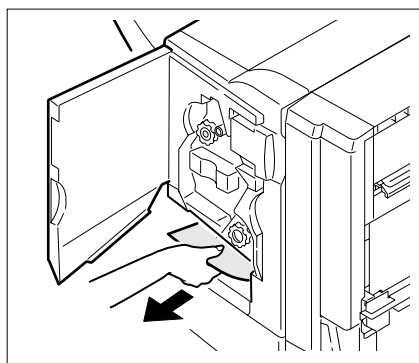
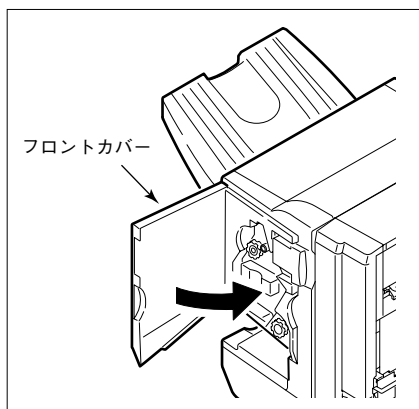
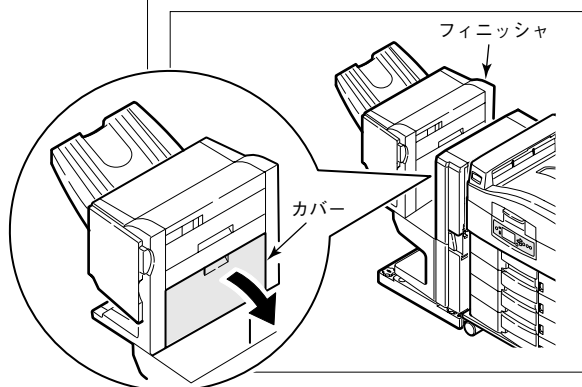
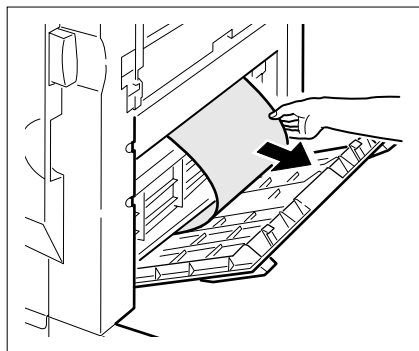
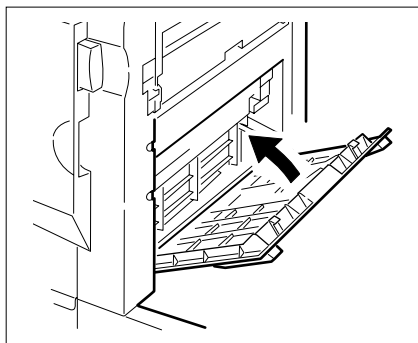
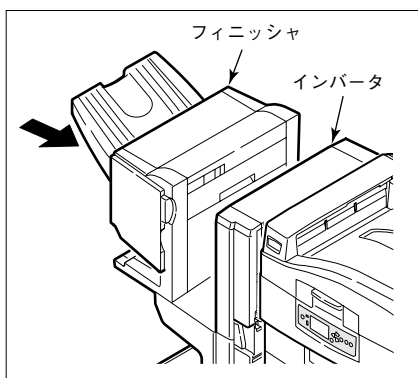
2 フィニッシャのレバーを押しながら、フィニッシャをインバータから引き離します。

3 フィニッシャの入口付近に見えている用紙を取り除きます。

4 フィニッシャのトップカバーを開けます。

5 つまっている用紙をそっと取り除きます。

6 フィニッシャのトップカバーを閉じます。

7 フィニッシャを元の位置に戻し、インバータと接続します。

これで完了です。

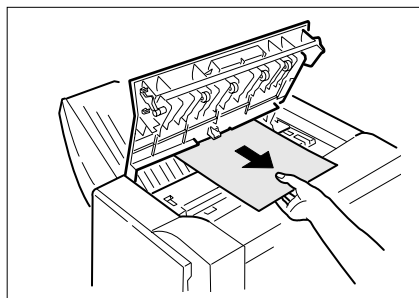
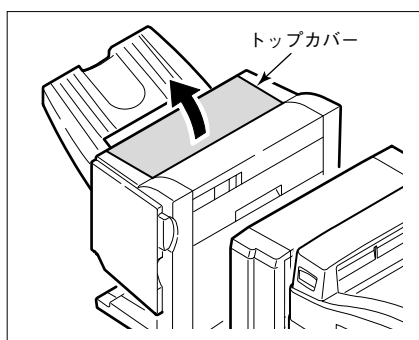
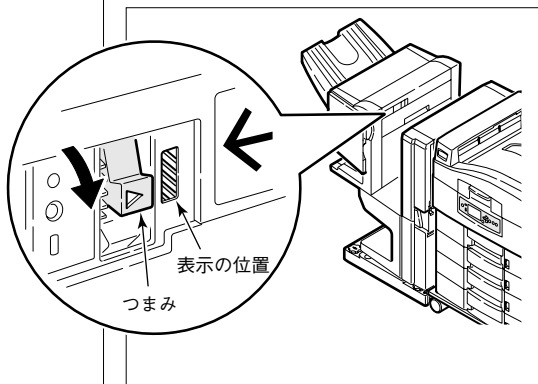
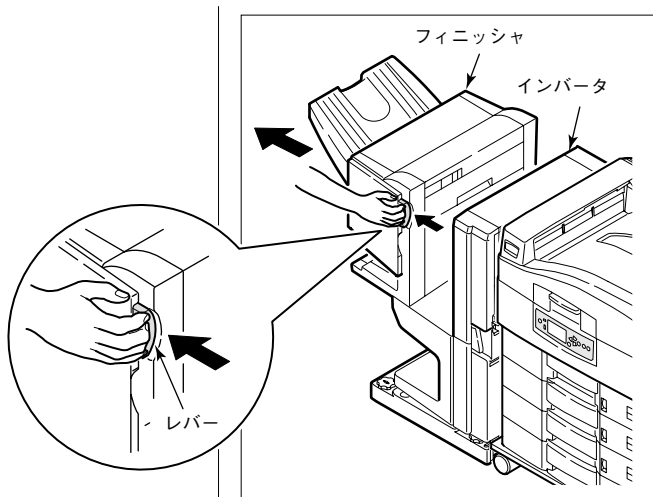
エラーコードが594、597、598、644、646のとき

手順（1から9まであります。）

1 フィニッシャのレバーを押しながら、フィニッシャをインバータから引き離します。

2 フィニッシャのフロントカバーを開けます。

3 下のつまみを右に回し、つまっている用紙を製本トレイに排出します。

用紙を完全に排出するまで、つまみを回し続けます。

4 排出された用紙を取り除きます。

5 フィニッシャのフロントカバーを閉じます。

6 フィニッシャの右側面のカバーを開けます。

7 つまっている用紙がある場合は、そっと取り除きます。

8 カバーを閉じます。

9 フィニッシャを元の位置に戻し、インバータと接続します。

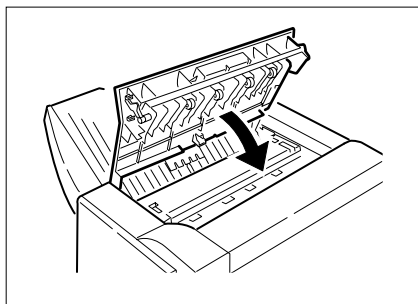
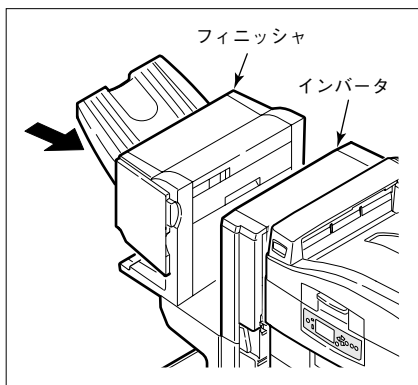
これで完了です。

エラーコードが590のとき

手順（1から6まであります。）

1 フィニッシャのレバーを押しながら、フィニッシャをインバータから引き離します。

2 パンチユニットが接続されている場合は、フィニッシャの右側面のつまみを回し、▷を表示の位置に合わせます。

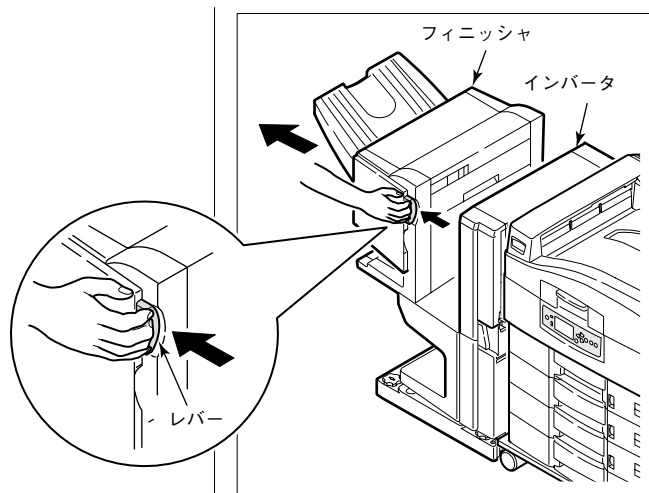
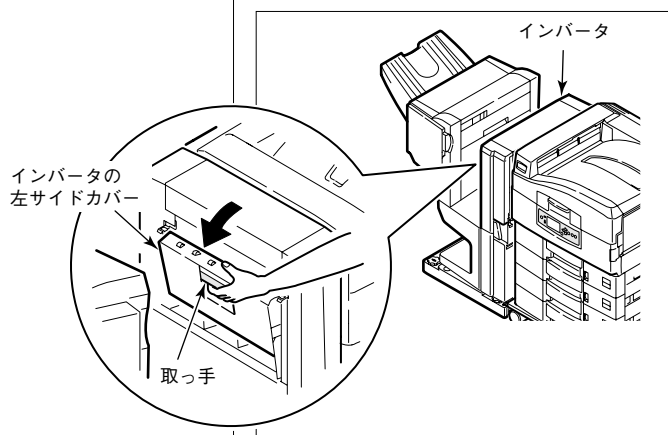
3 フィニッシャのトップカバーを開けます。

4 つまっている用紙をそっと取り除きます。

5 フィニッシャのトップカバーを閉じます。

6 フィニッシャを元の位置に戻し、インバータと接続します。

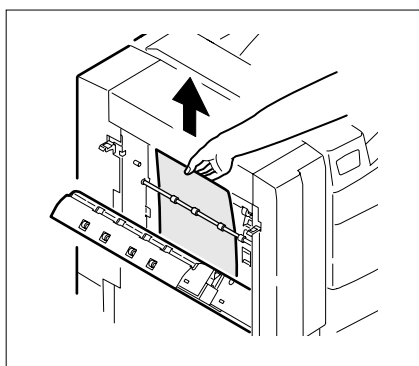
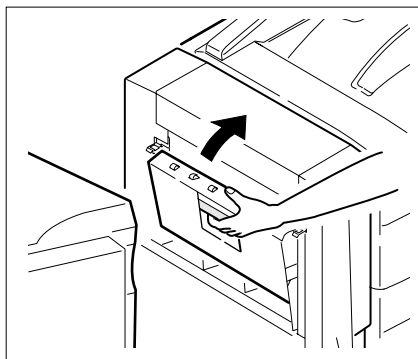
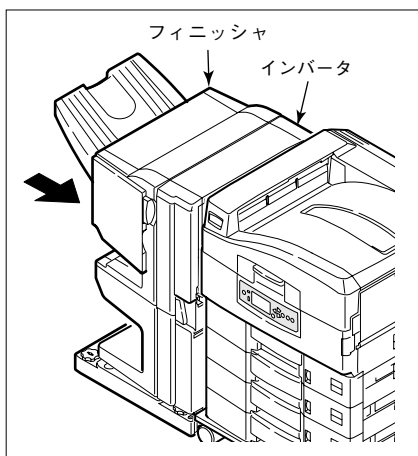
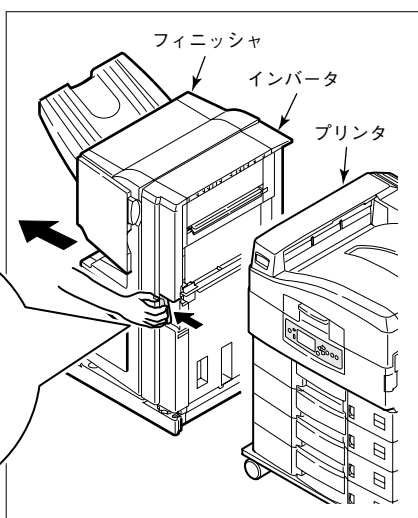
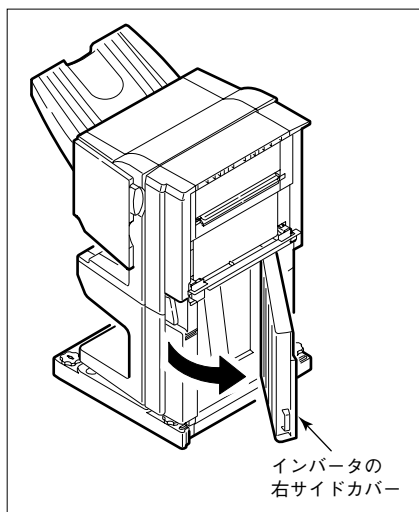
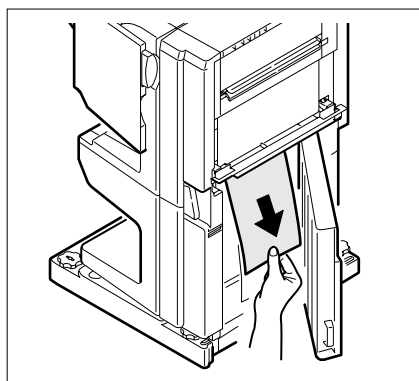
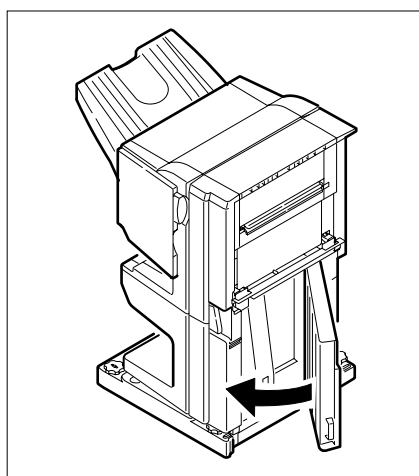
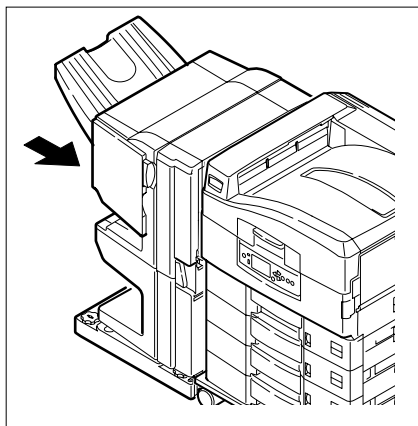
これで完了です。

「インバータを確認してください／紙づまりです」または「インバータを確認してください／用紙が残っています」と表示している時

手順（1から10まであります。）

1 フィニッシャのレバーを押しながら、フィニッシャをインバータから引き離します。

2 インバータの左サイドカバーの取っ手を持ち、開けます。

3 つまっている用紙があるときは、そっと取り除きます。

8

困ったときには

4 インバータの左サイドカバーを閉じます。

5 フィニッシャを元の位置に戻し、インバータに接続します。

6 インバータのレバーを握りながら、インバータをプリンタから引き離します。

7 インバータの右サイドカバーを開けます。

8 つまっている用紙があるときは取り除きます。

9 右サイドカバーを閉めます。

10 インバータを元の位置に戻し、プリンタに接続します。

これで完了です。

紙づまりがよく起こるとき

紙づまりがよく起こる場合、次のような原因が考えられます。

考えられる原因	処　置
プリンタが傾いています。	安定した平らな場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	プリンタに適した用紙を使用してください。(24ページ)
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。(24ページ)
用紙がそろっていません。	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
トレイ、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	トレイの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	正しくセットしてください。(28ページ)
給紙ローラーが汚れています。	水で湿らせた柔らかい布等で拭き取ってください。(98ページ)
給紙ローラーが摩耗しています。	給紙ローラーを交換してください。(86ページ)
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	プリンタのメニュー設定で[メディアウエイト]、[メディアタイプ]を適切な値にしてください。 コンピュータ上のプリンタドライバで設定した場合は、ドライバの設定が有効になります。

操作パネルにメッセージが出ているとき

メッセージ一覧表から、操作パネルに表示中のメッセージを探し、処置を行ってください。メッセージは数字、アルファベット、50音の順に並んでいます。表中の「CCCC」はトナーの色(シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック)を表します。

操作パネルのメッセージ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
126:プリンタが結露しています	プリンタが結露しています。	電源を切り、しばらくお待ちください。	―
209:ダウンロードエラー	ダウンロードエラーです。	プリンタを再起動してください。	―
Communication Error	通信エラーが発生しました。	お客様相談センターへ連絡してください。	166ページ
EEPROMをリセットしています	EEPROMをリセットしています。	しばらくお待ちください。	―
Initializing	プリンタを初期化中です。	しばらくお待ちください。	―
NON OEM CCCCトナー	純正のCCCCトナーカートリッジが装着されていません。	純正のCCCCトナーカートリッジではありませんが、作動します。	―
PSメモリオーバーフローです	PSドライバを使って印刷している時にメモリが不足しました。	メモリを増設するか印刷データを簡単なものにしてください、	107ページ
PU Flash Error	通信エラーが発生しました。	お客様相談センターへ連絡してください。	166ページ
RAMチェック中です nnn%	RAMをチェックしています。	しばらくお待ちください。	―
Restarting	プリンタを再起動しています。	しばらくお待ちください。	―
USB I/F エラー	USBインタフェースでエラーが発生しました。	オンラインボタンを押して、エラーを解除してください。	―
イメージドラムをセットし直してください CCCC	表示しているイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。	表示しているイメージドラムカートリッジをセットし直してください。	69ページ
イエロートナーカートリッジがありません	イエロートナーカートリッジがプリンタに装着されていないか、あるいは認識されないイエロートナーカートリッジが装着されています。	純正のイエロートナーカートリッジをセットしてください。	66ページ
イエロートナーカートリッジが認識できません	認識されないイエロートナーカートリッジが装着されています。	純正のイエロートナーカートリッジをセットしてください。	66ページ
イエロートナーがありません	イエロートナーがありません。あるいは純正のイエロートナーが使用されていません。	新しい純正のイエロートナーカートリッジと交換してください。	66ページ
イエロートナーが少なくなっています	イエロートナーがまもなく終わります。	新しいイエロートナーカートリッジを準備してください。(交換する必要はありません。)	168ページ
イエロートナーセンサーに異常が発生しています	イエロートナーセンサーに異常が発生しています。	いったんイエロートナーカートリッジを取り外し、取り付け直してください。	66ページ
イエローイメージドラムの寿命が近づいています	イエローイメージドラムの寿命が近づいています。	新しいイエローイメージドラムカートリッジを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
イエローイメージドラムを交換してください	イエローイメージドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいイエローイメージドラムカートリッジと交換してください。	69ページ
イニシャル中です	プリンタが準備中です。	しばらくお待ちください。	―

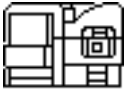
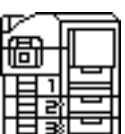
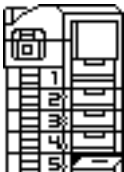
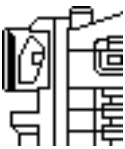
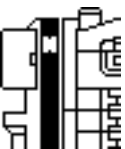
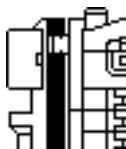
操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
イメージドラムを交換してください ドラム寿命です CCCC	表示のドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	表示のイメージドラムカートリッジを新しいものと交換してください。	69ページ
イメージドラム寿命です CCCCドラム	表示のドラムカートリッジが寿命になりました。	表示のイメージドラムカートリッジを新しいものと交換してください。	69、168ページ
印刷できます	プリンタが印刷できる状態になっています。	－	－
インバータが接続されていません	フィニッシャユニットのインバータ部がプリンタに接続されていません。	フィニッシャユニットのインバータ部をプリンタに接続してください。	－
インバータをセットしてください	フィニッシャのインバータ部がプリンタに接続されていません。	フィニッシャのインバータ部をプリンタに接続してください。	－
インバータを確認してください 紙づまりです	フィニッシャのインバータ付近で紙づまりが発生しました。	インバータをプリンタ本体から離し、つまった用紙を取り除いてください。	143ページ
インバータを確認してください 用紙が残っています	フィニッシャのインバータ付近に用紙が残っています。	インバータをプリンタ本体から離し、残っている用紙を取り除いてください。	143ページ
エラーログを印刷しています	エラーログを印刷しています。	しばらくお待ちください。	－
オフラインです	プリンタがオフラインになっています。データの受信はできません。	データを受信するには、オンラインボタンを押して「印刷できます」と表示させてください。	37ページ
カバーを開けてください 紙づまりです カバー名	表示しているカバー付近に用紙が残っています。	表示しているカバーを開けて、残っている用紙を取り除いてください。	127ページ
カバーを開けてください 用紙が残っています カバー名	表示しているカバー付近で紙づまりが発生しました。	表示しているカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。	127ページ
カバーを開けてください 紙づまりです トップカバー	プリンタ内部で紙づまりが発生しました。	トップカバーを開けて、つまった用紙を取り除いてください。	129ページ
カバーを閉めてください カバー名	表示のカバーが開いています。カバーを閉じてください。	表示のカバーを閉じてください。	－
紙づまりです	紙づまりが起こりました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってつまった用紙を取り除いてください。	126ページ
カラー調整中です	カラー調整を行っています。	しばらくお待ちください。	－
許可されていないユーザのデータを削除しました	許可されていないユーザのデータを削除しました。	印刷するにはジョブアカウンティングでユーザ登録を行ってください。	－
コピー印刷 kkk/lll	l 部のうち k 部を印刷中です。	しばらくお待ちください。	－
再起動しています <n>	プリンタを再起動しています。	しばらくお待ちください。	－
サービスセンターへ連絡してください nnn：エラー PC:nnnnnnnn LR:nnnnnnnn FR:nnnnnnnn	エラーが発生したのでお客様相談センターへ連絡してください。	表示しているエラー番号（nnn）をお客様相談センターへ連絡してください。	166ページ
シアントナーカートリッジがありません	シアントナーカートリッジがプリンタに装着されていないか、あるいは認識されないシアントナーカートリッジが装着されています。	純正のシアントナーカートリッジをセットしてください。	66ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
シアントナーカートリッジが認識できません	認識されないシアントナーカートリッジが装着されています。	純正のシアントナーカートリッジをセットしてください。	66ページ
シアントナーがありません	シアントナーがありません。あるいは純正のシアントナーが使用されていません。	新しい純正のシアントナーカートリッジと交換してください。	66ページ
シアントナーが少なくなっています	シアントナーがまもなく終わります。	新しいシアントナーカートリッジを準備してください。（交換する必要はありません。）	168ページ
シアントナーセンサーに異常が発生しています	シアントナーセンサーに異常が発生しています。	いったんシアントナーカートリッジを取り外し、取り付け直してください。	66ページ
シアンイメージドラムの寿命が近づいています	シアンイメージドラムの寿命が近づいています。	新しいシアンイメージドラムカートリッジを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
シアンイメージドラムを交換してください	シアンイメージドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいシアンイメージドラムカートリッジと交換してください。	69ページ
しばらくお待ちください	しばらくお待ちください。	しばらくお待ちください。	－
シャットダウン完了 電源を切る または リスタートボタンで 再起動します	電源スイッチを切るか、操作パネルのシャットダウン/リスタートボタンを押してプリンタを再起動してください。	電源スイッチを切るか、操作パネルのシャットダウン/リスタートボタンを押してプリンタを再起動してください。	19ページ
シャットダウン中です	プリンタをシャットダウンしています。	しばらくお待ちください。	－
集計ログバッファがいっぱいです	集計ログを保存するための内蔵ハードディスク（MLPro9800PS-Eではオプション）の容量がありません。	ハードディスクの不要な内容を削除して容量を増やしてください。エラーの表示を消すにはオンラインスイッチを押してください。	37ページ
集計ログを保存するためのデバイスがありません	集計ログを保存するためのハードディスクがありません。（MLPro9800PS-E）	内蔵ハードディスク（オプション）を取り付けてください。	110ページ
重送エラー トレイ名	用紙が重なって給紙されました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	－
ジョブオフセットエラーです	ジョブオフセット機能にエラーが発生したため、ジョブオフセット印刷ができません。	ジョブオフセット機能は使えませんが、印刷はできます。しばらく印刷してもエラーが消えない場合は、お客様相談センターに連絡してください。	166ページ
省電力モード中です	プリンタが省電力モードになっています。	印刷を開始すると、省電力モードは解除されます。	58ページ
処理中です	プリンタがデータを処理しています。	しばらくお待ちください。	－
スタッカを開けてください フェイスアップスタッカ	フェイスアップスタッカが閉じていて、用紙を排出できません。	フェイスアップスタッカを開けてください。	32ページ
セクタをチェックしています	ハードディスクのセクタをチェックしています	しばらくお待ちください。	－
ダウンロードエラー	ダウンロードエラーです。プリンタを再起動してください。	プリンタを再起動してください。	－

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
他社プリンタ用のトナーカートリッジが入っています CCCC	他社プリンタ用トナーカートリッジが装着されているか、あるいは正しいトナーカートリッジが装着されていません。	正しいCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	168ページ
丁合印刷 iii/jjj	丁合印刷をしています。 J部のうち i 部を印刷中です。	－	－
丁合印刷エラーです	丁合印刷中にメモリが不足し、印刷できませんでした。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、指定する部数を減らしてください。	107ページ
定着温度調整中です.	定着温度を調整しています。	しばらくお待ちください。	－
定着器の寿命が近づいています	定着器の寿命が近づいています。	新しい定着器ユニットを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
定着器をセットし直してください	定着器が正しくセットされていないので、セットし直してください。	定着器をセットし直してください。	77ページ
定着器を交換してください	定着器ユニットが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しい定着器と交換してください。	77ページ
定着器寿命です	定着器が寿命になったので新しいものと交換してください。	定着器を新しいものにしてください。	77、168ページ
データがあります	印刷されていないデータがあります。	データを確認してください。表示を消すには、プリンタの電源をOFF/ONしてください。	－
データを確認してください	プログラムデータを受信中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	－
データを確認してください プログラムデータ書き込みエラー	プログラムデータを書き込みにエラーが発生しました。	データを確認してください。	－
データを確認してください プログラムデータ受信エラー<nnn>	プログラムデータを受信中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	－
データを削除しています	データを削除しています。	しばらくお待ちください。	－
データを受信しています	データを受信しています。	しばらくお待ちください。	－
デモページを印刷しています	デモページを印刷しています。	しばらくお待ちください。	－
電源を切り、しばらくお待ちください 126:プリンタが結露しています	プリンタが結露しています。 電源を切り、しばらくお待ちください。	電源を切り、しばらくお待ちください	－
トナーカートリッジがありません CCCC	CCCCトナーカートリッジが装着されていないか、あるいは認識されないCCCCトナーカートリッジが装着されています。	純正のCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	66ページ
トナーカートリッジは純正品ではありません CCCC	認識されないCCCCトナーカートリッジが装着されています。	純正のCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	168ページ
トナーカートリッジを確認してください ロックレバーの位置が正しくありません CCCC	トナーカートリッジがロックされていません。	トナーカートリッジのレバーを確認してください。トナーカートリッジのレバーがロックされていた場合は、トナーカートリッジにトナーが無い場合があります。数回続けて表示するときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。	66ページ
トナーカートリッジを交換してください CCCC	表示のトナーがありません。あるいは純正の表示トナーが使用されていません。	純正の表示トナーカートリッジをセットしてください。	66、168ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
ドラムバスケットをセットし直してください	廃棄トナー搬送中にエラーが発声しました。	トップカバーを開け、ドラムバスケットをセットし直してください。	10ページ
ドラムバスケットをセットし直してください 廃棄トナー搬送エラー	廃棄トナー搬送中にエラーが発声しました。	トップカバーを開け、ドラムバスケットをセットし直してください。	10ページ
トレイ n に用紙を入れすぎです	トレイ n にセットした用紙が多すぎます。	トレイ n の用紙を減らしてください。	28ページ
トレイ n の用紙をかえてください サイズ メディアタイプ 詳しくはヘルプをご覧ください	トレイに入っている用紙と指定した用紙が違います。	表示しているトレイに表示している用紙をセットし、オンラインボタンを押してください。	27ページ
トレイ n 用紙セットエラーです	トレイ n から用紙を給紙できませんでした。	トレイ n に正しく用紙をセットしてください。	28ページ
トレイ n から印刷しています	トレイ n にセットされている用紙に印刷しています。	―	―
トレイ n に用紙がありません	トレイ n の用紙がなくなりました。	トレイ1に用紙をセットしてください。	28ページ
トレイ n に用紙を入れすぎです	トレイ n にセットした用紙が多すぎます。	トレイ1の用紙を減らしてください。	28ページ
トレイ n の用紙がまもなく終わります	トレイ n にセットされている用紙が少なくなっています。	トレイ1にセットする用紙を準備してください。	28ページ
トレイをセットし直してください トレイ名	表示しているトレイから用紙を給紙できなかったので、トレイをセットし直してください。	トレイをセットし直してください。	28ページ
トレイを入れてください トレイ名	表示のトレイが正しく装着されていません。トレイを入れなおしてください。	表示のトレイをセットし直してください。	28ページ
ネットワークエラー	ネットワークエラーが発生しました。	プリンタを再起動してください。	―
ネットワーク設定を印刷しています	ネットワーク設定を印刷しています。	しばらくお待ちください。	―
ネットワーク初期化中です	ネットワークの設定を初期化しています。	しばらくお待ちください。	―
ネットワーク設定を保存中です	ネットワーク設定を保存中です	しばらくお待ちください。	―
濃度補正中です	プリンタが濃度補正を行っています。	お待ちください。	―
廃棄トナー搬送エラー	廃棄トナー搬送中にエラーが発声しました。	トップカバーを開け、ドラムバスケットをセットし直してください。	―
廃棄トナーボックスの寿命が近づいています	廃トナーボックスの寿命が近づいています。	新しい廃トナーボックスを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
廃棄トナーボックスをセットし直してください	廃トナーボックスが正しくセットされていないので、セットし直してください。	廃トナーボックスをセットし直して下さい。	84ページ
廃棄トナーボックスを交換してください	廃トナーボックスがいっぱいになったので、新しいものと交換してください。	新しい廃トナーボックスと交換してください。	84ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
パラレル I/F エラー	パラレル I/Fエラーが発生しました。	オンラインボタンを押してください。	ー
針づまりです	フィニッシャのホチキスユニットで針づまりが発生しました。	つまった針を取り除いてください。	ー
パンチダストボックスを確認してください	パンチダストボックスが一杯になっているか、セットされていません。	パンチダストボックスを空にするか、正しくセットし直してください。	ー
ファイルアクセス中です	内蔵ハードディスクのファイルにアクセスしています。	しばらくお待ちください。	ー
ファイルシステム アクセスエラー <nnn>	内蔵ハードディスクのファイルにアクセス中にエラーが発生しました。	通常の印刷は行えます。エラーが消えない場合は、お客様相談センターに連絡してください。	166ページ
ファイルシステムがいっぱいです	ハードディスク（オプション）またはフラッシュメモリの空き容量がなくなりました。	通常の印刷は行えます。	ー
ファイルシステムへの書き込みは禁止されています	ハードディスク（オプション）またはフラッシュメモリに不正な書き込みをしています。	通常の印刷は行えます。	ー
ファイルシステムをチェックしています	ファイルシステムをチェックしています。	しばらくお待ちください。	ー
ファイルリストを印刷しています	ファイルリストを印刷しています。	しばらくお待ちください。	ー
フィニッシャをセットしてください	フィニッシャがインバータから離れています。フィニッシャをインバータに接続してください。	フィニッシャをインバータに接続してください。	ー
フィニッシャを確認してください 針づまりです	フィニッシャのホチキスユニットで針づまりが発生しました。つまった針を取り除いてください。	つまった針を取り除いてください。	ー
フィニッシャを確認してください 紙づまりです	フィニッシャ部付近で紙つまりが発生しました。	フィニッシャとインバータを離し、つまった用紙を取り除いてください。	136ページ
フィニッシャを確認してください 用紙が残っています	フィニッシャ部付近に用紙が残っています。	フィニッシャとインバータを離し、残っている用紙を取り除いてください。	136ページ
フォントリストを印刷しています	フォントリストを印刷しています。	しばらくお待ちください。	ー
復旧のためにはオンラインボタンを押してください	復旧のためにはオンラインボタンを押してください。	オンラインボタンを押してください。	ー
ブラックトナーカートリッジがありません	ブラックトナーカートリッジがプリンタに装着されていないか、あるいは認識されないブラックトナーカートリッジが装着されています。	純正のブラックトナーカートリッジをセットしてください。	66ページ
ブラックトナーカートリッジが認識できません	認識されないブラックトナーカートリッジが装着されています。	純正のブラックトナーカートリッジをセットしてください。	66、168ページ
ブラックトナーがありません	ブラックトナーがありません。あるいは純正のブラックトナーが使用されていません。	新しい純正のイエロートナーカートリッジと交換してください。	66ページ
ブラックトナーが少なくなっています	ブラックトナーがまもなく終わります。	新しいブラックトナーカートリッジを準備してください。（交換する必要はありません。）	168ページ
ブラックトナーセンサーに異常が発生しています	ブラックトナーセンサーに異常が発生しています。	いったんブラックトナーカートリッジを取り外し、取り付け直してください。	66ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
ブラックイメージドラムの寿命が近づいています	ブラックイメージドラムの寿命が近づいています。	新しいブラックイメージドラムカートリッジを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
ブラックイメージドラムを交換してください	ブラックイメージドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいブラックイメージドラムカートリッジと交換してください。	69ページ
プリンタが結露しています	プリンタが結露しています。	電源を切り、しばらくお待ちください	−
プリンタを再起動してください	プリンタを再起動してください。	プリンタの電源を入れ直してください。	−
プリンタを再起動してください nnn:エラー	エラーが発生したのでプリンタを再起動してください。	プリンタの電源を入れ直してください。	−
プログラムアップデートモード	プログラムアップデートモードになっています。(印刷はできません。)	−	−
プログラムデータの受信が完了しました	プログラムデータの受信が完了しました。	しばらくお待ちください。	−
プログラムデータの書き込みが完了しました	プログラムデータの書き込みが完了しました	プリンタを再起動してください	−
プログラムデータ受信エラー<nnn>	プログラムデータを受信中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	−
プログラムデータ受信中です	プログラムデータを受信しています。	しばらくお待ちください。	−
プログラムデータ書き込みエラー<nnn>	プログラムデータを書き込み中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	−
プログラムデータ書き込み中です	プログラムデータを書き込んでいます。	しばらくお待ちください	−
ベルトの寿命が近づいています	ベルトユニットの寿命が近づいています。	新しいベルトユニットを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
ベルトをセットし直してください	ベルトユニットが正しくセットされていないので、セットし直してください。	ベルトをセットし直してください。	80ページ
ベルトを交換してください	ベルトユニットが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいベルトユニットと交換してください。	80ページ
ベルトを交換してください ベルト寿命です	ベルトユニットが寿命になったので新しいものと交換してください。	新しいベルトユニットと交換してください。	80ページ
ベルト寿命です	ベルトユニットが寿命になったので新しいものと交換してください。	新しいベルトユニットと交換してください。	80ページ
ポストスクリプトエラーです	PSドライバを使って印刷している時にエラーが発生しました。	印刷データを見直してください。	−
ホチキスの針がありません	フィニッシャユニットのホチキスの針がなくなりました。	フィニッシャユニットにホチキスの針をセットしてください。	−
ホチキスの針がないためホチキスができませんでした	ホチキスの針がないためホチキスができませんでした	ホチキスの針をセットしてください。オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	−

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
マゼンタトナーカートリッジがありません	マゼンタトナーカートリッジがプリンタに装着されていないか、あるいは認識されないマゼンタトナーカートリッジが装着されています。	純正のマゼンタトナーカートリッジをセットしてください。	66ページ
マゼンタトナーカートリッジが認識できません	認識されないマゼンタトナーカートリッジが装着されています。	純正のマゼンタトナーカートリッジをセットしてください。	66、168ページ
マゼンタトナーがありません	マゼンタトナーがありません。あるいは純正のマゼンタトナーが使用されていません。	新しい純正のマゼンタトナーカートリッジと交換してください。	66ページ
マゼンタトナーが少なくなっています	マゼンタトナーがまもなく終わります。	新しいマゼンタトナーカートリッジを準備してください。（交換する必要はありません。）	168ページ
マゼンタトナーセンサーに異常が発生しています	マゼンタトナーセンサーに異常が発生しています。	いったんマゼンタトナーカートリッジを取り外し、取り付け直してください。	66ページ
マゼンタイメージドラムの寿命が近づいています	マゼンタイメージドラムの寿命が近づいています。	新しいマゼンタイメージドラムカートリッジを準備してください。交換する必要はありません。	168ページ
マゼンタイメージドラムを交換してください	マゼンタイメージドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいマゼンタイメージドラムカートリッジと交換してください。	69ページ
マルチパーパストレイ 用紙セットエラーです	マルチパーパストレイから用紙を給紙できませんでした。	マルチパーパストレイに正しく用紙をセットしてください。	29ページ
マルチパーパストレイから印刷しています	マルチパーパストレイから用紙を給紙して印刷しています。	―	―
マルチパーパストレイに用紙がありません	マルチパーパストレイの用紙がなくなりました。	マルチパーパストレイに用紙をセットしてください。	29ページ
マルチパーパストレイに用紙を入れすぎです	マルチパーパストレイにセットした用紙が多すぎます。	マルチパーパストレイの用紙を減らしてください。	29ページ
マルチパーパストレイの用紙がまもなく終わります	マルチパーパストレイにセットされている用紙が少なくなっています。	マルチパーパストレイにセットする用紙を準備してください。	29ページ
マルチパーパストレイの用紙をかえてください 用紙サイズ メディアタイプ オンラインボタンを押してください 詳しくはHELPをご覧ください	マルチパーパストレイの用紙が指定した用紙と違っています。	マルチパーパストレイに表示されている用紙をセットし、オンラインボタンを押してください。	―
メモリオーバーフロー	メモリが足りません。	オンラインボタンを押してください。 メモリを増やすか印刷データを簡単なものにしてください。	107ページ
設定内容を印刷しています	メニューに設定されている値を印刷しています。	しばらくお待ちください。	―
詳しくはHELPをご覧ください	HELPボタンを押すと、エラーの解除方法を表示します。	HELPボタンを押してください。	―
無効なデータを受信しました	無効なデータを受信しました。	オンラインボタンを押してください。	―
余分な用紙を取り除いてください トレイ名	表示のトレイにセットしてある用紙が多すぎるので、減らしてください。	表示のトレイにセットする用紙を減らしてください。	27ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
余分な用紙を取り除いてください マルチパーパストレイ	マルチパーパストレイにセットしてある用紙が多すぎるので、減らしてください。	マルチパーパストレイにセットする用紙を減らしてください。	29ページ
用紙が厚いためホチキス／パンチができませんでした	用紙が厚いためホチキス／パンチができませんでした。	オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	−
用紙が厚いため両面印刷ができませんでした	用紙が厚いため両面印刷ができませんでした。	オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	−
用紙が多いためホチキスができませんでした	用紙が多いためホチキスができませんでした。	オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	−
用紙が残っています カバー名	表示しているカバー付近に用紙が残っています。	表示しているカバーを開けて、用紙を取り除いてください。	126ページ
用紙サイズエラー トレイ名	表示のトレイから、誤ったサイズの用紙が給紙されました。トップカバーを開閉してエラーを解除してください。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	−
用紙をセットし直してください マルチパーパストレイ	マルチパーパストレイから用紙が給紙できませんでした。用紙をセットし直してください。	マルチパーパストレイの用紙をセットし直してください。	29ページ
用紙を確認してください	用紙が適当ではありません。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	−
用紙を取り除いてください スタッカ名	表示のスタッカに印刷済みの用紙がたまっているので、取り除いてください。	表示のスタッカから印刷済みの用紙を取り除いてください。	32ページ
用紙を取り除いてください スタッカ名	フィニッシャの表示のスタッカに印刷済みの用紙がたまっているので、取り除いてください。	フィニッシャの表示のトレイから印刷済みの用紙を取り除いてください。	−
用紙を入れてください トレイ名 用紙サイズ	表示しているトレイの用紙がなくなりました。	表示しているトレイに用紙を入れてください。	28ページ
用紙を入れてください マルチパーパストレイ 用紙サイズ	マルチパーパストレイの用紙がなくなりましたので、表示している用紙をセットしてください。	表示している用紙をマルチパーパスに入れてください。	29ページ
用紙を入れてください マルチパーパストレイ 用紙サイズ オンラインボタンを押してください	マルチパーパストレイから手差し印刷を行います。	マルチパーパストレイに用紙をセットし、オンラインボタンを押して印刷を開始してください。	−
用紙厚エラー トレイ名	表示のトレイで厚さの異なる用紙を検出しました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	−
用紙厚エラー トレイ名	表示のトレイデ厚さの異なる用紙を検出しました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	−
用紙厚センサーに異常が発生しています	用紙厚センサーに異常が発生しています。	しばらく印刷してもエラーが消えない時は、プリンタのメニューのメディアウェイトの設定を「自動」以外に設定するか、お客様相談センターへ連絡してください。	166ページ
用紙厚センサーの測定値が規定外です	規定外の厚さの用紙が検出されました。	しばらく印刷してもエラーが消えない時は、プリンタのメニューのメディアウェイトの設定を「自動」以外に設定するか、お客様相談センターへ連絡してください。	166ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
用紙厚検知中です	プリンタが用紙厚を調べています。	しばらくお待ちください。	―
リスタートボタンで再起動します	リスタートボタンを押すとプリンタが再起動します。	プリンタを起動するには、リスタートボタンを押してください。	37ページ
ロックレバーの位置が正しくありません CCCC	表示のトナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	表示のトナーカートリッジのロックレバーを正しい位置にセットしてください。	66ページ
ロックレバーの位置が正しくありません	トナーカートリッジがロックされていません。	トナーカートリッジのレバーを確認してください。	66ページ
両面印刷ユニットを確認してください 紙づまりです	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開け、つまった用紙を取り除いてください。	133ページ
両面印刷ユニットを確認してください 用紙が残っています	両面印刷ユニット付近に用紙が残っています。	両面印刷ユニットのカバーを開け、残っている用紙を取り除いてください。	133ページ
両面印刷ユニットを入れてください	両面印刷ユニットがセットされていません。	両面印刷ユニットを正しくセットしてください。	113ページ

操作パネルに表示されるイラストについて

プリンタに問題が起こった時、操作パネルにメッセージと一緒にプリンタのイラストが表示されることがあります。イラストの意味は下の表を参考にしてください。

プリンタを正面から見たところ	トップカバーを開けたところ	プリンタを左から見たところ	プリンタを右から見たところ
シアントナーカートリッジを示します。	マゼンタトナーカートリッジを示します。	イエロートナーカートリッジを示します。	ブラックトナーカートリッジを示します。
シアンのイメージドラムを示します。	マゼンタのイメージドラムを示します。	イエローのイメージドラムを示します。	ブラックのイメージドラムを示します。
定着器ユニットを示します。	ベルトユニットを示します。	プリンタ内部の用紙経路を示します。	廃棄トナーボックスを示します。

両面印刷ユニットを示します。	両面印刷ユニット付近で紙づまりまたは用紙が残っています。	両面印刷ユニット付近で紙づまり、または用紙が残っています。	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しています。
サイドカバーを開けたところ	サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トップカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トップカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
トップカバー付近で紙づまりが発生しています。	排出部サイドカバーを開けたところ	排出部サイドカバー付近で紙づまりが発生しています。	
トレイ1サイドカバーを開けたところ	トレイ1サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トレイ2サイドカバーを開けたところ	トレイ2サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
トレイ3サイドカバーを開けたところ	トレイ3サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トレイ4サイドカバーを開けたところ	トレイ4サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
トレイ5サイドカバーを開けたところ	トレイ5サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。		

ホチキスカートリッジを示します。	ホチキスカートリッジを示します	パンチユニットを示します。	パンチユニットを示します。
フィニッシャユニットを示します。	インバータを示します。	フィニッシャ部を示します。	フィニッシャ部の拡大表示しています。
インバータ付近で紙づまり、または用紙が残っています。	インバータ付近で紙づまり、または用紙が残っています。	インバータ付近で紙づまりが発生しています。	インバータ付近で紙づまりが発生しています。
フィニッシャ付近で紙づまりが発生しています。	フィニッシャ付近で紙づまりが発生しています。	フィニッシャ付近で紙づまり、または用紙が残っています。	フィニッシャ付近で紙づまり、または用紙が残っています。
フィニッシャ付近で紙づまり、または用紙が残っています。	フィニッシャ付近で紙づまりが発生しています。	フィニッシャ付近で紙づまり、または用紙が残っています。	製本スタッカ付近に用紙が残っています。

その他

印刷をキャンセルしたい

- コンピュータの[スタート]-[設定]-[プリンタ]フォルダを開きます。プリンタアイコンをダブルクリックします。キャンセルしたいジョブを選択し、[ドキュメント]-[キャンセル]を選択します。
- プリンタの操作パネルのキャンセルボタンを押してください。

プリンタの操作パネルのキャンセルボタンを押しても、プリンタフォルダに印刷ジョブが残っている場合は、ジョブがキャンセルされない場合があります。

異常音がする

考えられる原因	処　置
プリンタが傾いています。	安定した平らな場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	トップカバーをしっかり閉じてください。

プリンタの中にトナーをこぼしてしまった

トナーカートリッジやイメージドラムカートリッジを交換している時に、誤ってプリンタ内部にトナーを落としてしまった時は、柔らかいティッシュペーパーで拭き取ってください。

プリンタを廃棄したい

お買い上げいただいたプリンタの廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約72kgありますので、3人以上で持ち上げてください。

プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

手順（1から6まであります。）

1 プリンタの電源をOFFにし、次の部品を取り外します。

- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

電源の切り方は19ページをご覧ください。

⚠注意

やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

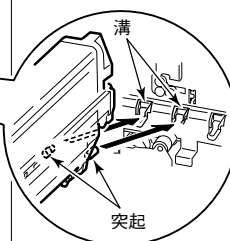
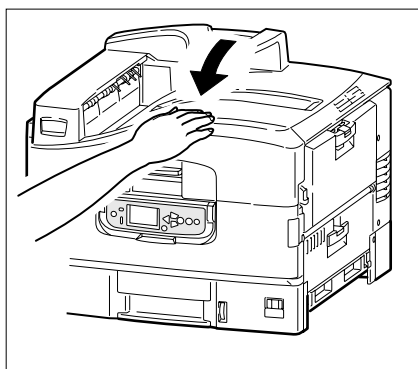
2 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開け、イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

トップカバーは完全に開いた状態で作業してください。完全に開かないまま作業すると、プリンタが故障するおそれがあります。

3 イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めます。

注

プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

4 プリンタにイメージドラムカートリッジを戻します。

8 困ったときには

5 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

6 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

注 プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

メモ プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたテープをはがしてください。

9 ユーザーサポート

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次ページの「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。なお、内容確認のため、録音をさせていただいております。

お客様相談センター　0120-654-632

（携帯電話からは03-5833-5710）

受付時間　9 : 00 ～ 20 : 00 月曜日～金曜日
9 : 00 ～ 17 : 00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 月曜日～金曜日の17:30～20:00及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、 翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。
※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆プリンタのサポートサービスは、(株)沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。
b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。
c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提供, アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。
d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

― お問い合わせに回答できない場合について ―

1. UNIX環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5 プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　　）

コンピュータ環境

□Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

□Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

□パラレル	□USB	□ネットワーク	□TCP/IP	
□IPX/SPX	□EtherTalk	□NetBEUI	□Rendezvous	□その他（　　）

ネットワークの有線・無線 □有線　□無線

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない

他のコンピュータからの印刷　　：□正常　□印刷できない

消耗品、オプション、用紙のご案内

消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名		型　名	内　容
標準トナーカートリッジ	ブラック	TNR-C3CK1	トナーカートリッジ
	イエロー	TNR-C3CY1	
	マゼンタ	TNR-C3CM1	
	シアン	TNR-C3CC1	
大容量トナーカートリッジ	ブラック	TNR-C3CK2	トナーカートリッジ
	イエロー	TNR-C3CY2	
	マゼンタ	TNR-C3CM2	
	シアン	TNR-C3CC2	
イメージドラムカートリッジ	ブラック	ID-C3CK	イメージドラムカートリッジ
	イエロー	ID-C3CY	
	マゼンタ	ID-C3CM	
	シアン	ID-C3CC	
定着器ユニット		MLFUS-C3D	定着器ユニット
ベルトユニット		MLBLT-C3B	ベルトユニット
廃トナーボックス		MLWTB-C3A	廃棄トナーボックス
給紙ローラセット（トレイ1～5用）		MLRS-C3B	トレイ1～5用給紙ローラー
給紙ローラセット（マルチパーパストレイ用）		MLRS-C3C	マルチパーパストレイ用給紙ローラー
ML256MB増設メモリ		MLMEM256C	増設メモリ（256MB）
ML512MB増設メモリ		MLMEM512B	増設メモリ（512MB）
内蔵ハードディスク		MLHDD-C3B	内蔵ハードディスク（20GB）
両面印刷ユニット		MLDXU-C3B	両面印刷ユニット
セカンド/サードトレイユニット		MLTRY-C3B1	セカンド/サードトレイユニット
キャスタ付きセカンド/サードトレイユニット		MLTRY-C3B2	キャスタ付きセカンド/サードトレイユニット
大容量トレイユニット		MLTRY-C3B3	大容量トレイユニット
長尺サポータ		MLSPT-C3B	長尺サポータ
プリントジョブアカウンティング		MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア
フィニッシャユニット		MLFNS-C3A	フィニッシャユニット
インバータユニット		MLINV-C3A	フィニッシャ用インバータユニット
フィニッシャ用パンチユニット		MLFPU-C3A	フィニッシャ用パンチユニット
フィニッシャ用ステイプルカートリッジ		MLSTC-C3A	フィニッシャ用ホチキスカートリッジ
エクセレント　ホワイト	A4	PPR-CA4NA	OKIカラーページプリンタ用紙
	A4(厚口)	PPR-CA4DA	
	A4長尺	PPR-CT4DA	
	A3	PPR-CA3NA	
	A3(厚口)	PPR-CA3DA	
	A3ノビ	PPR-CW3NA	
	A3ノビ(厚口)	PPR-CW3DA	
	A3ノビ長尺	PPR-CT3DA	
エクセレント　グロス	A4	PPR-SA4DBR	OKIカラーページプリンタ用光沢紙
	A3	PPR-SA3DBR	
	A3ノビ	PPR-SW3DBR	
MLカラーOHPシート		MLOHP01	専用OHPシート

使用済み消耗品の回収のご案内

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みのMICROLINEプリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
下の用紙をコピーし、必要事項を記入してFAX、もしくは、弊社のホームページ(http://www.okidata.co.jp)よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　：
ご住所　：
お電話番号　：
回収ご希望日　：　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他マイクロライン消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　個□

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守期間中であっても有償になります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください）
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

補修用部品の保有年数について

本プリンタの補修用部品の保有年数は、製造終了後5年間とさせていただきます。
詳しくは、沖データホームページをご覧ください。

付　　録

操作パネルのメニュー一覧

機能設定メニュー

分類	項目		設定値	機能
プリンタ情報	印刷枚数	カラーページ	xxxxxx	カラーページの印刷枚数をA4用紙に換算した印刷枚数を表示します。
		モノクロページ	xxxxxx	モノクロページの印刷枚数をA4用紙に換算した印刷枚数を表示します。
		トレイ1	xxxxxx	トレイ1の総印刷枚数を表示します。
		トレイ2	xxxxxx	各トレイの総印刷枚数を表示します。オプションのセカンドトレイ、サードトレイまたは大容量トレイユニット装着時に表示されます。
		トレイ3	xxxxxx	
		トレイ4	xxxxxx	
		トレイ5	xxxxxx	
		マルチパーパストレイ	xxxxxx	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。
	フィニッシャ使用量*1	ステープル	xxxxxx	ステープルした回数を表示します。
		パンチ	xxxxxx	パンチした回数を表示します。
		出力枚数	xxxxxx	フィニッシャに排出した枚数を表示します。
	消耗品 残量	シアンドラム	残り xxx%	シアンドラムの残寿命を%表示します。
		マゼンタドラム	残り xxx%	マゼンタドラムの残寿命を%表示します。
		イエロードラム	残り xxx%	イエロードラムの残寿命を%表示します。
		ブラックドラム	残り xxx%	ブラックドラムの残寿命を%表示します。
		ベルト	残り xxx%	ベルトユニットの残寿命を%表示します。
		定着器	残り xxx%	定着器ユニットの残寿命を%表示します。
		シアントナー	残り xxx%(xxxxxx)	トナーの残量を%表示します。 スタータトナーカートリッジ装着時は"残り xxx%(スタータ)"と表示します。 標準トナーカートリッジ装着時は"残り xxx%(標準)"と表示します。 大容量トナーカートリッジ装着時は"残り xxx%(大容量)"と表示します。
		マゼンタトナー	残り xxx%(xxxxxx)	
		イエロートナー	残り xxx%(xxxxxx)	
		ブラックトナー	残り xxx%(xxxxxx)	
	ネットワーク	プリンタ名	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxxx	"Printer Name"(DNSやNetwork PnPで使用するPrinter Name)を表示します。
		イーサネット速度	自動検知(例)	HUBとのリンク方法を表示します。
		イーサネットアドレス	xx-xx-xx-xx-xx-xx	イーサネットアドレスを表示します。
		自動IP設定	DHCP(例)	自動IP設定を表示します。
		IPアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを表示します。
		サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを表示します。
		ゲートウェイアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ(デフォルトルータ)アドレスを表示します。
		AppleTalkゾーン		AppleTalkゾーンを表示します。
		アップルトーク名		アップルトーク名を表示します。
	トレイ用紙サイズ	トレイ1	A4 横送り (例)	トレイ1の用紙サイズを表示します。
		トレイ2* トレイ3* トレイ4* トレイ5*	A4 横送り (例)	各トレイの用紙サイズを表示します。 *: オプションの大容量トレイユニット装着に表示されます。
		マルチパーパストレイ	A4 横送り (例)	マルチパーパストレイの用紙サイズを表示します。

*1 オプションのフィニッシャユニット装着時に表示されます。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
プリンタ情報	システム情報	プリンタシリアル番号	xxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxx	プリンタのシリアル番号を表示します。
		プリンタ管理番号	xxxxxxxx	プリンタ管理番号を表示します。 プリンタ管理番号とはユーザがプリンタ管理用に割り当てることのできる8文字の英数字です。
		CU バージョン	xx.xx	CU(Control Unit)ファームウェアの版数を表示します。
		PU バージョン	xx.xx.xx	PU(Print Unit)ファームウェアの版数を表示します。
		メモリ容量	xx MB	RAMのサイズを表示します。
		フラッシュメモリ情報	xx MB [Fxx]	フラッシュメモリのサイズを表示します。
		ハードディスク情報	xx.xx GB [Fxx]	ハードディスクのサイズを表示します。
ページの印刷	PSテストページ			PSのサンプルページを印刷します。
	設定情報		実行	メニュー設定値などの情報を印刷します。 (メニューマップ印刷)
	ジョブログ			ジョブログを印刷します。MLPro9800PS-Eでは、電源を切ったり再起動をすると、それ以前の情報は保存されません。保存するためには、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。
	カラー表			カラーテーブルを印刷します。 MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。
	PSフォントリスト		実行	PSのフォントリストを印刷します。
	PCLフォントリスト		実行	PCLエミュレーションのフォントリストを印刷します。
	デモページ		実行	デモ印刷を行います。
	印刷集計結果*		実行	JobLogの累計値を印刷します。 *: [機能設定]-[印刷集計]-[集計機能] が [有効] のときに表示されます。
	集計機能*		実行	印刷履歴を印刷します。 *: [機能設定]-[印刷集計]-[集計機能] が [有効] のときに表示されます。MLPro9800PS-Eでは、電源を切ったり再起動をすると、それ以前の情報は保存されません。保存するためには、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。
	メールログ		実行	メールログを印刷します。MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。
	エラーログ		実行	エラーログを印刷します。
印刷の一時停止			実行	印刷データを受信しても印刷せずにスプールします。
印刷の再開			実行	印刷の一時停止を解除します。印刷ジョブがたまっていた場合は印刷します。
認証印刷*	パスワード入力		xxxx	認証印刷を行うためのパスワードを入力します。 *: MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。
	ジョブがありません			パスワードが一致すると表示されます。
	認証印刷		印刷実行 削除	印刷可能なファイルがない場合「ジョブがありません」が表示されます。 印刷実行を選択した場合は、「印刷部数指定」を表示し、印刷部数を指定できます。 印刷部数を指定後設定ボタン押下により全てのジョブが指定部数印刷されます。 削除を選択した場合は、「はい／いいえ」で再度確認し、全てのジョブを削除します。

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	給紙トレイ		トレイ1 トレイ2* トレイ3* トレイ4* トレイ5* マルチパーパストレイ	給紙トレイを指定します。 *: オプションの大容量トレイユニット装着時に表示されます。
		自動トレイ切替		オフ オン	自動トレイ切り替え機能を設定します。
		トレイ選択順序		下方向 上方向 給紙トレイ	自動トレイ選択／自動トレイ切り換え時の、選択順序を指定します。
		表示単位		インチ ミリメートル	カスタム用紙サイズの単位を指定します。
		トレイ1構成	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ1の用紙を設定します。
			用紙幅*	100 ミリメートル ≀ 210 ミリメートル ≀ 328 ミリメートル	トレイ1のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ1構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル ≀ 297 ミリメートル ≀ 457 ミリメートル	トレイ1のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ1構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド OHP ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 User type 1 User type 2 User type 3 User type 4 User type 5	トレイ 1 の用紙種別を設定します。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2 ごく厚い紙3	トレイ1の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ1でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ1でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
			A5/A6 用紙	A5/A6 はがき	トレイ1でA5またはA6用紙を使用するときに設定します。

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ2構成	用紙サイズ*	カセットサイズ カスタム	トレイ2の用紙を設定します。 *: オプションの大容量トレイユニット装着時に表示されます。
			用紙幅*	100 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	トレイ2のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ2構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 457 ミリメートル	トレイ2のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ2構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 User type 1 User type 2 User type 3 User type 4 User type 5	トレイ2の用紙種別を設定します。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ2の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ2でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ2でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
		トレイ3構成	用紙サイズ*	カセットサイズ カスタム	トレイ3の用紙を設定します。 *: オプションの大容量トレイユニット装着時に表示されます。
			用紙幅*	100 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	トレイ3のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ3構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 457 ミリメートル	トレイ3のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ3構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ3構成	メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 User type 1 User type 2 User type 3 User type 4 User type 5	トレイ3の用紙種別を設定します。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ3の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ3でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ3でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
		トレイ4構成	用紙サイズ*	カセットサイズ カスタム	トレイ4の用紙を設定します。 *: オプションの大容量トレイユニット装着時に表示されます。
			用紙幅*	100 ミリメートル 〜 210 ミリメートル 〜 328 ミリメートル	トレイ4のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ4構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル 〜 297 ミリメートル 〜 457 ミリメートル	トレイ4のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ4構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 User type 1 User type 2 User type 3 User type 4 User type 5	トレイ4の用紙種別を設定します。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ4構成	メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ4の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ4でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ4でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
		トレイ5構成	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ5の用紙を設定します。 *: オプションの大容量トレイユニット装着時に表示されます。
			用紙幅*	100 ミリメートル 〳 210 ミリメートル 〳 328 ミリメートル	トレイ5のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ5構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル 〳 297 ミリメートル 〳 457 ミリメートル	トレイ5のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ5構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 User type 1 User type 2 User type 3 User type 4 User type 5	トレイ5の用紙種別を設定します。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ5の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ5でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ5でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	マルチパーパストレイ構成	用紙サイズ	A3ノビ A3ワイド A3 A4 縦送り A4 横送り A5 A6 B4 B5 縦送り B5 横送り リーガル14 リーガル13.5 リーガル13 タブロイドエクストラ タブロイド レター 縦送り レター 横送り Executive カスタム Com-9 Envelope Com-10 Envelope Monarch Envelope DL Envelope はがき 往復はがき C5 C4 封筒 長形3号 封筒 長形4号 封筒 洋形4号 封筒 角形2号 封筒 角形3号 封筒 角形8号 封筒 洋形0号 インデックスカード	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。
			用紙幅*	76 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[MPトレイ構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	90 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 1200 ミリメートル	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[MPトレイ構成]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド OHP ラベル紙 封筒 ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 User type 1 User type 2 User type 3 User type 4 User type 5	マルチパーパストレイの用紙種別を設定します。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	マルチパーパストレイ構成	メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2 ごく厚い紙3	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。
			トレイの使い方	トレイとして 用紙違いの時 使用しない	MPトレイの使い方を設定します。 トレイとして：（トレイ選択／切替え） 通常のトレイとして使用します。 用紙違いの時： 用紙違い（トレイの用紙サイズ／メディアタイプが印刷データと不一致）が発生した場合、指定トレイではなく、MPトレイに用紙要求を出します。 使用しない： 自動トレイ選択／自動トレイ切り換えの両方でMPトレイを使用不可とします。 ただし、［機能設定］-［メニュー］-［トレイ構成］-［給紙トレイ］で［MPトレイ］が指定されている場合は、「使用しない」が選択されていても、動作は「トレイとして」が選択されているのと同様になります（MPトレイを自動トレイに使用）。
	システム調整	パワーセーブ移行時間		5 分 15 分 30 分 60 分 240 分	パワーセーブモードに移行するまでの時間を設定します。
		アラーム解除		オンライン ジョブ	クリア可能なワーニングの表示消去タイミングを設定します。
		エラー自動解除		オン オフ	メモリオーバーフロー、トレイリクエスト発生時、自動的にプリンタを復旧させるか否かを設定します。
		マニュアルタイムアウト		オフ 30 秒 60 秒	マニュアルフィード時の用紙供給を待つ時間を設定します。 この指定時間内に用紙がセットされない場合は、ジョブをキャンセルします。
		タイムアウト印刷		5 秒 10 秒 20 秒 30 秒 40 秒 50 秒 60 秒 90 秒 120 秒 150 秒 180 秒 210 秒 240 秒 270 秒 300 秒	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。 PSの場合、印刷は実行せずジョブキャンセルされます。

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	システム調整	トナー不足印刷継続		継続 中止	トナーロー検出時のプリンタ動作を設定します。 [継続]時はオンラインのままで印刷継続可能です。 [中止]時はオフラインになります。
		ジャムリカバー		オン オフ	ジャム時にリカバリ印刷を行うかを設定します。 [オフ]時は発生したページを含むジョブをキャンセルします。
		印刷位置補正	X 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ∫ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ∫ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向(即ち横方向)に補正します(0.25mm間隔)。
			Y 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ∫ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ∫ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向(即ち縦方向)に補正します(0.25mm間隔)。
			両面印刷 X 補正*	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ∫ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ∫ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の裏面印刷時に印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向(即ち横方向)に補正します(0.25mm間隔)。 *: オプションの両面印刷ユニット装着時に表示されます。
			両面印刷 Y 補正*	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ∫ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ∫ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の裏面印刷時に印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向(即ち縦方向)に補正します(0.25mm間隔)。 PSではマイナス方向は無効。 *: オプションの両面印刷ユニット装着時に表示されます。
		シアン濃度		0 +1 +2 +3 -4 -3 -2 -1	シアンのエンジン濃度を調整します。
		マゼンタ濃度		0 +1 +2 +3 -4 -3 -2 -1	マゼンタのエンジン濃度を調整します。
		イエロー濃度		0 +1 +2 +3 -4 -3 -2 -1	イエローのエンジン濃度を調整します。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
メニュー	システム 調整	ブラック濃度	0 +1 +2 +3 -4 -3 -2 -1	ブラックのエンジン濃度を調整します。
		シアン位置ずれ微調整	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックに対するシアンのイメージの位置を、用紙の印刷走行方向（縦方向）に微調整します。（1/1200インチ間隔）
		マゼンタ位置ずれ微調整	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックに対するマゼンタのイメージの位置を、用紙の印刷走行方向（縦方向）に微調整します。（1/1200インチ間隔）
		イエロー位置ずれ微調整	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックに対するイエローのイメージの位置を、用紙の印刷走行方向（縦方向）に微調整します。（1/1200インチ間隔）
		普通紙ブラック設定	0 +1 +2 -2 -1	普通紙使用時のブラックの見た目の弱さやわずかにシミ・スジなどが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジの場合は値を下げます。濃度の高い部分が薄く印刷される場合は値を上げます。
		普通紙カラー設定	0 +1 +2 -2 -1	普通紙使用時のカラーの見た目の弱さやわずかにシミ・スジなどが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジの場合は値を下げます。濃度の高い部分が薄く印刷される場合は値を上げます。
		OHPブラック設定	0 +1 +2 -2 -1	OHP使用時のブラックの見た目の弱さやわずかにシミ・スジなどが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジの場合は値を下げます。濃度の高い部分が薄く印刷される場合は値を上げます。
		OHPカラー設定	0 +1 +2 -2 -1	OHP使用時のカラーの見た目の弱さやわずかにシミ・スジなどが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジの場合は値を下げます。濃度の高い部分が薄く印刷される場合は値を上げます。
		SMR設定	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	システム調整メニューです。 通常は初期設定値[0]でご使用ください。温湿度環境および印刷濃度/印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。画質にむらがある場合に値を変更します。[機能設定]-[ﾌﾟﾘﾝﾀ調整]-[自動濃度補正ﾓｰﾄﾞ]が[ｵﾌ]または[機能設定]-[ﾌﾟﾘﾝﾀ調整]-[自動BG補正ﾓｰﾄﾞ]が[ｵﾌ]のときに設定値が有効になります。
		BG設定	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	システム調整メニューです。 通常は初期設定値[0]でご使用ください。温湿度環境および印刷濃度/印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。下地が濃い場合に値を変更します。[機能設定]-[ﾌﾟﾘﾝﾀ調整]-[自動濃度補正ﾓｰﾄﾞ]が[ｵﾌ]または[機能設定]-[ﾌﾟﾘﾝﾀ調整]-[自動BG補正ﾓｰﾄﾞ]が[ｵﾌ]のときに設定値が有効になります。

分類	項目		設定値	機能
メニュー	システム調整	ドラムクリーニング	オフ オン	横白筋を軽減するため印刷前にドラム空まわしを行なうかどうかを設定します。
		ヘキサダンプ	実行	受信データを16進数形式で印刷します。 ヘキサダンプ印刷を終了するには、電源をOFFします。
	フォントダウンロード*		オン オフ	フォントをダウンロードするための専用モードに切り替えるかどうかを指定します。フォントダウンロード時には、[オン]を指定します。その間は、その他の印刷データは実行されません。フォントのダウンロードが終了したら、必ず設定を[オフ]に戻してください。 *: MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵 ハードディスク装着時に表示されます。
管理者用メニュー	設定を続行しますか		はい いいえ	管理者用メニューに入る確認を行います。
	設定終了			管理者用メニューを終了する時に選択します。
	サーバ設定	サーバ名	XXXXXXXXXX	サーバ名を表示します。変更可能です。
		システムの日付	YY/MM/DD	現在の日付を表示します。変更可能です。
		システムの時間	HH:MM	現在の時間を表示します。変更可能です。
		ロケーション		プリンタが配置されている場所の入力ができます。初期値はNULLです。
		スタートページの印刷	はい いいえ	プリンタ起動時にスタートページの印刷を実行する場合に設定します。
		キャラクタセット	Macintosh DOS Windows	操作パネルに処理中のジョブ名(ファイル名)を表示する際に使用する文字コードセットを選択します。Windowsをお使いの方が多い場合は「Windows」を選択します。
		グループプリント使用	はい いいえ	グループ毎にグループ番号とパスワードを設定します。ドライバのオーナー情報タブでグループ番号とパスワードを入力し、正しい場合のみ印刷されます。
		印刷済みキュー使用	はい いいえ	印刷済みキューを使用する場合に設定します。
		保存ジョブ数	1 〜 10 〜 99	印刷済みキューに保存するジョブ数を設定します。初期値は10になっており、最新の10個の印刷済みのジョブが保存されます。
		RIP中にプレビュー	はい いいえ	RIP中のページのサムネールをCWSに表示する/しないを設定します。
		変更の保存	はい いいえ	サーバ設定の変更内容を保存するか否かを選択します。
	ネットワーク設定	191ページをご覧ください。		
	パラレル設定	パラレルポート使用	はい いいえ	パラレルポートの有効/無効を設定します。
		EOFキャラクタの無視	はい いいえ	EOFキャラクタを印刷データとして処理するか否かを設定します。PCLドライバを使用する場合は必ず[はい]を選択します。
		パラレル接続*	直接キュー 印刷キュー 待機キュー	パラレルポート使用時のキューの設定を行ないます。 *: MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。
		変更の保存	はい いいえ	パラレル設定の変更内容を保存する/しないを選択します。

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	USB設定	USBポート使用	はい いいえ	USBポートの有効/無効を設定します。
		EOFキャラクタの無視	はい いいえ	EOFキャラクタを印刷データとして処理する/しないを設定します。PCLドライバを使用する場合は必ず[はい]を選択します。
		USB接続*	直接キュー 印刷キュー 待機キュー	USBポート使用時のキューの設定を行ないます。 *: MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。
		シリアル番号	はい いいえ	プリンタのシリアル番号を上位ホストに返す機能の有効/無効を指定します。
		変更の保存	はい いいえ	USB設定の変更内容を保存する/しないを選択します。
	プリンタ設定	直接接続	はい いいえ	直接接続を行う場合は[はい]を選択します。
		印刷キュー	はい いいえ	印刷キューを使用する場合は[はい]を選択します。
		待機キュー	はい いいえ	待機キューを使用する場合は[はい]を選択します。
		パーソナリティ	自動 PCL Post Script	パーソナリティを選択します。初期値は[自動]です。
		部数	1 ～ 99	印刷部数を設定します。
		両面印刷*	オフ オン	両面印刷機能を使用する/しないを指定します。 *: 両面印刷ユニットが装着されていない場合は表示されません。
		綴じ方*	横綴じ 縦綴じ	両面印刷時に用紙の長辺または短辺のどちらを綴じるかを指定します。 *: 両面印刷で「オン」が指定されている場合に表示されます。
		出力ビン*	フェイスダウン フェイスアップ	印刷物の排出先を指定します。 *: フィニッシャが装着されていない場合に表示されます。
		出力ビン*	フェイスダウン フィニッシャ	印刷物の排出先を指定します。フェイスアップのかわりに、フィニッシャが選択できます。 *: フィニッシャが装着されていない場合は表示されません。
		ステープル*	オフ オン	ホチキス機能の有効/無効を指定します。 *: フィニッシャが装着されていない場合は表示されません。
		ステープル位置*	手前側 奥側 中央	ホチキス留めの位置を指定します。 *: ステープル設定で「オン」が指定されている場合に表示されます。
		パンチ*	オフ オン	パンチ機能の有効/無効を指定します。 *: フィニッシャおよびパンチユニットが装着されていない場合は表示されません。
		パンチ穴*	2 3	パンチ機能のパンチ穴の数を指定します。 *: パンチ設定で「オン」が指定されている場合に表示されます。
		中綴じ	オフ オン	中綴じ印刷機能を使用する/しないを設定します。
		インバータ*	オフ オン	インバータで用紙反転を行なうか否かを指定します。 *: フィニッシャが装着されていない場合は表示されません。
		ジョブオフセット	オフ オン	ジョブオフセット機能の有効/無効を指定します。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	プリンタ設定	解像度	600dpi 1200×600dpi 1200×1200dpi	解像度を指定します。
		用紙チェック	はい いいえ	用紙チェック機能の有効/無効を指定します。
		OHP検出	自動 いいえ	OHP用紙の自動検出機能の有効/無効を指定します。
		トナーセーブモード	オフ オン	トナーセーブモード機能の有効/無効を指定します。
		モノクロ印刷速度	自動 カラー印刷速度 モノクロ印刷速度	モノクロ印刷時の印刷速度の切り替えを行ないます。デフォルトは[自動]です。
		ピーク電力制御	ノーマル ロー	ピーク電力時の制御方法を指定します。
		パワーセーブ	いいえ はい	パワーセーブ機能の有効/無効を指定します。
		ニアライフ時のLED	いいえ はい	トナー、ドラムおよび定着器の寿命が近づいた時にLEDを点灯させる機能の有効/無効を指定します。
		変更の保存	はい いいえ	プリンタ設定の変更内容を保存する/しない指定します。
	PS設定	マスターを印刷	はい いいえ	フリーフォームのマスターページを印刷する/しないを指定します。
		デフォルト用紙サイズ	アメリカ式 日本式	デフォルトの用紙サイズを選択します。初期値は[日本式](A4)です。
		用紙変更	いいえ ﾚﾀｰ/11×17>A4/A3 A4/A3>Ltr/11×17	用紙サイズをデフォルトの用紙サイズに自動的に変更する場合に指定します。
		PSエラー発生まで印刷	はい いいえ	PSエラーが発生した場合、RIPされたところまで印刷させる機能の有効/無効を指定します。
		中ゴシックBBBに変換	はい いいえ	プリンタに内蔵されていないフォントデータを受信した際に、中ゴシックBBBフォントに置き換える機能の有効/無効を指定します。 MLPro9800PS-X/Sで表示されます。
		平成角ゴシックBBBに変換	はい いいえ	プリンタに内蔵されていないフォントデータを受信した際に、平成角ゴシックフォントに置き換える機能の有効/無効を指定します。 MLPro9800PS-Eで表示されます。
		カバーページ印刷	いいえ はい	印刷終了時にカバーページを印刷する/しないを指定します。カバーページには、ユーザ名、書類名、ページ数等の情報が含まれます。
		ハーフトーンスクリーン	ユーザ定義スクリーン1 ユーザ定義スクリーン2 ユーザ定義スクリーン3	印刷時に使用するハーフトーンスクリーンを選択します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。
		ハーフトーン線数	60 〜 75 〜 300	ハーフトーンの線数を設定します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	PS設定	シアンハーフトーン角度	0 ～ 15 ～ 360	シアンのハーフトーン角度を設定します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。
		マゼンタハーフトーン角度	0 ～ 75 ～ 360	マゼンタのハーフトーン角度を設定します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。
		イエローハーフトーン角度	0 ～ 360	イエローのハーフトーン角度を設定します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。
		ブラックハーフトーン角度	0 ～ 45 ～ 360	ブラックのハーフトーン角度を設定します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。
		網点形状	ライン 楕円 ドット 四角 デフォルト	網点に使用する形状を指定します。 MLPro9800PS-Xのみ表示されます。
		用紙サイズに合わせる	オン オフ	用紙変更設定が[レター/11x17->A4/A3]または[A4/A3->レター/11x17]が選択されている場合に、用紙サイズ変更後に自動でデータサイズを伸縮する機能の有効/無効を指定します。
		変更の保存	はい いいえ	PS設定の変更内容を保存するか否かを指定します。
	PCL設定	用紙サイズ	レター A4 タブロイド A3	デフォルトの用紙サイズを指定します。
		デフォルト方向	縦 横	デフォルトの用紙方向を指定します。
		1ページ行数	5 ～ 64 ～ 128	1ページ枚に印刷する行数を指定します。
		フォントサイズ	4.00 ～ 12.00 ～ 999.75	フォントサイズを指定します。
		フォントピッチ	0.44 ～ 10.00 ～ 99.99	フォントの文字ピッチを指定します。

付録

分類	項目		設定値	機能
管理者用メニュー	PCL設定	記号セット	⟆ WIN3.1 ⟆	使用するシンボルセットを指定します。
		フォントソース	内蔵 ソフトフォント	内蔵フォントとソフトフォントのどちらを優先して使用するかを指定します。
		フォント番号	0 ⟆ 999	PCLフォント番号を設定します。
		システムページサイズ	アメリカ式 日本式	システムページサイズを設定します。初期値は[日本式](A4)です。
		A4印字幅	78 79 80	A4用紙サイズに印刷可能な桁数を指定します。
		白紙ページ除外	オン オフ	印刷データの中に含まれる白紙ページの印刷をする/しないを指定します。
		エラーレポート	はい いいえ	エラーレポート機能の有効/無効を指定します。
		CR動作	CRのみ CR+LF	CRコードの認識方法を指定します。
		LF動作	LFのみ LF+CR	LFコードの認識方法を指定します。
		変更の保存	はい いいえ	PCL設定の変更内容を保存する/しないを指定します。
	カラー設定	RGBソースプロファイル	Apple標準 sRGB(PC) EFI RGB なし	RGBデータをプリンタで出力可能な範囲に変換するための色空間を指定します。
		カラーの表現	連続調 ビジネスグラフィック 相対カラーメトリック 絶対カラーメトリック	カラー印刷時の表現方法を指定します。

メモ　以下の設定が可能です。

ASCII	ISO_LATIN5	WINHEB	DOTCH
ROMAN_8	MICROSOFT_PUB	WINDING	ISOL6
ECMA_94_L1	PC_TURK	DINGMS	ISOL9
PC_8	WIN_LATIN5	SYMBOL	SWEDSH1
DN	ISO_UK	OCRA	SWEDSH2
PC_850	ISO_SPANISH	OCRB	SWEDSH3
ISO_SWED_NAMES	ISO_GERMAN	HPZIP	ISO2
ISO_NORWEGIAN	PC775	USPSFIM	ISO10
LEGAL	PC855	USPSSTP	ISO14
VENTURA_INTNTI	PC857	USPSSZIP	ISO16
VENTURA_USA	PC858	BULGAR	ISO25
DESKTOP	PC866	CWIHUN	ISO57
WINDOWS_L1	PC869	GERMAN	ISO61
PS_TEXT	PC1004	GRK437	ISO84
ISO_ITALIAN	PLSKM2V	GRK437C	ISO85
ISO_FRENCH	ROMAN9	GRK737	KMNCKY
MATH_8	ROMANEX	GRK928	MCTEXT
PS_MATH	SERCR1	HEBRWNC	PCEXTDN
PI_FONT	SERCR2	HEBRWOC	PCEXTUS
PC_852	SPANISH	IBM437	PCSET1
WINDOWS_L2	UKRAIN	IBM850	PC2DN
VENTURA_MATH	WINBLT	IBM860	PC2US
WINDOWS31_L1	WINCYR	IBM863	WIN31J
ISO_LATIN2	WINGRK	IBM865	

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	カラー設定	CMYKシミュプロファイル	DIC (EFI) Euroscale (EFI) JMPA ver.2 (EFI) Japan color 2001 type1 (EFI) SWOP-Coated (EFI) TOYO-Caoted なし	CMYKシミュレーションプロファイルを指定します。
		CMYKシミュ方法	フル(ソースGCR) クイック フル(出力GCR)	CMYKシミュレーション方法を指定します。
		RGB色分解	シミュレーション 出力	RGBデータの取り扱い方法を指定します。
		用紙定義プロファイル	オン オフ	このオプションを「オン」に設定すると、指定したハーフトーンスクリーンに対応したプロファイルを自動てきに選択して使用します。 「オフ」に設定すると、デフォルトのプロファイルを使用します。
		出力プロファイル	Fiery 3640A3 6x6 Dot v1F Fiery 3640A3 12x6 Dot v1F Fiery 3640A3 12x6 Line v1F Fiery 3640A3 12x12 Dot v1F	出力プロファイルを指定します。
		純ブラックテキスト	オン オフ	黒のテキストやラインアートの印刷にブラックトナーのみを使用する/しないを指定します。
		ブラックオーバープリント	オフ オン テキスト/グラフィック	ブラックオーバプリント機能の有効/無効を指定します。
		スポットカラーマッチング	オン オフ	スポットカラーマッチング機能の有効/無効を指定します。
		CMY100%濃度	オン オフ	CMY色の印刷濃度を100%に設定する/しないを指定します。
		変更の保存	はい いいえ	カラー設定の変更内容を保存する/しないを指定します。
	ジョブログ設定	ジョブログ自動印刷	はい いいえ	55ジョブ毎にジョブログの自動印刷をする/しないを指定します。
		ジョブログ自動消去	はい いいえ	55ジョブ毎にジョブログの自動消去をする/しないを指定します。本設定が[いいえ]の場合、ジョブログは蓄積され続けます。
		ジョブログページサイズ	A3/タブロイド A4/レター	ジョブログ印刷時の用紙サイズを指定します。
		変更の保存	はい いいえ	ジョブログ設定の変更内容を保存する/しないを指定します。
	パスワードの変更	新規パスワード	xxxx	新規パスワードの設定を行ないます。
		新規パスワードの確認	xxxx	新規パスワードの再入力確認を行ないます。
		パスワード再入力?	はい いいえ	[新規パスワードの確認]入力に失敗した場合に表示されます。
		パスワードが変更されました。		パスワードが正しく変更された場合に表示されます。
		違います。パスワードは変更されません。		不正なパスワードを入力した場合に表示されます。再度[新規パスワード]より再設定してください。

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用 メニュー	言語	言語の選択	英語 日本語	オペレーションパネルに表示する表示言語を指定します。デフォルトは[日本語]です。
		変更の保存	はい いいえ	言語設定の変更内容を保存する/しないを指定します。
		新言語読込のためシステム再起動		
	サーバの初期化	全ジョブを消去？	はい いいえ	ハードディスク内のすべてのジョブ、インデックス、FreeFormマスターおよびインデックスを消去する/しないを指定します。
	出荷時のデフォルト	デフォルト値にリセット	はい いいえ	メニューのすべての設定を工場出荷時の値にリセットする/しないを設定します。 [はい]を選択した場合、ハードディスク内の印刷ジョブおよびジョブログも消去されます。
キャリブレーション	自動濃度補正モード		オン オフ	濃度補正と階調補正を自動で行うかを選択します。 [オン] の場合：自動的に行います。 [オフ] の場合：手動での実行となります。
	自動BG補正モード		オフ -1 0 +1 +2	システム調整メニューです。 通常は初期設定値[0]でご使用ください。 印刷制御条件を自動で調整する機能です。本設定は上記自動濃度補正ﾓｰﾄﾞが[オン]のときに有効になり、[オフ]のときは無効になるとともに、メニューにも表示されません。
	濃度補正実行		はい いいえ	はいを選択すると、濃度補正を行います。 プリンタが処理中でない時に、行ってください。
	色ずれ補正		はい いいえ	はいを選択すると、色ずれ補正を行います。 プリンタが処理中でない時に、行ってください。
	キャリブレーション設定	キャリブレーション方法	標準 エキスパート	キャリブレーションの方法を選択します。
	キャリブレート	スクリーン設定	6×6ﾄﾞｯﾄｽｸﾘｰﾝ 12×6ﾄﾞｯﾄｽｸﾘｰﾝ 12×6ﾗｲﾝｽｸﾘｰﾝ 12×12ﾄﾞｯﾄｽｸﾘｰﾝ	キャリブレート対象とするスクリーンを選択します。
		測定ページの印刷	はい いいえ	ビジュアルキャルで色調整する場合の元となるデータの印刷を行ないます。
		ブラック開始	0 〜 4 〜 9	ブラックのスタートポイント値を設定します。
		ブラック終了	0 〜 4 〜 9	ブラックのエンドポイント値を設定します。
		シアン開始	0 〜 4 〜 9	シアンのスタートポイント値を設定します。
		シアン終了	0 〜 4 〜 9	シアンのエンドポイント値を設定します。

分類	項　目		設定値	機　能
キャリブレーション	キャリブレート	マゼンタ開始	0 ～ 4 ～ 9	マゼンタのスタートポイント値を設定します。
		マゼンタ終了	0 ～ 4 ～ 9	マゼンタのエンドポイント値を設定します。
		イエロー開始	0 ～ 4 ～ 9	イエローのスタートポイント値を設定します。
		イエロー終了	0 ～ 4 ～ 9	イエローのエンドポイント値を設定します。
		30%マッチ	0 ～ 4 ～ 9	30%マッチポイント値を設定します。
		グレーバランス印刷	はい いいえ	グレーバランスを調整します。
		最良パッチ	-1 ～ 0 ～ 4	選択するパッチの縦列の値を指定します。
		最良パッチ（縦列）	R Y G C B M All	選択するパッチの横列の値を指定します。
		カラーテスト印刷*	はい いいえ	カラーテスト印刷を行ないます。 *: キャリブレーション方法でエキスパートを選択すると表示されます。
		出力プロファイル*	Fiery 3640A3 12x6 Dot v1F	使用する出力プロファイルを選択します。 *: メニューには、現在選択しているスクリーン設定に対応した出力プロファイルが表示されます。
		変更を適用	いいえ はい デフォルト値に戻す	キャリブレート設定の変更内容を適用するか否かを選択します。
	キャリブレート削除		6×6ﾄﾞｯﾄｽｸﾘｰﾝ 12×6ﾄﾞｯﾄｽｸﾘｰﾝ 12×6ﾗｲﾝｽｸﾘｰﾝ 12×12ﾄﾞｯﾄｽｸﾘｰﾝ	キャリブレーション設定を除去対象とするスクリーンを選択します。
		全員に影響。続行？	はい いいえ	はいを選択すると、キャリブレーション削除を実行します。

付録

分類	項　目	設定値	機　能
印刷集計	パスワード入力	xxxx	印刷集計メニューに入るためのパスワードを入力します。 初期値は"0000"です。
	集計機能	はい いいえ	印刷集計機能の有効/無効を切り替えます。
	ログサイズ*	1 ∫ 30 ∫ 100	印刷履歴データの最大保持個数を指定します。 *: オプションの内蔵ハードディスクが装着され、[機能設定]-[印刷集計]-[集計機能] が [有効] のときに表示されます。
	カウンタのリセット*	はい いいえ	累計値のカウンタをゼロクリアします。 *: [機能設定]-[印刷集計]-[集計機能] が [有効] のときに表示されます。
	パスワード変更*		パスワードを変更します。 *: [機能設定]-[印刷集計]-[集計機能] が [有効] のときに表示されます。
	新規パスワード	xxxx	[印刷集計]メニューに入るための新しいパスワードを設定します。
	新規パスワードの確認	xxxx	[新規パスワード] で設定した、[印刷集計]メニューに入るための新しいパスワードを確認入力します。

付録

ネットワーク設定詳細

項目					設定値	機能
ネット設定終了						ネットワーク設定を終了します。
ポート設定	ポート設定終了					ポート設定を終了します。
	イーサネット設定	イーサネット使用			はい いいえ	イーサネットの使用/未使用を設定します。
		イーサネット速度			自動検知 100Mbps全二重 100Mbps半二重 10Mbps全二重 10Mbps半二重	イーサネットの通信速度を設定します。
プロトコル設定	プロトコル設定終了					プロトコル設定を終了します。
	AppleTalk設定	AppleTalk使用			はい いいえ	AppleTalkの使用/未使用を設定します。
	TCP/IP設定	TCP/IP設定終了				TCP/IP設定を終了します。
		イーサネット設定	TCP/IP - イーサネット		はい いいえ	イーサネットの使用/未使用を設定します。
			IPアドレス自動割当		はい いいえ*1	自動的にIPアドレスを取得するか、しないかを設定します。
			プロトコル選択		DHCP BOOTP	IPアドレスを取得する際に使用するプロトコルを設定します。
			自動ゲートウェイアドレス		はい いいえ	ゲートウェイアドレスを自動的に取得するか、しないかを設定します。
		DNS設定	DNS使用		はい いいえ	DNSの使用/未使用を設定します。
			DNSアドレス自動取得		はい いいえ	自動的にDNSサーバのIPアドレスを取得するか、しないかを設定します。
			ホスト名		xxxxxxxxxxxxxxx	DNSホスト名を設定します。
		セキュリティ設定	セキュリティ終了			セキュリティ設定を終了します。
			IPフィルタリング*	IPフィルタ使用	はい*2 いいえ	IPフィルタの使用/未使用を設定します。 * MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。
			IPポート設定	IPポートの設定	はい*3 いいえ	ポートの使用可能/使用不可を設定します。
	IPX/SPX設定	IPX/SPX設定終了				IPX/SPX設定を終了します。
		フレームタイプ選択	フレームタイプ自動取得		はい いいえ*4	自動的にフレームタイプを取得するか、しないかを設定します。
		フレームタイプ初期化	初期化しますか？		はい いいえ	フレームタイプを初期化するか、しないかを設定します。

*1：［いいえ］を選択すると、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを手動で入力します。
*2：［はい］を選択すると、フィルタリングするIPアドレスを指定するメニューが表示されます。
*3：［はい］を選択すると、選択できるポートを表示します。
*4：［いいえ］を選択すると、選択できるフレームタイプを表示します。

項　目				設定値	機　能
サービス設定	サービス設定終了				サービス設定を終了します。
	LPD設定	LPD使用		はい いいえ	LPDの使用/未使用を設定します。
	PServer設定	PServer使用		はい*5 いいえ	PServerの使用/未使用を設定します。
	Windows設定	Windows印刷使用		はい*6 いいえ	Windows印刷の使用/未使用を設定します。
	Webサービス設定	Webサービス使用		はい いいえ	Webサービスの使用/未使用を設定します。
	IPP設定	IPP使用		はい いいえ	IPPの使用/未使用を設定します。
	ポート9100設定	ポート9100使用		はい*7 いいえ	ポート9100の使用/未使用を設定します。
	メール設定	メールサービス使用		はい いいえ	メールサービスの使用/未使用を設定します。
	FTP設定	FTP設定終了			FTP設定を終了します。
		FTP受信	FTP受信可能	はい*8 いいえ	FTPの使用/未使用を設定します。
	ランデブー設定	ランデブー使用		はい いいえ	ランデブーの使用/未使用を設定します。
	SNMP設定	SNMP使用		はい*9 いいえ	SNMPの使用/未使用を設定します。

*5：［はい］を選択すると、PServerの設定をするメニューが表示されます。
*6：［はい］を選択すると、Windows印刷の設定をするメニューが表示されます。
*7：［はい］を選択すると、ポート9100キューの使用方法を選択するメニューが表示されます。
*8：［はい］を選択すると、FTP受信時のタイムアウト時間を設定するメニューが表示されます。
*9：［はい］を選択すると、読み取りコミュニティ名、書き込みコミュニティ名の入力画面になります。

仕　様

MLPro9800PS-X仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	1200ドット/インチ(LEDヘッド)　600×600dpi/1200×1200dpi/1200×600dpi(印刷解像度)
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの4色
CPU	TM5800(1GHz)
RAM容量	1GB
HDD容量	約20GB （注：容量は改良により変更されることがあります。）
対応OS	Windows Server2003/XP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版 MacOS 9.2〜9.2.2、Mac OS X 10.2.4〜10.3.8日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PostScript3、PCL5c
内蔵フォント	PS：日本語5書体、欧文138書体／PCL5c：欧文90書体
インタフェース	100BASE-TX/10BASE-T、USB（Hi-Speed USBをサポート）、IEEE std 1284-1994準拠パラレル
印刷速度 *1	カラー　：36ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、10ページ/分（OHPフィルム・ラベル紙）、 20ページ/分（162kg(189g/m2)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 34ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4時） モノクロ：40ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、16ページ/分（OHPフィルム・ラベル紙）、 20ページ/分（162kg(189g/m2)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 38ページ/分（両面印刷時：普通紙、A4時）
用紙サイズ *2	A3、A3ノビ、A3ワイド、タブロイド、タブロイドエクストラ、A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（13種）
用紙種類 *2	普通紙（連量55〜230kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPフィルム
給紙方法 *2	トレイによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 オプショントレイユニット（オプション）、大容量トレイ（オプション）による自動給紙
給紙容量	トレイ　:普通紙530枚／連量70kg　総厚55mm以下　はがき200枚／坪量85g/m2 マルチパーパストレイ :普通紙230枚／連量70kg　総厚23mm以下　はがき100枚､封筒25枚／坪量85g/m2
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約250枚／連量70kg　フェイスダウン：約500枚／連量70kg
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm(連量70kgの場合)
ウォーミングアップ時間	電源投入後110秒以内（25℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　：最大1500W、平均750W(25℃) 待機時　：最大600W、平均200W(25℃) 節電モード時　：最大28W
突入電流	80A以下(25℃)
使用環境条件	動作時：10〜32℃／20〜80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0〜43℃／10〜90%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30〜73%RH、温度32℃時　湿度30〜54%RH、 湿度30%RH時　温度10〜32℃、湿度80%RH時　温度10〜27℃、 カラー印刷時　温度17〜27℃、湿度50〜70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　：600H／月　平均印刷枚数　：16,600枚／月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット、廃棄トナーボックス、給紙ローラー
装置寿命	5年または100万枚
総重量 *3/本体重量 *4	約81.5kg/約71.9kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*3：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*4：本体のみ、消耗品を含みません。

MLPro9800PS-S仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	1200ドット/インチ(LEDヘッド)　600×600dpi/1200×1200dpi/1200×600dpi(印刷解像度)
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの4色
CPU	TM5800(1GHz)
RAM容量	256MB(最大1GB)
HDD容量	約20GB （注：容量は改良により変更されることがあります。）
対応OS	Windows Server2003/XP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版 MacOS 9.2～9.2.2、Mac OS X 10.2.4～10.3.8日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PostScript3、PCL5c
内蔵フォント	PS：日本語5書体、欧文138書体／PCL5c：欧文90書体
インタフェース	100BASE-TX/10BASE-T、USB（Hi-Speed USBをサポート）、IEEE std 1284-1994準拠パラレル
印刷速度 *1	カラー　：36ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、10ページ/分（OHPフィルム・ラベル紙）、 20ページ/分（162kg(189g/m²)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 34ページ/分（両面印刷時(オプション)：普通紙、A4時） モノクロ：40ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、16ページ/分（OHPフィルム・ラベル紙）、 20ページ/分（162kg(189g/m²)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 38ページ/分（両面印刷時(オプション)：普通紙、A4時）
用紙サイズ *2	A3、A3ノビ、A3ワイド、タブロイド、タブロイドエクストラ、A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（13種）
用紙種類 *2	普通紙（連量55～230kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPフィルム
給紙方法 *2	トレイによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 オプショントレイユニット（オプション）、大容量トレイ（オプション）による自動給紙
給紙容量	トレイ　:普通紙530枚／連量70kg　総厚55mm以下　はがき200枚／坪量85g/m² マルチパーパストレイ :普通紙230枚／連量70kg　総厚23mm以下　はがき100枚､封筒25枚／坪量85g/m²
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約250枚／連量70kg　フェイスダウン：約500枚／連量70kg
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70kgの場合）
ウォーミングアップ時間	電源投入後110秒以内（25℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　：最大1500W、平均750W(25℃) 待機時　：最大600W、平均200W(25℃) 節電モード時　：最大28W
突入電流	80A以下(25℃)
使用環境条件	動作時：10～32℃／20～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0～43℃／10～90%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH、 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度10～27℃、 カラー印刷時　温度17～27℃、湿度50～70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　：600H／月　平均印刷枚数　：16,600枚／月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット、廃棄トナーボックス、給紙ローラー
装置寿命	5年または100万枚
総重量 *3/本体重量 *4	約76.1kg/約66.5kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*3：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*4：本体のみ、消耗品を含みません。

付録

MLPro9800PS-E仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	1200ドット/インチ(LEDヘッド)　600×600dpi/1200×1200dpi/1200×600dpi(印刷解像度)
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの4色
CPU	TM5800(1GHz)
RAM容量	256MB(最大1GB)
HDD容量	約20GB(オプション)（注：容量は改良により変更されることがあります。）
対応OS	Windows Server2003/XP/Me/98/95/2000/NT4.0日本語版 MacOS 9.2～9.2.2、Mac OS X 10.2.4～10.3.8日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PostScript3、PCL5c
内蔵フォント	PS：日本語2書体、欧文138書体／PCL5c：欧文90書体
インタフェース	100BASE-TX/10BASE-T、USB（Hi-Speed USBをサポート）、IEEE std 1284-1994準拠パラレル
印刷速度 *1	カラー　：36ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、10ページ/分（OHPフィルム・ラベル紙）、 20ページ/分（162kg(189g/m2)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 34ページ/分（両面印刷時(オプション)：普通紙、A4時） モノクロ：40ページ/分（普通紙、A4コピーモード時）、16ページ/分（OHPフィルム・ラベル紙）、 20ページ/分（162kg(189g/m2)以上の厚紙・官製はがき・ラベル紙）、 38ページ/分（両面印刷時(オプション)：普通紙、A4時）
用紙サイズ *2	A3、A3ノビ、A3ワイド、タブロイド、タブロイドエクストラ、A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（13種）
用紙種類 *2	普通紙（連量55～230kg）、官製はがき、封筒、ラベル紙、OHPフィルム
給紙方法 *2	トレイによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 オプショントレイユニット（オプション）、大容量トレイ（オプション）による自動給紙
給紙容量	トレイ　:普通紙530枚／連量70kg　総厚55mm以下　はがき200枚／坪量85g/m2 マルチパーパストレイ :普通紙230枚／連量70kg　総厚23mm以下　はがき100枚、封筒25枚／坪量85g/m2
排出方法 *2	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約250枚／連量70kg　フェイスダウン：約500枚／連量70kg
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70kgの場合）
ウォーミングアップ時間	電源投入後110秒以内（25℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　：最大1500W、平均750W(25℃) 待機時　：最大600W、平均200W(25℃) 節電モード時 ：最大28W
突入電流	80A以下(25℃)
使用環境条件	動作時：10～32℃／20～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0～43℃／10～90%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH、 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度10～27℃、 カラー印刷時　温度17～27℃、湿度50～70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　：600H／月　平均印刷枚数　：16,600枚／月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット、廃棄トナーボックス、給紙ローラー
装置寿命	5年または100万枚
総重量 *3/本体重量 *4	約76.1kg/約66.5kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*3：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*4：本体のみ、消耗品を含みません。

外形寸法

側面図

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

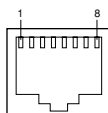
ネットワークプロトコル　　TCP/IP関連／NetWare関連／AppleTalk関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

RJ-45コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能	ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ+	5	－	－	使用していません。
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ-	6	RXD-	TO PRINTER	受信データ-
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ+	7	－	－	使用していません。
4	－	－	使用していません。	8	－	－	使用していません。

USBインタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USBをサポートしています。）

コネクタ

プリンタ側　　Bレセプタクル(メス)　アップストリームポート
　　　　　　　UBB-4R-D14T-1(日本圧着端子製造株式会社製)相当品
ケーブル側　　Bプラグ(オス)

ケーブル

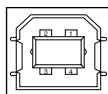
2m以下のUSB2.0仕様のケーブル（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

Full-Speed(最大12Mbps＋0.25%)／Hi-Speed(最大480Mbps±0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）（赤）
2	D-	データ転送用（白）
3	D+	データ転送用（緑）
4	GND	信号グランド（黒）
Shell	Shield	

付録

パラレルインタフェース仕様

基本仕様

IEEEstd1284 -1994準拠パラレルインタフェース

コネクタ

プリンタ側　36極レセプタクル(メス)　57RE-40360-830B-D29型(第一電子工業製または相当品)
ケーブル側　36極プラグ(オス)　57FE-30360型(第一電子工業製または相当品)

ケーブル

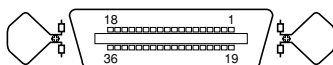
1.8m以下のIEEEstd 1284-1994 適合ケーブルまたは相当品(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード

コンパチブル／ニブル／ECP

インタフェースレベル

ローレベル　＋0.0～＋0.8V
ハイレベル　＋2.4～＋5.0V

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe (HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。後縁でデータを読み込みます。
2 ～ 9	DATA 1 ～ DATA 8	Bi-direction	8ビットのパラレルデータです。ハイレベルが"1"、ローレベルが"0"です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	−	−	使用していません。
16	GND	−	信号グランド
17	FG	−	シャーシグランド
18	＋5V	FROM PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19～30	GND	−	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	−	信号グランド
34	−	−	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

- カッコ内はニブルモードの信号名です。
- コンパチブルモードの機能のみ説明しています。
- 米国電気電子技術者協会が規定するIEEEstd1284-1994のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。

付録

用紙の給紙方法と排出方法の関係

◎：片面、両面印刷*[1]とも使用できます
○：片面印刷のみ使用できます
×：使用できません

種　類	厚　さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			トレイ1	トレイ2〜5*[1]	マルチパーパストレイ／手差し	フェイスアップ(表排出)	フェイスダウン(裏排出)
普通紙	連量 55〜103kg	A3ノビ, A3, A4*[2], A5, A6 B4, B5*[2], レター*[2] リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	◎	◎	◎	◎	◎
		カスタム*[3]	◎*[7]	◎*[7]	○*[8]	○	×
	連量 104〜186kg	A3ノビ, A3, A4*[2], A5, A6 B4, B5*[2], レター*[2] リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	○	○	○	○	○
		カスタム*[3]	○*[7]	○*[7]	○	○	×
	連量 187〜230kg	A3ノビ, A3, A4*[2], A5, A6 B4, B5*[2], レター*[2] リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	×	×	○	○	×
		カスタム*[3]	×	×	○	○	×
はがき*[4]	−	はがき, 往復はがき	○	×	○	○	×
封筒*[4]	−	長形3号, 長形4号 角形2号, 角形3号 洋形0号, 洋形4号, 角形8号 Com-9, Com-10, DL C5, C4, Monarch	×	×	○	○	×
ラベル紙*[5]	−	A4, レター	×	×	○	○	×
光沢紙*[5]*[6]	−	A4, A3, A3ノビ	◎	×	◎	◎	×
OHPフィルム*[5]	−	A4, レター	○	×	○	○	×

*[1]：トレイ2〜5、両面印刷はオプションです。
*[2]：縦送りと横送りができます。
*[3]：カスタムは幅76.2〜328mm、長さ90〜1200mmです。
*[4]：はがき、封筒の用紙サイズを設定すると印刷速度が遅くなります。
*[5]：ラベル紙、光沢紙、OHPフィルムのメディアタイプを設定すると印刷速度が遅くなります。
*[6]：光沢紙に印刷する場合は、プリンタのメニューのメディアタイプを「光沢紙」に設定し、プリンタドライバの給紙方法を「光沢紙」を選択してください。光沢紙は、推奨紙「エクセレントグロス」をご使用ください。その他の用紙は使用できません。光沢紙の場合、地にトナーが付着する場合があります。
*[7]：トレイ1〜5にセットできるカスタムサイズは幅100〜328mm、長さ148〜457mmです。
*[8]：幅100〜328mm, 長さ148〜457mmのカスタムサイズであれば、両面印刷可能です。

付録

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
なお、オプションのフィニッシャを使用した場合、この装置はクラスA情報技術装置になり、この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠危険

本装置には主制御基板上にCR2032リチウム電池が使用されています。
通常使用において10年間の寿命を有します。
電池を廃棄する場合はテープなどで絶縁してください。
他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。
電池は地方自治体の条例、または規則に従って廃棄してください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中に捨てないでください。

商標について

MICROLINE は株式会社沖データの商標です。
OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。
ColorWise、Command WorkStation、EFI、Fiery は、米国特許商標庁および / またはその他諸国における Electronics for Imaging, Inc. の登録商標です。
Fiery Downloader、Fiery Spooler は、Electronics for Imaging, Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、MacOS、AppleTalk、LaserWriter および TrueType は、米国 Apple Computer Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
PostScript は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
Scalable Font は Monotype Imaging, Inc. からライセンスされています。
CG Omega は Monotype Imaging, Inc. の製品です。
CG Times は The Monotype Corporation のライセンスをうけた Times New Roman を基にした Monotype Imaging, Inc. の製品です。
Taffy は Adobe Tekton Regular に対応する Monotype Imaging, Inc. の製品です。
Candid は Adobe Carta に対応する Monotype Imaging, Inc. の製品です。
CG、Candid、Taffy は Monotype Imaging, Inc. の各国での登録商標または商標です。
Univers、Helvetica、Palatino、Times は Linotype-Hell AG あるいはその子会社の各国での登録商標または商標です。
ITC Avant Garde Gothic、ITC Bookman、ITC Zapf Dingbats は International Typeface Corporation の各国での登録商標または商標です。
Arial、Times New Roman、Albertus、Gill Sans は The Monotype Corporation plc. の各国での登録商標または商標です。
Wingdings は Microsoft Corporation の各国での登録商標または商標です。
Monotype Imaging, Inc.からライセンスされたMarigoldはArthur Bakerの各国での登録商標または商標です。
平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1．本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2．本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4．本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

付録

使用許諾契約

重要。お客様へのお願い

プリンタの付属のCD-ROM には株式会社沖データが提供するプログラム(以下、OKI ソフトウェアという)とイー・エフ・アイ株式会社が提供するプログラム(以下、EFI ソフトウェアという)が含まれています。
パッケージを開封する前に下記ソフトウエア使用許諾契約書を必ずお読みください。
お客様がこのパッケージを開封された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約の条項を承諾いただけない場合は、未開封のまま速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

株式会社沖データ ソフトウェア使用許諾契約

使用許諾契約
プリンタに付属のCD-ROMに含まれているプログラムおよびドキュメンテーションは株式会社沖データ(以下、沖データという)が提供するものです。プログラムおよびドキュメンテーション(以下、総称してOKIソフトウェアという)をお使いになる前に、以下の項目をお読み下さい。

プログラムをインストールした時点で、お客様は、沖データとの間で本契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. 使用範囲
お客様は、OKIソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、OKIソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的としてOKIソフトウェアを一部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1) OKIソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。OKIソフトウェアの構成、編成、コードは沖データの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。OKIソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2) 第1条に定めた複製を除いて、OKIソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3) お客様はOKIソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4) お客様には本契約で認められた権利を除き、OKIソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1) お客様へのOKIソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2) お客様は、OKIソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様はOKIソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、OKIソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、OKIソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、適用法で認められる限り、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、OKIソフトウェアまたはOKIソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法及び輸出管理規制
OKIソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。本契約は国際物品売買契約に関する国連条約には準拠しないものとし、その適用は明示的に排除されます。
もし、本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

OKIソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずにOKIソフトウェアやOKIソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

7. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対するOKIソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

イー・エフ・アイ株式会社 ソフトウェア使用許諾契約

ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご使用になる前に必ず以下のソフトウェア使用許諾契約(以下、本使用許諾契約)をお読みください。EFIソフトウェア(以下、本ソフトウェア)を使用されるお客様は、法人/個人に依らず本使用許諾契約に同意する必要があります。本使用許諾契約は、EFIソフトウェアに関するお客様とElectronics for Imaging, Inc.(以下、EFI)との間の法的合意事項となります。本使用許諾契約に同意する場合、「同意する」をクリックしてください。同意しない場合、「同意しない」をクリックし、ソフトウェアのインストール、複製、使用をしないでください。

Windows Me/98用PostScript(R)プリンタドライバ、Windows NT4.0用 PostScript(R)プリンタドライバ、Windows 2000用PostScript(R)プリンタドライバ、Windows XP用 PostScript(R)プリンタドライバ、Job Monitor、Command WorkStation 4、ColorWise Pro Tools、Fiery Downloader、Fiery Printer Delete Utility、HotFolder、Fiery Spooler、CWS LE、WebTools、ICC profiles、PPD for OS 9 and X、Fiery Job Notes Plug InはEFIが提供するものです。

「同意する」ボタンをクリックし、または本ソフトウェアをインストール、複製、あるいは使用することにより、お客様は本使用許諾契約に従うべき義務を負うことになります。本使用許諾契約に従いたくない場合、「同意する」をクリックしないでください。また、本ソフトウェアをインストール、複製、あるいは使用しないでください。この場合、お客様は、お買い上げ日より30日以内にレシート等支払い証明を添付してお買上げ販売店に未使用の本ソフトウェアとその全同梱物を返却して、全額払戻しを受けることができます。

ライセンス
EFIは、お客様に、お買上げいただいた本ソフトウェアの使用について、本使用許諾契約の条項のみに従い、EFI製品説明書に明記されたとおりに、かつEFI製品説明書に明記された製品(以下、本製品)のみにつき、限定的、非独占的なライセンスを与えます。
本使用許諾契約における「本ソフトウェア」とは、EFIソフトウェアおよびEFIソフトウェアに関する一切の文書、ダウンロードしたもの、オンライン上のコンテンツ、バグフィックスプログラム、パッチ、リリース、リリースの注意事項を記載した文書、アップデートプログラム、アップグレードプログラム、テクニカルサポート提供物、およびその他の情報を意味します。本使用許諾契約の条項は、お客様によるこれらアイテムの一切の使用に適用があり、効力を及ぼします。ただし、アップデート、リリースまたはアップグレード時に、EFIは書面による追加契約事項を与えることがあります。
本ソフトウェアはライセンス供与されるものであり、販売されるものではありません。お客様は、EFI製品説明書に記載された使用目的でのみ、本ソフトウェアを使用できるものとします。お客様は、本ソフトウェアのレンタル、リース、サブライセンス、貸出し、またはその他の方法でソフトウェアを配付することはできません。また、本ソフトウェアを時分割サービス、サービス機関、または類似の形態で使用することはできません。
お客様は、本使用許諾契約にて許容される目的のためにバックアップまたはアーカイブ・コピーを1部作成することができますが、それ以外に本ソフトウェアまたはその一部について、いかなる複製も作成することはできません。ただし、いかなる場合であっても、本製品のコントローラボードまたはハードウェアの任意部分に含まれるソフトウェアについては、いかなる複製を作成することもできません。お客様は、本ソフトウェアのいかなる部分についても、ローカライズ、逆アセンブル、デコンパイル、解読、リバースエンジニアリング、ソースコード解読、改変、派生製品の作成、その他いかなる変更も、しないことに同意するものとします。

知的財産権
お客様は、本ソフトウェア、全てのEFI製品、およびその複製物、変更物、派生物についての、あらゆる知的財産権を含む全ての権利、所有権および利益は、EFIとその供給元のみが保有することを認識し、これに同意するものとします。本使用許諾契約で明示された限定的ライセンスを除いて、いかなる権利もライセンスも与えられません。お客様は、いかなる特許権、著作権、営業秘密、商標(登録、未登録を問わず)、またはその他の知的財産権も与えられません。お客様は、いかなるEFIの商標や商号またはそれらと類似したもしくは混乱を生じさせるようなあらゆるマーク、URL、インターネットドメイン名またはシンボルを、お客様ご自身、その関係会社または製品の商号として採用し、登録し、または登録を試みないことに同意するものとします。また、EFIやその供給元の商標権を損なうような、その他のいかなる行為をもしないことに同意するものとします。

守秘義務

本ソフトウェアは、EFI専有の秘密情報であり、お客様は他に配布・開示することはできません。ただし、次の場合に限り、本使用許諾契約上のお客様の一切の権利を他人または他の法人に譲渡することができます。(1)その譲渡が、適用ある全ての輸出関連法規ー米国輸出管理法を含む米国の法律および規則を含みますーにより許され、(2)お客様が、複製物、アップデート、アップグレード、媒体、印刷文書、および本使用許諾契約を含めた本ソフトウェアの全てを第三者に譲渡する場合で、(3)譲渡の際、お客様がバックアップ、アーカイブを含む本ソフトウェアの一切の複製物を保持せず、(4)譲渡先の第三者が本使用許諾契約の全条項に同意する場合。

ライセンスの終了

本ソフトウェアを許可なしで使用、複製、開示した場合、あるいは本使用許諾契約について何らかの不履行があった場合、本ライセンスは自動的に終了し、EFIは他の法律上の救済手段も利用可能となります。ライセンス終了の場合、お客様は本ソフトウェアまたはその構成部分の複製物の全てを破棄しなければなりません。その場合でも、本ソフトウェアに関する守秘義務、保証の免責、責任限定、救済手段、損害、準拠法、裁判管轄権、裁判地、およびEFIの知的財産権に関する本使用許諾契約の全ての条項は、ライセンスの終了後も効力を失いません。

限定保証および免責

EFIは、本ソフトウェアがEFI製品説明書の記載どおりに使用される限り、お客様が受領されてから90日間は、本ソフトウェアが実質的にEFI製品説明書の記載どおりに動作することを保証します。EFIは、本ソフトウェアがお客様の特定の要求に適合すること、本ソフトウェアが停止せず、常に安定して動作を継続し、耐停止でエラーが無いことまたソフトウェアの欠陥は全て修正されることについて、何らの表明も保証もしません。また、EFIは、本ソフトウェア以外の本製品もしくはサービス、または第三者製の製品(ハードウェアまたはソフトウェア)もしくはサービスについて、明示的にも黙示的にも、その性能または信頼性を保証するものではありません。なお、EFIが容認する第三者製の製品以外の製品をインストールした場合、本保証は無効となります。EFIが認める場合を除き、本ソフトウェアまたはEFI製品を使用、改変、および/または修復した場合、本保証は無効となります。さらに、事故、悪用、誤使用、異常使用、ウイルス、ワーム、その他類似の外的要因により本ソフトウェアに問題が起こった場合も、本限定保証は無効になります。

適用される法により許容される最大の範囲で、上記の明示的限定保証(「限定保証」)を除き、EFIは本ソフトウェア、本製品、および/またはいかなるサービスーそれが明示的であれ黙示的であれ、法令に基づくものであれ、本使用許諾契約上のいかなる条項に基づくものであれまたはお客様とのコミュニケーションに基づくものであれーについても、表明または保証をせず、かつお客様はそれを受けることができません。EFIは特に、安全性、商品性、特定目的に対する適合性および第三者の権利侵害がないことを含む全ての黙示的保証、表明および条件から免責されます。ソフトウェアおよび/または製品が停止しないこと、常に安定して動作を継続すること、耐停止でエラーがないことについては、いかなる表明も保証もありません。適用される法により許容される最大の範囲で、一切のソフトウェア、本製品、サービスおよび/または適用ある保証に関するお客様の唯一かつ排他的な救済手段、かつEFIおよびその供給元の責任の全ては、EFIの選択による(1)限定保証に適合しないソフトウェアの修理もしくは交換、または(2)限定保証に適合しないソフトウェアの代金(もし支払われていれば)の返還です。本項に規定された場合を除いて、EFIおよびその供給元は、代金払戻し、返品、交換、または同等の機能を提供するソフトウェアの提供は一切行いません。

責任の限定

適用される法により許容される最大の範囲で、お客様による本ソフトウェア、本製品、サービス、および/またはこの使用許諾契約に関するEFIまたはその供給元に対する一切の請求は、それがどのような提訴内容である場合でも(契約責任、不法行為責任、法定責任またはそれ以外のいずれであるかを問わず)、お客様が当該EFIソフトウェアに対して支払った対価を超えないことに同意するものとします。お客様はこの金額が、本使用許諾契約の目的に適うものであることに同意し、またこの補償額は、EFIおよびEFIの供給元による不法行為または過失によって生じた損失や損害の公正かつ合理的な見積額であることに同意するものとします。適用される法により許容される最大限の範囲で、代替ソフトウェア、代替製品、代替サービスの調達にかかる費用、利益の逸失またはデータの損失、第三者からの請求、その他特別な、間接的、依存的、結果的、懲罰的または付随的損害については、それが本ソフトウェア、本製品、サービスおよび/または本使用許諾契約によって引き起こされたものであっても、EFIおよびその供給元は一切責任を負いません。この責任限定は、たとえEFIおよびその供給元が、そのような損害の可能性を知らされていた場合であっても適用されます。お客様は、本ソフトウェアの価格がこのリスク配分を反映したものであることに同意するものとします。お客様は、上記の責任限定および免責事項が本使用許諾契約において最も重要な条項であり、これら2つの条項にお客様が同意しない限り、EFIは本ソフトウェアの使用許諾を行わないことを認識した上で同意したものとします。

米国の州や司法管轄区域の中には、本使用許諾契約に定める責任の除外および/または限定の一部または全部を許さないところもあるため、上記の責任除外・限定は、お客様に適用がないかもしれません。

デラウェア法人である Adobe Systems Incorporated(以下、Adobe社)(住所：345 Park Avenue, San Jose, California 95110-2704)は、本使用許諾契約が本ソフトウェア、フォントプログラム、書体、商標などお客様の使用に関する条項を含む限りにおいて、本使用許諾契約における第三者たる受益者です。以上の条項はAdobe社の利益のために明示的に設けられたものであり、EFIに加えAdobe社がこれを行使することができます。Adobe社は、本項に記載されたいかなるAdobe社製ソフトウェアおよび技術に関しても、お客様に対して一切の責任を負わないものとします。

輸出制限

本ソフトウェアおよびEFI製品には、米国輸出管理法を含む米国における輸出関連の法律および規則が適用されます。本使用許諾契約で付与されるライセンスは、お客様が、米国における輸出関連法規を含む適用ある全ての輸出関連法規に従うことを前提としています。お客様は、これらの法規に違反する形で、本ソフトウェアおよびEFI製品のいかなる一部も、使用、開示、配布、譲渡、輸出、再輸出しないことに同意するものとします。

政府による使用
アメリカ合衆国政府による本ソフトウェアの使用、複製、開示は、FAR 12.212またはDFARS 227.7202-3 -227.7202-4に定める規制に服し、かつ米国連邦法で要求される範囲において、FAR 52.227-14、Restricted Rights Notice(June 1987) Alternate III(g)(3)(June 1987)またはFAR 52.227-19(June 1987)に定める最小限の限定権利(minimum restricted rights)に服します。技術データは、本使用許諾契約に従って提供される技術データの範囲内で、FAR 12.211およびDFARS 227.7102-2によって保護され、またアメリカ合衆国政府により明示的にに要求される範囲で、DFARS 252.227.7015(November 1995)およびDFARS 252.227-7037(September 1999)に定める限定権利に服します。上述の規定が修正または他の法規により上書きされる場合、その後の同等の規定が適用されるものとします。契約者名はElectronics for Imaging, Inc.です。

準拠法および管轄権
本使用許諾契約の当事者の権利および義務は、あらゆる意味において排他的に、カリフォルニア州法に準拠するものとします。従って、カリフォルニア州住民間でカリフォルニア州内において成立する契約に対する法律が適用されます。国際物品売買契約に関する国連条約およびその他同様の条約は本使用許諾契約には適用されないものとします。本ソフトウェア、本製品、サービス、および/または本使用許諾契約に関連する全ての紛争については、お客様は、カリフォルニア州サンマテオ郡における州裁判所および北カリフォルニア連邦裁判所のみを所轄裁判所とすることに同意するものとします。

一般条項
本使用許諾契約はお客様と Electronics for Imaging, Inc.との完全合意　を表したものであり、本ソフトウェア、本製品、サービス、本使用許諾契約が規定するその他の事項に関する他のやり取りや広告に優先するものです。本使用許諾契約の一部の条項が無効でも、それらの条項は法的強制力を有するのに必要な範囲で修正されたとみなされ、また、それ以外の部分は完全な効力を有するものとします。

ご不明な点がありましたら、EFIのWebサイト(www.efi.com)を参照ください。
Electronics for Imaging, Inc.
303 Velocity Way
Foster City, CA 94404
USA

イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾に関する付記

イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾で言及している「EFIソフトウェア」には、EFI社製品に含まれているオープンソースソフトウェアは含まれておらず、また、イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾は、オープンソースソフトウェアには適用されません。製品に含まれるオープンソースソフトウェアの使用は、イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾とは別に提供され、プリンタソフトウェアCDのOpenSrcフォルダ内のReadme.txtに記載のオープンソースソフトウェア使用許諾に準拠しなければなりません。本製品を使用することは、プリンタソフトウェアCDのOpenSrcフォルダ内のReadme.txtに記載のオープンソースソフトウェア使用許諾に示される条件を受諾したことになります。
オープンソースソフトウェア使用許諾の条件を受諾できない場合、購入日から30日以内以内に領収証と共に製品を購入された販売店にお持ちください。購入時にお支払いになった代金を全額返金致します。

以上

※Adobe Reader の使用について
Adobe Readerは沖データがアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAdobe Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社からAdobe Readerの使用を許諾されることになります。

※商標について
Adobe、Adobe ReaderおよびPostScriptは米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。
Windows、Windows NT は米国内及び各国で登録されたMicrosoft Corporationの登録商標です。
Macintoshは米国Apple Computer, Inc.の登録商標または商標です。
ColorWise、Command WorkStation、EFI、Fieryは、米国特許商標庁および/またはその 他諸国におけるElectronics for Imaging, Inc.の登録商標です。
Fiery Downloader、Fiery Spoolerは、Electronics for Imaging, Inc.の商標です。
その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

索　引

索引

索引

[S]

[T]

[U]

[W]

[ア]

[イ]

[エ]

[オ]

索引

[カ]

[キ]

[ク]

[ケ]

[コ]

[サ]

索引

[シ]

[ス]

[セ]

索引

[ソ]

[タ]

[チ]

[ツ]

[テ]

[ト]

索引

[ナ]

[ニ]

[ネ]

[ノ]

[ハ]

[ヒ]

[フ]

索引

[ヘ]

[ホ]

[マ]

[ミ]

[ム]

[メ]

索引

オキカラーページプリンタ

MICROLINE Pro 9800PS-X

MICROLINE Pro 9800PS-S

MICROLINE Pro 9800PS-E

ユーザーズマニュアル（プリンタ機能編）

発行日　2007年 2月　第2版

発行者　株式会社 沖データ

42952503EE

このマニュアルは再生紙を使用しています。

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

(携帯電話からは03-5833-5710)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）